

取扱い 7月11日(木) 16時00分以降解禁

令和元年7月9日(火)

国土交通省関東地方整備局企画部

記者発表資料

平成30年度 優良工事等局長表彰について

関東地方整備局では、平成30年度に完成した工事、完了した業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、平成30年度優良工事等表彰式を下記により執り行いますのでお知らせいたします。

記

1. 日時
令和元年7月11日(木) 14時30分から
2. 場所
さいたま新都心合同庁舎1号館 2階講堂
3. 表彰件数及び人数 **資料1**参照
 - (1) 優良工事関係(対象工事件数1,023件)
 - 優良工事 74件(68社※) ※()は、重複受賞を除いた社数【特定JVはJVとしてカウント】
 - 優秀工事技術者 62名
 - 安全管理優良受注者 106社
 - (2) 優良業務関係(対象業務件数1,499件)
 - 優良業務 57件(40社※) ※()は、重複受賞を除いた社数【設計共同体は共同体としてカウント】
 - 優秀技術者 58名
 - (3) 工事成績優秀企業認定 32社 **資料2**参照

※1 上記(1)、(2)の優良表彰工事、優良表彰業務の概要、表彰理由は、**参考資料1**～**参考資料3**を参照願います。
4. 当日の取材について
取材希望の方は、当日14時00分までに会場にて受付をお願いいたします。
また、写真撮影等は式の進行の妨げにならないようお願いいたします。

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

問合わせ先

- 優良工事等について(全般関係(港湾空港関係除く))
所属:国土交通省関東地方整備局 企画部
氏名:総括技術検査官 渡邊 稔、技術管理課課長補佐 前田 浩一
電話:048(601)3151(内3117, 3315)
- 優良工事等について(港湾空港関係のみ)
所属:国土交通省関東地方整備局 港湾空港部
氏名:工事安全推進室室長 大村 直樹、安全企画係長 近藤 貴洋
電話:045(211)7419(内5771, 5780)

会場案内図

- さいたま新都心合同庁舎1号館 2階講堂
(埼玉県さいたま市中央区新都心1-1)
「さいたま新都心駅」徒歩5分(JR京浜東北・高崎・宇都宮線)
「北与野駅」徒歩10分(JR埼京線)
※ 公共交通をご利用ください。



平成30年度優良工事等の表彰について

1. 目的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足るものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(安全管理優良受注者表彰)

安全管理優良受注者表彰は、安全管理に優れた受注者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の51事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

3. 選定方針

(優良工事)

- ①当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②工事の難易や、創意工夫、安全対策、週休2日への取り組み等が特に優れているもの、ICT活用により出来形、品質が優れているもの

(優秀工事技術者)

- ①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ②管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

(安全管理優良受注者)

- ①関東地方整備局発注の一般土木工事、アスファルト舗装工事及び港湾・空港土木工事において累計完成工事量が多く、無事故を継続しているもの。

(優良業務及び優秀技術者)

- ①当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的に斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ③技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめているもの。

4. 表彰される件数、人数(別紙1～別紙3参照)

- (1) 優良工事 74件(68社)
 (2) 優秀工事技術者 62名
 (3) 安全管理優良受注者 106社※重複1社あり
 〔 内訳は、アスファルト舗装工事の受注者: 10社
 一般土木工事の受注者 : 97社 〕
 (4) 優良業務 57件(40社)
 (5) 優秀技術者 58名

■参考1 局長表彰数(工事)の昨年度との比較

種別	表彰開始年度	H30 対象件数	H 3 0 年度表彰数				H29 対象件数	H 2 9 年度表彰数			
			一般土木※	維持修繕	その他	合計		一般土木※	維持修繕	その他	合計
優良工事	昭和50年度	1,023	26	10	38	74	1,180	20	9	18	47
優秀工事技術者	平成元年度		24	10	28	62		18	7	19	44
安全管理優良受注者※	平成13年度		97	—	10	107		89	—	9	98

※安全管理優良受注者は、アスファルト舗装、一般土木工事、港湾・空港土木工事から選定する制度です。

※一般土木には、港湾土木、空港等土木も含めて集計しています。

■参考2 局長表彰数(業務)の昨年度との比較

種別	表彰開始年度	H30 対象件数	H 3 0 年度 表彰数	H29 対象件数	H 2 9 年度 表彰数
優良業務	平成3年度	1,499	57	1,541	49
優秀技術者	平成3年度		58		50

5. 工事、業務の概要及び表彰理由

参考資料1～参考資料3参照

6. 表彰式

表彰式は、関東地方整備局長の他、局内幹部が出席して、優良工事受賞の68社(重複受賞除く)と優秀工事技術者受賞の62名、安全管理優良受注者受賞の106社及び優良業務受賞の40社(重複受賞除く)と業務を担当した技術者58名が出席予定であり、局長から表彰状が授与されます。
 また、「平成31年度工事成績優秀企業」認定式も同様にいきます。

7. その他

優良工事、優秀工事技術者、安全管理等の工事で表彰された場合は、総合評価落札方式等において企業の技術力評価が優位になります。

また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合は、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

平成30年度 優良工事・優秀工事技術者 【局長表彰】

別紙1

No.	事務所名	工事名	工種	会社名	優秀工事技術者		週休 2日	ICT
					技術者区分	氏名		
1	渡良瀬川河川事務所	H30花輪地区導流堤下流部外工事	一般土木工事	岩澤建設株式会社	現場代理人	石井 宏幸		
2	甲府河川国道事務所	中部横断帯金第2トンネル工事	一般土木工事	戸田建設株式会社 首都圏土木支店	現場代理人兼 監理技術者	清水陽一郎		
3	甲府河川国道事務所	中部横断城山トンネル(その2)工事	一般土木工事	株式会社竹中土木 東京支店	現場代理人	浦橋 伴仁		
4	鬼怒川ダム統合管理事務所	H28五十里ダム施設改良工事	一般土木工事	大成建設株式会社 関東支店	現場代理人兼 監理技術者	大西 仁志		
5	宇都宮国道事務所	新4号幸主地区改良外工事	一般土木工事	小川工業株式会社	監理技術者	渡辺 修		
6	高崎河川国道事務所	渋川西バイパス入沢他改良その1工事	一般土木工事	沼田土建株式会社	現場代理人兼 監理技術者	佐藤 賢一		○
7	利根川上流河川事務所	H29北川辺水防拠点整備工事	一般土木工事	株式会社ケージーエム	現場代理人	飯島 義人		○
8	利根川上流河川事務所	H29赤津樋管撤去工事	一般土木工事	田部井建設株式会社	現場代理人	福留 啓司		○
9	江戸川河川事務所	H29下内川地区外堤防整備工事	一般土木工事	川村建設株式会社	監理技術者	梅澤 康弘		○
10	京浜河川事務所	H29浅川元本郷外築堤護岸工事	一般土木工事	古久根建設株式会社	監理技術者	高橋 康太		
11	川崎国道事務所	国道16号町田立体ランプ他改良工事	一般土木工事	小雀建設株式会社	監理技術者	越田 英孝		
12	甲府河川国道事務所	H29富士川右岸手打沢排水樋管新設工事	一般土木工事	株式会社新光土木	現場代理人	上松 茂嘉		
13	富士川砂防事務所	H29尾白川第三砂防堰堤改築工事	一般土木工事	道村建設株式会社	監理技術者	加藤 翼		
14	常陸河川国道事務所	H29年度国道6号旭高架橋P8橋脚補修工事	一般土木工事	株式会社新井組 東京支店	—	—		
15	常総国道事務所	東関東前川橋下部その1工事	一般土木工事	昭和建設株式会社	現場代理人	仙波 朋樹		
16	渡良瀬川河川事務所	H29秋山川右岸大古屋地先護岸工事	一般土木工事	河本工業株式会社	監理技術者	武井 一美	○	○
17	北首都国道事務所	東埼玉道路赤岩地区改良その2工事	一般土木工事	金杉建設株式会社	監理技術者	黒田 健介		○
18	江戸川河川事務所	H29惣新田上地区基盤整備工事	一般土木工事	伊田テクノス株式会社	監理技術者	太田 尚		○
19	東京国道事務所	日本橋室町三丁目地下歩道その1工事	一般土木工事	佐藤工業株式会社 東京支店	—	—		
20	京浜河川事務所	H29西湘海岸工事用道路整備工事	一般土木工事	株式会社本間組東京支店	監理技術者	福島 茂希		
21	横浜国道事務所	H29管内改築区間改良(その4)工事	一般土木工事	小雀建設 株式会社	監理技術者	星 雄大		
22	江戸川河川事務所	H29横須賀地区環境護岸整備工事	一般土木工事	金杉建設株式会社	監理技術者	大島 亮	○	○
23	江戸川河川事務所	H29中野台地区低水護岸等工事	一般土木工事	松浦建設株式会社	現場代理人兼 監理技術者	松浦 宏統	○	
24	大宮国道事務所	H28・29大宮出張所管内舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	世紀東急工業株式会社北関東支店	監理技術者	坂本 修一		
25	宇都宮国道事務所	H28・29下野笹原電線共同溝工事	アスファルト舗装工事	株式会社関電工	現場代理人兼 監理技術者	斉藤 智		
26	宇都宮国道事務所	東三島地区改良他工事	アスファルト舗装工事	大有建設株式会社東京支店	現場代理人	馬淵 智仁		
27	常陸河川国道事務所	H30国道51号潮来舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	日東エンジニアリング株式会社	—	—	○	
28	東京国道事務所	H30駒形地区舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	株式会社佐藤渡辺 関東支店	—	—	○	
29	首都国道事務所	舞浜立体海側上部工事	鋼橋上部工事	株式会社横河ブリッジ	監理技術者	得原 大輔		
30	宇都宮国道事務所	新4号五霞跨道橋上部工事	鋼橋上部工事	株式会社横河NSエンジニアリング	監理技術者	伊達 涉		
31	大宮国道事務所	H29・30笹目橋(上り)耐震補強工事	鋼橋上部工事	株式会社 IHIインフラ建設 関東支店	—	—		
32	東京国道事務所	国道246号渋谷駅東口歩道橋架替工事	鋼橋上部工事	国道246号渋谷駅東口歩道橋架替 工事東急・JFE特定建設工事共同企 業体	—	—		
33	国営常陸海浜公園事務所	H30国営ひたち海浜公園園路改修他工事	造園工事	株式会社水庭農園	現場代理人	遠藤 義之	○	○
34	国営昭和記念公園事務所	H30昭和維持管理工事	造園工事	日産緑化株式会社	監理技術者	矢野 孝紀	○	
35	常陸河川国道事務所	H30鹿嶋国道管内緑地管理工事	造園工事	株式会社千本杉	—	—	○	
36	長野国道事務所	H29・30上田緑地管理工事	造園工事	林業笠原造園株式会社	—	—		
37	甲武営繕事務所	荻窪税務署(18)移転建築改修工事	建築工事	三幸建設工業株式会社	現場代理人兼 監理技術者	渡邊 昭生		
38	東京第一営繕事務所	神田税務署(17)建築改修その他工事	建築工事	飛鳥建設株式会社首都圏建築支店	監理技術者	上村 直人		
39	横浜営繕事務所	横浜税関本関外1件(17)建築改修その他工事	建築工事	株式会社渡辺組	現場代理人兼 監理技術者	井嶋進也		
40	東京第二営繕事務所	国土交通省青海総合庁舎(16)建築改修工事	建築工事	名工建設株式会社東京支店	監理技術者	山田 晴彦		
41	甲武営繕事務所	荻窪税務署(18)移転電気設備改修工事	電気設備工事	扶桑電機株式会社	現場代理人兼 監理技術者	中島 友幸		
42	甲武営繕事務所	気象庁清瀬庁舎(16)電気設備改修その他工事	電気設備工事	栗原工業株式会社 東京本店	現場代理人	宮本 真介		
43	甲武営繕事務所	気象庁清瀬庁舎(16)機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	株式会社 日立プラントサービス	現場代理人兼 監理技術者	折口 悦久		
44	東京第一営繕事務所	国立女性教育会館(18)機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	第一設備工業株式会社関東支店	現場代理人兼 監理技術者	内野 光二		
45	甲府河川国道事務所	中部横断醍醐山トンネル舗装(その2)工事	セメント・コンクリート舗装工事	株式会社早野組	—	—		
46	甲府河川国道事務所	H30中部横断醍醐山トンネル舗装工事	セメント・コンクリート舗装工事	鹿島道路株式会社 関東支店	—	—		
47	甲府河川国道事務所	中部横断椿川橋上部工事	プレストレスト・コンクリート工事	オリエンタル白石株式会社 東京支店	現場代理人	駒勝彦		
48	日光砂防事務所	H28稲荷川上流崩壊地対策工事	法面処理工事	中村土建株式会社	監理技術者	齊藤 孝宏		

No.	事務所名	工事名	工種	会社名	優秀工事技術者		週休 2日	ICT
					技術者区分	氏名		
49	相武国道事務所	H29吉野地区(その1)他防災工事	法面処理工事	日特建設株式会社 東京支店	監理技術者	清水 敏行		
50	霞ヶ浦河川事務所	H30常陸川水門塗装工事	塗装工事	株式会社サトウ塗工社	主任技術者	佐藤 優子		
51	大宮国道事務所	H29・30熊谷維持工事	維持修繕工事	小川工業株式会社	現場代理人	森 真一郎		
52	北首都国道事務所	平成29年度潮郷橋取付橋他橋梁補修補強工事	維持修繕工事	東鉄工業株式会社埼玉支店	現場代理人	中川 貴史		
53	利根川下流河川事務所	H30北千葉導水路第一導水路区間補修工事	維持修繕工事	株式会社アジア開発興業	監理技術者	山田 輝夫	○	
54	千葉国道事務所	H28・H29国道127号金谷地区他防災対策工事	維持修繕工事	ライト工業株式会社 関東防災統括支店	監理技術者	宮川 洋二		
55	荒川下流河川事務所	H28荒川左岸新芝川排水機場耐震対策工事	維持修繕工事	株式会社近藤組 関東支店	監理技術者	澤田 斉		
56	利根川上流河川事務所	H30八斗島管内右岸河川維持工事	維持修繕工事	古郡建設株式会社	現場代理人	山中 薫		
57	江戸川河川事務所	H29・30運河河川維持工事	維持修繕工事	戸邊建設株式会社	現場代理人兼 監理技術者	迫田 栄光		
58	千葉国道事務所	H30国道357号秋津第一歩道橋補修工事	維持修繕工事	株式会社横河ブリッジ	現場代理人兼 監理技術者	高草木 智也		
59	千葉国道事務所	H29国道16号木更津大橋(下り)橋梁補修工事	維持修繕工事	ショーボンド建設株式会社 千葉支店	現場代理人兼 監理技術者	大野 達也		
60	長野国道事務所	H29借宿跨道橋補修工事	維持修繕工事	木下建工株式会社	監理技術者	鷹野 正明		
61	荒川下流河川事務所	H29荒川左岸臨海緊急用船着場浚渫工事	河川しゅんせつ工事	若築建設株式会社東京支店	監理技術者	柿本 政二	○	
62	甲武営繕事務所	八王子区検察庁仮庁舎(H30)新営工事	プレハブ建築工事	大和リース株式会社 東京本店	現場代理人兼 監理技術者	掛川 智宏		
63	利根川下流河川事務所	H28北千葉導水路操作制御設備修繕工事	機械設備工事	株式会社荏原製作所 東京支社	監理技術者	石田 博之		
64	相模川水系広域ダム管理事務所	H30宮ヶ瀬ダム流木止設備改修工事	機械設備工事	ゼニヤ海洋サービス株式会社 東京営業所	主任技術者	服部 浩二	○	
65	鬼怒川ダム統合管理事務所	H30川俣ダム主放流設備修繕工事	機械設備工事	佐藤鉄工株式会社 東京営業所	現場代理人兼 監理技術者	前原 毅		
66	鬼怒川ダム統合管理事務所	H29五十里ダム施設改良電気通信設備工事	通信設備工事	三菱電機システムサービス株式会 社	現場代理人兼 監理技術者	河合 敦		
67	甲府河川国道事務所	中部横断下部温泉早川六郷ラジオ再放送設備他工事	通信設備工事	日本電子サービス株式会社	監理技術者	久保田 晃史		
68	鬼怒川ダム統合管理事務所	H29管内迂回通信網IP伝送設備更新工事	通信設備工事	富士通株式会社	主任技術者	田中 良重		
69	利根川ダム統合管理事務所	H30利根ダム管内電源設備工事	受変電設備工事	千代田電興株式会社	—	—	○	
70	ハッ場ダム工事事務所	H29ハッ場ダム高圧受変電設備工事	受変電設備工事	富士電機株式会社	—	—		
71	江戸川河川事務所	H30坂川分派揚水機場電気設備改修工事	受変電設備工事	株式会社有電社 東京支店	現場代理人兼 監理技術者	森山 秀樹	○	
72	鹿島港湾・空港整備事務所	鹿島港外港地区南防波堤築造工事(その3)	港湾土木工事	五洋建設株式会社 東京土木支店	現場代理人	井手口 佑		
73	鹿島港湾・空港整備事務所	鹿島港外港地区中央防波堤付属施設築造工事(その2)	港湾土木工事	株式会社本間組東京支店	監理技術者	渡辺 努		
74	東京空港整備事務所	東京国際空港国際線地区連絡道路橋ランプ下部工事(その2)	空港土木工事	若築建設株式会社 東京支店	監理技術者	岡村 純		

平成30年度安全管理優良表彰

(1) アスファルト舗装工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	福田道路（株）	新潟県新潟市	9
2	（株）佐藤渡辺	東京都港区	5
3	三井住建道路（株）	東京都新宿区	10
4	常盤工業（株）	東京都千代田区	8
5	（株）関電工	東京都港区	6
6	戸田道路（株）	東京都中央区	7
7	（株）竹中道路	東京都江東区	12
8	東京舗装工業（株）	東京都千代田区	3
9	（株）早野組	山梨県甲府市	8
10	川上建設（株）	栃木県鹿沼市	5

(2) 一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	大成建設（株）	東京都新宿区	6
2	戸田建設（株）	東京都中央区	7
3	（株）竹中土木	東京都江東区	3
4	（株）銭高組	大阪府大阪市	5
5	佐田建設（株）	群馬県前橋市	3
6	（株）加賀田組	新潟県新潟市	4
7	（株）早野組	山梨県甲府市	7
8	名工建設（株）	愛知県名古屋市	3
9	村本建設（株）	奈良県北葛城郡	3
10	（株）新井組	兵庫県西宮市	12
11	奥村組土木興業（株）	大阪府大阪市	3
12	（株）ピーエス三菱	東京都中央区	5
13	株木建設（株）	茨城県水戸市	4
14	共立建設（株）	東京都渋谷区	16
15	木下建設（株）	長野県飯田市	7
16	関口工業（株）	埼玉県志木市	11
17	古郡建設（株）	埼玉県深谷市	5
18	宮下工業（株）	群馬県前橋市	12
19	河本工業（株）	群馬県館林市	17
20	小川工業（株）	埼玉県行田市	20

(2) 一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
21	馬淵建設（株）	神奈川県横浜市	11
22	（株）岡谷組	長野県岡谷市	20
23	池下工業（株）	群馬県前橋市	15
24	奈良建設（株）	神奈川県横浜市	28
25	（株）北條組	長野県長野市	4
26	（株）畔蒜工務店	千葉県山武郡	5
27	常陽建設（株）	茨城県取手市	14
28	（株）ユーディケー	埼玉県さいたま市	3
29	サイレキ建設工業（株）	埼玉県加須市	9
30	金杉建設（株）	埼玉県春日部市	20
31	（株）堀建設	千葉県野田市	9
32	松本建設（株）	富山県砺波市	4
33	伊田テクノス（株）	埼玉県東松山市	9
34	長田組土木（株）	山梨県甲府市	9
35	畑八開発（株）	長野県南佐久郡	7
36	大勝建設（株）	大阪府大阪市	5
37	田部井建設（株）	埼玉県熊谷市	11
38	菅原建設（株）	茨城県水戸市	3
39	古谷建設（株）	千葉県山武郡	13
40	（株）ナカノフドー建設	東京都千代田区	6
41	中原建設（株）	埼玉県川口市	4
42	（株）飯塚工業	山梨県笛吹市	8
43	工建設（株）	千葉県千葉市	10
44	松崎建設（株）	茨城県潮来市	18
45	（株）ケージーエム	埼玉県熊谷市	13
46	昭和建設（株）	茨城県水戸市	7
47	川村建設（株）	埼玉県幸手市	19
48	キムラ工業（株）	茨城県牛久市	17
49	松浦建設（株）	千葉県野田市	16
50	東邦建設（株）	千葉県成田市	10
51	萬屋建設（株）	群馬県沼田市	10
52	湯澤工業（株）	山梨県南アルプス市	11
53	（株）秋山工務店	茨城県日立市	5
54	中村土建（株）	栃木県宇都宮市	7
55	岩澤建設（株）	栃木県足利市	7
56	渡辺建設（株）	群馬県吾妻郡	8
57	真下建設（株）	埼玉県本庄市	4
58	阿部建設（株）	千葉県旭市	5
59	（株）ケイワールド日清	埼玉県さいたま市	5
60	古久根建設（株）	東京都文京区	4

(2) 一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
61	岡田土建（株）	千葉県銚子市	7
62	大勝建設（株）	茨城県神栖市	7
63	高橋建設（株）	茨城県行方市	7
64	潮田建設（株）	栃木県小山市	3
65	荒木建設工業（株）	埼玉県さいたま市	5
66	（株）エス・ケイ・ディ	神奈川県平塚市	5
67	（株）山藤組	群馬県桐生市	8
68	磯部建設（株）	栃木県日光市	4
69	石井工業（株）	千葉県香取市	5
70	井上建設（株）	山梨県南巨摩郡	7
71	（株）黒澤組	長野県南佐久郡	3
72	山菊開発（株）	栃木県佐野市	6
73	名倉建設（株）	埼玉県吉川市	5
74	宮内建設（株）	神奈川県横浜市	3
75	（株）高橋芝園土木	茨城県古河市	5
76	富士島建設（株）	山梨県韮崎市	3
77	（株）宮下組	長野県上田市	4
78	北都建設工業（株）	茨城県土浦市	4
79	大新工業（株）	山梨県甲府市	4
80	（株）新みらい	茨城県つくばみらい市	5
81	中野土建（株）	長野県中野市	4
82	（株）波崎建設	茨城県神栖市	7
83	美才治・清水（共）	群馬県吾妻郡	6
84	（株）赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	5
85	大坂建鋼（株）	茨城県常総市	3
86	細谷建設工業（株）	茨城県稲敷郡	3
87	那須土木（株）	栃木県大田原市	3
88	三晃建設（株）	栃木県日光市	6
89	金成重機建設（株）	茨城県日立市	3
90	東光建設（株）	群馬県吾妻郡	5
91	（株）サンセイ	埼玉県秩父市	5
92	（株）戸室組	栃木県佐野市	5
93	中村建設（株）	東京都立川市	4
94	丹澤建設工業（株）	山梨県西八代郡市	3
95	都建設（株）	群馬県吾妻郡	3
96	（株）寿組	神奈川県相模原市	4
97	長山工業（株）	茨城県常陸大宮市	4

平成30年度 優良業務・優秀技術者 【局長表彰】

別紙2

No.	事務所名	業務名	業種	会社名	優秀技術者	
					技術者区分	氏名
1	横浜国道事務所	H30国道357号東京湾岸道路測量調査業務	測量	株式会社 バスコ 横浜支店	主任技術者	下妻 勇輔
2	富士川砂防事務所	H29釜無川流域航空レーザ測量業務	測量	中日本航空株式会社 東京支社	主任技術者	高橋 弘
3	鬼怒川ダム統合管理事務所	H30鬼怒川上流ダム群貯水池堆砂測量他業務	測量	アジア航測株式会社 北関東支店	主任技術者	田崎 弘太郎
4	常陸河川国道事務所	H30年那珂川大野地区外測量業務	測量	ホコタ設計コンサルタンツ株式会社	主任技術者	細谷 一男
5	江戸川河川事務所	H30江戸川流量観測業務	測量	国内調査測量株式会社	主任技術者	木村 義男
6	江戸川河川事務所	H30江戸川管内測量業務	測量	株式会社新星コンサルタント	主任技術者	飯田 貴博
7	利根川水系砂防事務所	H29東靴屋沢外測量業務	測量	株式会社伊藤測量設計	主任技術者	伊藤 奨
8	荒川上流河川事務所	H29・30西浦和出張所管内定期縦横断測量業務	測量	国際測地株式会社	主任技術者	臺 達樹
9	大宮国道事務所	平成29年度上尾道路台帳作成他業務	測量	国際測地株式会社	主任技術者	村田 順
10	荒川下流河川事務所	H29荒川下流管内測量調査業務	測量	株式会社新星コンサルタント	主任技術者	長塚 賢
11	東京国道事務所	H30品川出張所管内道路占用適正化業務	測量	株式会社サンテックインターナショナル	主任技術者	奥谷 隆一郎
12	富士川砂防事務所	UAVによる河道閉塞状況調査・測量業務	測量	昭和測量株式会社	主任技術者	堀内 太一
13	利根川ダム統合管理事務所	H30利根川ダム管内測量業務	測量	株式会社タイヨーエンジニア	主任技術者	柳澤 直実
14	営繕部	日本バイオアッセイ研究センター耐震改修外(16)設計業務	建築関係建設 コンサルタント業務	株式会社あい設計 東京支社	管理技術者	金崎 博之
15	営繕部	九段合同庁舎外(18)設備改修設計業務	建築関係建設 コンサルタント業務	株式会社総合設備コンサルタント	管理技術者	高橋 隆雄
16	営繕部	関東管区警察局小平宿舎耐震改修外(18)設計業務	建築関係建設 コンサルタント業務	株式会社ニュージェック 関東支店	管理技術者	權田 正義
17	利根川上流河川事務所	H30五霞・栗橋地区外堤防整備検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社地圏総合コンサルタント 東京支店	管理技術者	新見 哲也
18	長野国道事務所	H30松本波田道路構造物等設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社 長野事務所	管理技術者	服部 達也
19	二瀬ダム管理所	H29荒川贄川地区盛土設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社 北関東事務所	管理技術者	稲垣 裕
20	常陸河川国道事務所	H29大杉山揚水機場詳細設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	管理技術者	重松 栄児
21	下館河川事務所	H30鬼怒川・小貝川減災対策検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	一般財団法人河川情報センター	管理技術者	鮎川 一史
22	常総国道事務所	東関東水戸線道路修正設計他業務29C3	土木関係建設 コンサルタント業務	復建調査設計株式会社 東京支社	管理技術者	小林 直樹
23	高崎河川国道事務所	H30道路整備効果検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	香月 寛之
24	利根川水系砂防事務所	H29浅間山・草津白根山減災対策検討他業務	土木関係建設 コンサルタント業務	一般財団法人砂防・地すべり技術セン ター	管理技術者	栢木 敏仁
25	ハッ場ダム工事事務所	H29ハッ場ダム関連地域振興検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社 群馬営業所	管理技術者	奥川良介
26	荒川上流河川事務所	H30荒川第二・三調節池内水路施設検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社 北関東事務所	管理技術者	岡部 貴之
27	江戸川河川事務所	H29中川六ツ木地区堤防等検討設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	東京コンサルタンツ株式会社関東支店	担当技術者	春名 佑一
28	荒川下流河川事務所	H30新河岸川流域総合治水・水循環再生検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社東京支店	管理技術者	内山 雄介
29	相武国道事務所	30G管内道路計画検討	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	佐野 薫
30	相模川水系広域ダム管理事務所	H30宮ヶ瀬ダム管内水辺現地調査(底生動物)業務	土木関係建設 コンサルタント業務	いであ株式会社	管理技術者	鳥居 高明
31	京浜河川事務所	平成29年度多摩川水系築堤護岸詳細設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	セントラルコンサルタント株式会社 横浜営業所	管理技術者	河村 善徳
32	川崎国道事務所	平成30年度川崎国道事業整備効果検討業務(その1)	土木関係建設 コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター	管理技術者	島袋 哲
33	東京外かく環状国道事務所	H29外環工事関係設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社片平新日本技研	管理技術者	伊藤 博
34	長野国道事務所	H29松本波田道路他橋梁等設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 北関東事務所	管理技術者	追谷 健吾
35	利根川ダム統合管理事務所	H30藤原・相俣ダム関連構造物耐震性能照査検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社群馬営業所	管理技術者	桑原 真吾
36	河川部	H30関東地方水源地域施設管理検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	一般財団法人水源地環境センター	管理技術者	高橋 定雄
37	常陸河川国道事務所	H29久慈川・那珂川堤防補強設計他業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所東京本社	管理技術者	白根 直樹
38	霞ヶ浦河川事務所	H30霞ヶ浦河川事務所管内河川管理施設監理検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 茨城事務所	管理技術者	鈴木 健彦
39	日光砂防事務所	H30土砂洪水氾濫対策(大谷川・男鹿川流域)検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	金野崇史
40	渡良瀬川河川事務所	H29渡良瀬川中流築堤計画検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 関東センター	管理技術者	谷口 和昭
41	利根川上流河川事務所	H30渡良瀬第2調節池湿地再生調査検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社 北関東事務所	管理技術者	道家 健太郎
42	大宮国道事務所	平成30年度本庄道路歩道橋詳細設計他業務委託	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	管理技術者	村瀬 順一
43	相武国道事務所	29G管内道路計画検討(その2)業務	土木関係建設 コンサルタント業務	大日本コンサルタント株式会社 関東支社	管理技術者	伊藤 大
44	相武国道事務所	30G管内渋滞対策検討	土木関係建設 コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 事業統括本部	管理技術者	中村 悟
45	京浜河川事務所	平成30年度多摩川魚類遡上等調査業務	土木関係建設 コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント	管理技術者	池村 彰人
46	横浜国道事務所	H30横浜国道管内整備効果検討(その1)業務	土木関係建設 コンサルタント業務	セントラルコンサルタント 株式会社 横浜営業所	管理技術者	津田 宗一郎
47	鬼怒川ダム統合管理事務所	H29五十里ダム貯水池運用検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	日本工営株式会社栃木営業所	管理技術者	秋本 淳一

No.	事務所名	業務名	業種	会社名	優秀技術者	
					技術者区分	氏名
48	関東技術事務所	H30路面性状測定・舗装劣化検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	H30路面性状測定・舗装劣化検討業務オリエンタルコンサルタンツ・国際航業・レインボー・コンサルタント設計共同体	管理技術者	坂口 浩昭
49	荒川上流河川事務所	H29荒川上流管内地質調査業務	地質調査業務	株式会社地研コンサルタンツ	主任技術者	阿部 博
50	江戸川河川事務所	H29坂川護岸現況把握調査業務	地質調査業務	応用地質株式会社東京事務所	主任技術者	新清 晃
51	常総国道事務所	東関道補償説明等業務30E6	補償関係 コンサルタント業務	一般財団法人公共用地補償機構	主任担当者	菅谷 昭彦
52	大宮国道事務所	平成29年度大宮国道上尾道路2期用地調査等業務(その1)	補償関係 コンサルタント業務	株式会社四門	主任担当者	伊藤 正敏
53	常陸河川国道事務所	H30国道6号勿来バイパス用地調査等(No. 42・No. 54間)業務	補償関係 コンサルタント業務	株式会社ミカミ	主任担当者	斎藤 一誠
54	渡良瀬川河川事務所	H29渡良瀬川川口川三号砂防堰堤用地調査等業務	補償関係 コンサルタント業務	日昌測量設計株式会社	主任担当者	塚原 一寿
55	鹿島港湾・空港整備事務所	鹿島港及び茨城港港湾整備に関する検討業務	建設コンサルタント等	日本海洋コンサルタント(株)	管理技術者	久下 真一
56	京浜港湾事務所	横浜港新本牧地区における施設整備検討業務	建設コンサルタント等	パシフィックコンサルタンツ(株)首都圏本社	管理技術者	鈴木 信夫
57	横浜港湾空港技術調査事務所	横浜港本牧地区岸壁構造検討業務	建設コンサルタント等	(株)日本港湾コンサルタント	管理技術者	柴田 大介

平成 3 0 年度 優秀技術者 【局長表彰】

No.	事務所名	業務名	業種	会社名	優秀技術者	
					技術者区分	氏名
1	常陸河川国道事務所	H29・30常陸管内流量観測方策検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社首都圏本社	管理技術者	浜口 憲一郎

平成31年度 工事成績優秀企業 局長認定について

1. 背景と目的

国土交通省においては、受注者の適切な選定及び指導育成を図るため、平成13年3月に請負工事成績評定要領を定め、地方整備局が発注する直轄工事において、工事の施工状況や工事目的物の品質等について請負工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）を実施しているところです。

平成13年4月施行の「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（以下「適正化法」という。）では、工事成績評定の結果を原則として公表するなど公共工事の透明性が求められるとともに、平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」においては、公共工事の品質確保にあたり、民間事業者の能力が適切に評価され、それらを一層活用することが求められたところです。

工事成績優秀企業認定は、これらの状況を踏まえ、工事成績評定の透明性確保と民間事業者の技術力の一層の向上を図ることを目的として創設した制度です。

2. 選定方法

工事成績優秀企業は、関東地方整備局（港湾空港部を除く。）において過去2カ年度（平成29年4月1日～平成31年3月31日）に完成した土木工事の工事成績評定結果をもとに、当該工事を受注した企業の工事成績評定点の平均点を算出し、企業の工事成績評定結果のランキングを作成し（但し、過去2カ年に3件以上、下記10業種の土木工事を受注した業者に限る。）優良工事等選定委員会において審査を行い選定したものです。

■工事成績優秀企業局長認定の対象企業

下記（1）、（2）に該当する工事の実績を3件以上有する企業を対象とし、選定。

なお、（3）に該当する企業については、選定しない。

（1）対象工事

関東地方整備局発注工事で過去2カ年度（平成29年4月1日～平成31年3月31日）に完成した直轄土木工事。

（2）対象工種

工事請負業者選定事務処理要領に規定された21工事種別のうち、下記の10工種を対象とする（※建築、機械、電気通信等は除く）。

- ①一般土木工事、②アスファルト舗装工事、③鋼橋上部工事、④セメント・コンクリート舗装工事、
- ⑤プレストレスト・コンクリート工事、⑥法面処理工事、⑦河川しゅんせつ工事、⑧グラウト工事、
- ⑨杭打工事、⑩維持修繕工事

（3）その他

（1）、（2）に該当する企業でも優良工事等選定委員会の審査により認定にふさわしくないと認められる場合は、選定しない。

3. 選定方針

工事成績評定の平均点が80点以上の企業かつ、工事成績優秀認定企業としてふさわしい企業。

4. 認定される企業数等

番号	会社名	所在地	平均点
1	(株)木下建設	埼玉県白岡市	82
2	(株)新井組	兵庫県西宮市	81
3	荒木建設工業(株)	埼玉県さいたま市	81
4	岩澤建設(株)	栃木県足利市	81
5	岡田土建(株)	千葉県銚子市	81
6	小川工業(株)	埼玉県行田市	81
7	水郷建設(株)	茨城県潮来市	81
8	瀧上工業(株)	愛知県半田市	81
9	(株)畔蒜工務店	千葉県山武郡	80
10	(株)IHIインフラ建設	東京都江東区	80
11	石井工業(株)	千葉県香取市	80
12	石川建設(株)	群馬県太田市	80
13	(株)奥村組	大阪府大阪市	80
14	(株)ガイアート	東京都新宿区	80
15	(株)加賀田組	新潟県新潟市	80
16	金杉建設(株)	埼玉県春日部市	80
17	(株)関電工	東京都港区	80
18	(株)ケージーエム	埼玉県熊谷市	80
19	小林工業(株)	群馬県前橋市	80
20	サイレキ建設工業(株)	埼玉県加須市	80
21	JFEエンジニアリング(株)	神奈川県横浜市	80
22	昭和建設(株)	茨城県水戸市	80
23	(株)銭高組	大阪府大阪市	80
24	大成建設(株)	東京都新宿区	80
25	田部井建設(株)	埼玉県熊谷市	80
26	東光建設(株)	群馬県吾妻郡	80
27	戸田建設(株)	東京都中央区	80
28	日東エンジニアリング(株)	茨城県土浦市	80
29	日特建設(株)	東京都中央区	80
30	古郡建設(株)	埼玉県深谷市	80
31	松浦建設(株)	千葉県野田市	80
32	ライト工業(株)	東京都千代田区	80

5. 認定式

認定式は、関東地方整備局長のほか幹部が出席して、工事成績優秀企業認定された企業が出席し、局長から工事成績優秀企業認定書が授与されます。

なお、認定式は「平成30年度優良工事等局長表彰式」と併せて開催します。

6. その他

①認定された工事成績優秀企業は、工事を受注した際には発注者が行う中間技術検査を省略することができます。また、総合評価方式において企業の評価が優位になります。

②「請負工事成績評価の平均点ランキング」については、別紙4のとおりです。

平成29・30年度 請負工事成績評定の平均点ランキング

別紙4

番号	順位	会社名	所在地	平均点
1	1	(株)木下建設	埼玉県白岡市	82
2	2	(株)新井組	兵庫県西宮市	81
3	2	荒木建設工業(株)	埼玉県さいたま市	81
4	2	岩澤建設(株)	栃木県足利市	81
5	2	岡田土建(株)	千葉県銚子市	81
6	2	小川工業(株)	埼玉県行田市	81
7	2	水郷建設(株)	茨城県潮来市	81
8	2	瀧上工業(株)	愛知県半田市	81
9	9	(株)畔蒜工務店	千葉県山武郡	80
10	9	(株)IHIインフラ建設	東京都江東区	80
11	9	(株)安藤・間	東京都港区	80
12	9	石井工業(株)	千葉県香取市	80
13	9	石川建設(株)	群馬県太田市	80
14	9	(株)奥村組	大阪府大阪市	80
15	9	(株)ガイアート	東京都新宿区	80
16	9	(株)加賀田組	新潟県新潟市	80
17	9	金杉建設(株)	埼玉県春日部市	80
18	9	(株)関電工	東京都港区	80
19	9	(株)ケージーエム	埼玉県熊谷市	80
20	9	小林工業(株)	群馬県前橋市	80
21	9	サイレキ建設工業(株)	埼玉県加須市	80
22	9	JFEエンジニアリング(株)	神奈川県横浜市	80
23	9	清水建設(株)	東京都中央区	80
24	9	昭和建設(株)	茨城県水戸市	80
25	9	(株)銭高組	大阪府大阪市	80
26	9	大成建設(株)	東京都新宿区	80
27	9	田部井建設(株)	埼玉県熊谷市	80
28	9	東光建設(株)	群馬県吾妻郡	80
29	9	戸田建設(株)	東京都中央区	80
30	9	西松建設(株)	東京都港区	80
31	9	日東エンジニアリング(株)	茨城県土浦市	80
32	9	日特建設(株)	東京都中央区	80
33	9	古郡建設(株)	埼玉県深谷市	80
34	9	松浦建設(株)	千葉県野田市	80
35	9	ライト工業(株)	東京都千代田区	80
36	36	(株)アジア開発興業	千葉県印西市	79
37	36	(株)飯塚工業	山梨県笛吹市	79
38	36	池下工業(株)	群馬県前橋市	79
39	36	池原工業(株)	群馬県吾妻郡	79
40	36	伊田テクノス(株)	埼玉県東松山市	79
41	36	岩崎工業(株)	群馬県太田市	79
42	36	大林道路(株)	東京都千代田区	79
43	36	奥村組土木興業(株)	大阪府大阪市	79
44	36	(株)鹿熊組	長野県長野市	79
45	36	(株)片柳建設	栃木県佐野市	79
46	36	川村建設(株)	埼玉県幸手市	79
47	36	北川ヒューテック(株)	石川県金沢市	79
48	36	キムラ工業(株)	茨城県牛久市	79
49	36	(株)寿組	神奈川県相模原市	79
50	36	(株)サンタキザワ	長野県飯山市	79
51	36	(株)山藤組	群馬県桐生市	79
52	36	(株)清水インダストリー	群馬県高崎市	79
53	36	大勝建設(株)	茨城県神栖市	79
54	36	大成ロテック(株)	東京都新宿区	79
55	36	高橋建設(株)	茨城県行方市	79
56	36	(株)竹中土木	東京都江東区	79

平成29・30年度 請負工事成績評定の平均点ランキング

別紙4

番号	順位	会社名	所在地	平均点
57	36	東亜建設工業(株)	東京都新宿区	79
58	36	東亜道路工業(株)	東京都港区	79
59	36	戸邊建設(株)	千葉県野田市	79
60	36	(株)巴コーポレーション	東京都中央区	79
61	36	中村建設(株)	東京都立川市	79
62	36	中村土建(株)	栃木県宇都宮市	79
63	36	(株)NIPPO	東京都中央区	79
64	36	畑八開発(株)	長野県南佐久郡	79
65	36	(株)ピーエス三菱	東京都中央区	79
66	36	(株)美才治林業	群馬県吾妻郡	79
67	36	古谷建設(株)	千葉県山武郡	79
68	36	(株)堀建設	千葉県野田市	79
69	36	真下建設(株)	埼玉県本庄市	79
70	36	松崎建設(株)	茨城県潮来市	79
71	36	馬淵建設(株)	神奈川県横浜市	79
72	36	(株)宮下組	長野県上田市	79
73	36	宮下工業(株)	群馬県前橋市	79
74	36	(株)望月組土木	山梨県甲府市	79
75	36	山菊開発(株)	栃木県佐野市	79
76	36	(株)横河ブリッジ	千葉県船橋市	79
77	36	(株)吉田組	兵庫県姫路市	79
78	36	若築建設(株)	東京都目黒区	79
79	36	渡辺建設(株)	群馬県吾妻郡	79
80	80	あおみ建設(株)	東京都港区	78
81	80	(株)赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	78
82	80	(株)秋山工務店	茨城県日立市	78
83	80	新井土木(株)	茨城県常総市	78
84	80	井上建設(株)	山梨県南巨摩郡	78
85	80	(株)エス・ケイ・ディ	神奈川県平塚市	78
86	80	(株)岡谷組	長野県岡谷市	78
87	80	長田組土木(株)	山梨県甲府市	78
88	80	鹿島道路(株)	東京都文京区	78
89	80	川上建設(株)	栃木県鹿沼市	78
90	80	菊水建設(株)	東京都葛飾区	78
91	80	共立建設(株)	東京都渋谷区	78
92	80	(株)黒澤組	長野県南佐久郡	78
93	80	国土開発工業(株)	神奈川県厚木市	78
94	80	小雀建設(株)	神奈川県横浜市	78
95	80	五洋建設(株)	東京都文京区	78
96	80	佐田建設(株)	群馬県前橋市	78
97	80	(株)佐藤渡辺	東京都港区	78
98	80	(株)サンセイ	埼玉県秩父市	78
99	80	(株)島村工業	埼玉県比企郡	78
100	80	常陽建設(株)	茨城県取手市	78
101	80	(株)新光土木	山梨県甲斐市	78
102	80	新日本工業(株)	東京都江東区	78
103	80	世紀東急工業(株)	東京都港区	78
104	80	関口工業(株)	埼玉県志木市	78
105	80	太啓建設(株)	愛知県豊田市	78
106	80	大新工業(株)	山梨県甲府市	78
107	80	大有建設(株)	愛知県名古屋市中区	78
108	80	(株)高橋芝園土木	茨城県古河市	78
109	80	(株)高橋土建	埼玉県川越市	78
110	80	工建設(株)	千葉県千葉市	78
111	80	(株)竹中道路	東京都江東区	78
112	80	多田建設(株)	東京都江東区	78

平成29・30年度 請負工事成績評定の平均点ランキング

別紙4

番号	順位	会社名	所在地	平均点
113	80	田中建設(株)	群馬県伊勢崎市	78
114	80	塚本建設(株)	群馬県藤岡市	78
115	80	東京舗装工業(株)	東京都千代田区	78
116	80	東綱橋梁(株)	栃木県下野市	78
117	80	東鉄工業(株)	東京都新宿区	78
118	80	東邦建設(株)	千葉県成田市	78
119	80	東洋建設(株)	東京都千代田区	78
120	80	戸田道路(株)	東京都中央区	78
121	80	中島建設(株)	群馬県吾妻郡	78
122	80	中野土建(株)	長野県中野市	78
123	80	(株)ナカノフドー建設	東京都千代田区	78
124	80	長山工業(株)	茨城県常陸大宮市	78
125	80	名倉建設(株)	埼玉県吉川市	78
126	80	奈良建設(株)	神奈川県横浜市	78
127	80	(株)西尾組	静岡県富士市	78
128	80	日機道路(株)	神奈川県横浜市	78
129	80	日本ハウエー・サービス(株)	東京都新宿区	78
130	80	日本ロード・メンテナンス(株)	東京都港区	78
131	80	沼田土建(株)	群馬県沼田市	78
132	80	(株)波崎建設	茨城県神栖市	78
133	80	初雁興業(株)	埼玉県川越市	78
134	80	(株)早野組	山梨県甲府市	78
135	80	原工業(株)	群馬県館林市	78
136	80	福田道路(株)	新潟県新潟市	78
137	80	(株)北條組	長野県長野市	78
138	80	前橋地建(株)	群馬県前橋市	78
139	80	松原建設(株)	茨城県稲敷市	78
140	80	松本建設(株)	富山県砺波市	78
141	80	道村建設(株)	山梨県北杜市	78
142	80	三井住建道路(株)	東京都新宿区	78
143	80	三原工業(株)	群馬県前橋市	78
144	80	宮川興業(株)	東京都渋谷区	78
145	80	名工建設(株)	愛知県名古屋市	78
146	80	(株)ユーディーケー	埼玉県さいたま市	78
147	80	湯澤工業(株)	山梨県南アルプス市	78
148	148	(株)阿部工務店	栃木県日光市	77
149	148	潮田建設(株)	栃木県小山市	77
150	148	SMCシビルテクノス(株)	東京都中央区	77
151	148	大木建設(株)	東京都江東区	77
152	148	大坂建鋼(株)	茨城県常総市	77
153	148	(株)大林組	東京都港区	77
154	148	片岡工業(株)	千葉県長生郡	77
155	148	金成重機建設(株)	茨城県日立市	77
156	148	株木建設(株)	茨城県水戸市	77
157	148	河本工業(株)	群馬県館林市	77
158	148	(株)佐藤工務店	栃木県真岡市	77
159	148	ショーボンド建設(株)	東京都中央区	77
160	148	(株)杉原建設	茨城県稲敷郡	77
161	148	スバル興業(株)	東京都千代田区	77
162	148	角田建設工業(株)	群馬県利根郡	77
163	148	天海建設(株)	茨城県稲敷市	77
164	148	東照工業(株)	東京都渋谷区	77
165	148	常盤工業(株)	東京都千代田区	77
166	148	(株)戸室組	栃木県佐野市	77
167	148	日工建設(株)	東京都港区	77
168	148	(株)浜屋組	栃木県矢板市	77

平成29・30年度 請負工事成績評定の平均点ランキング

別紙4

番号	順位	会社名	所在地	平均点
169	148	北都建設工業(株)	茨城県土浦市	77
170	148	前田道路(株)	東京都品川区	77
171	148	増子建設(株)	茨城県常陸大宮市	77
172	148	松本土建(株)	長野県松本市	77
173	148	矢木コーポレーション(株)	長野県長野市	77
174	148	(株)八木沢興業	山梨県南巨摩郡	77
175	148	(株)山中組	栃木県小山市	77
176	176	(株)秋山工務店	茨城県水戸市	76
177	176	(株)ケイミックス	東京都港区	76
178	176	坂田建設(株)	東京都墨田区	76
179	176	(株)シノ	群馬県吾妻郡	76
180	176	早邦建設(株)	山梨県南巨摩郡	76
181	176	大勝建設(株)	大阪府大阪市	76
182	176	田畑建設(株)	群馬県藤岡市	76
183	176	丹澤建設工業(株)	山梨県西八代郡市	76
184	176	地崎道路(株)	東京都港区	76
185	176	(株)二輝建設	茨城県潮来市	76
186	176	(株)日工	神奈川県横浜市	76
187	176	日産緑化(株)	東京都千代田区	76
188	176	日本道路(株)	東京都港区	76
189	176	船生建設(株)	栃木県塩谷郡	76
190	176	萬屋建設(株)	群馬県沼田市	76
191	191	植野興業(株)	山梨県甲州市	75
192	191	オリエンタル白石(株)	東京都江東区	75
193	191	木下建設(株)	長野県飯田市	75
194	191	軍司建設(株)	茨城県潮来市	75
195	191	スワテック建設(株)	長野県諏訪市	75
196	196	大協建設(株)	栃木県足利市	74

※本ランキングは、関東地方整備局発注工事で過去2カ年度(平成29年4月1日～平成31年3月31日)に完成した工事のうち、対象工事・対象工種に該当する工事の実績を3件以上有する企業全てを対象とし、集計したものです。

※平均点が同点の場合の記載順位は、会社名の五十音順で記載しております。

平成30年度 優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	いわさわけんせつかぶしがいいしゃ 岩澤建設株式会社		
ふりがな 技術者名	いしい ひろゆき 石井 宏幸	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30はなわちくどうりゅうていかりゅうぶほかこうじ H30花輪地区導流堤下流部外工事		
工 期	(自) 平成30年6月28日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、渡良瀬川本川花輪地区の河道に堆積している不安定土砂の二次移動を防止することで、土砂流出による渡良瀬川の洪水氾濫を防ぐことを目的とした床固群工事のうち、導流堤を施工するものである。併せて渡良瀬川支川山田川の日暮沢砂防堰堤群の管理用道路の舗装工を行うものである。		
表彰理由 【工事】	花輪地区工事箇所は住宅地に隣接することから騒音、振動及び生活用水として利用している井戸の水位状況等にも配慮が必要な現場環境を有する。一方、日暮沢地区工事箇所は狭隘な現場の一部が鳴神山登山道であり一般利用者と共有区間が存在する。 受注者は両地区の現場特性を正確に把握し、花輪地区においては、隣接する施工者に呼びかけ、工事の進捗状況をお知らせする「花輪だより」の発行に主体的に取り組み、日頃から地域への情報発信に努めた。また、周辺井戸の状況確認においてはきめ細かく家屋の井戸に関する実態把握に努め、施工中に発生した井戸枯渇においても真摯かつ適切な対応を図り井戸所有者と良好な信頼関係を築いていた。さらに導流堤の施工においては施工に携わる作業員一人一人より安全標語を募集、掲示する事により、現場で働く作業員自ら提案した安全目標の達成を自覚させる機会を設定する等、現場一体として安全確保の意識向上を図った。日暮沢地区においては現場に設置した快適トイレを登山客も利用できるよう配置するなど地域とのコミュニケーションを積極的に図り、利用者より感謝の声を頂いていた。		
表彰理由 【技術者】	施工箇所が住宅地周辺であることから、隣接する施工者に対して主体的に呼びかけ「花輪だより」の発行による情報発信と共にきめ細かな周辺井戸状況把握に努め、施工中に発生した井戸枯渇時においても真摯かつ適切な対応を図った。また、導流堤施工に携わる作業員一人一人に安全標語を募集するなど、現場代理人が率先して安全・衛生・健康管理に努め、配置技術者としての能力を最大限発揮した。		

完成又は施工状況写真



作業員による安全標語



完成

ふりがな 会社名	とだけんせつ かぶしがいいしゃ しゅとけんどぼくしてん 戸田建設株式会社 首都圏土木支店		
ふりがな 技術者名	しみず よういちろう 清水 陽一郎	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだんおびがねだい2とんねんこうじ 中部横断帯金第2トンネル工事		
工 期	(自) 平成26年2月26日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断自動車道建設において、山梨県南巨摩郡身延町帯金地先に位置する、全長約856mのトンネル及び泥の沢川橋下部2基、塩之沢川橋下部及び工事用道路設置等である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、トンネル中間部に約40mの低土被り部かつ薬師沢川の上部を掘削する難工事であり、補助工法の併用及び詳細な計測管理を行い掘削することにより、河川等に影響を与えることなく難区間を通過させた。また、トンネル先の追加下部工事(塩之沢橋台)においても、坑口部が急峻な中、坑門工との施工順序の工夫を行い、上部工事を含めた全体工程の遅延を抑制するなど工程管理の面でも寄与した。さらに、工事箇所近接する他工事とも工事着手時期に配慮して工事間調整を図り円滑な工事進行に努めた。地元住民においても祭事の参加、地元イベントの歩け歩け大会にあわせた現場見学会、夏休み親子見学会や視察なども工程が厳しい中、対応に努め工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事における配置技術者は、トンネル掘削における低土被り部の施工において、補助工法などを併用するにあたり、トンネル地山に悪影響を及ぼす地山への振動排除する工法を当初計画より変更提案し難区間を通過させた。また到達側において橋台の追加施工に対応するとともに塩之沢橋架設時に必要な仮棧橋についても、地元地権者への説明資料の作成や、残土処理が逼迫する中、新たな運搬先の整備を早期に計画し円滑な工事進捗に寄与した。また平成30年度の中中部横断安全協議会の会長を努め尽力するとともに、安全に向けた取り組みを、中部横断の代表として発表するなど他の模範となった。		

完成又は施工状況写真



トンネル発破施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや たけなかどぼくとうきょうしてん 株式会社 竹中土木 東京支店		
ふりがな 技術者名	うらはし とむひと 浦橋 伴仁	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだんしろやまとんねるその2こうじ 中部横断城山トンネル(その2)工事		
工 期	(自) 平成27年2月18日 (至) 平成30年9月28日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断自動車道建設において、山梨県南巨摩郡身延町下田原に位置する、全長約2087mの城山トンネルの起点側685.6mを施工するトンネル工事である。付属工事として道路土工(切土掘削)10万m ³ ・橋台工3基・第2種要対策土封じ込め盛土及び管理(18万m ³)等を施工した。		
表彰理由 【工事】	本工事は脆弱泥岩地山が主体であり、他工区施工時において大変形を起こしており、迅速な技術的対応が求められる現場であった。 開通に伴う工期制限があったため、トンネルを両側より同時掘削を実施し工期短縮を図りつつ、また、トンネル変形に対し補助工法等の対策を適切に講じながらトンネル掘削を完了させた。また、国土交通大臣やインドネシア高官、労働基準監督署インターンシップや山梨大学生などの多岐にわたる現場視察などの対応を行い中部横断事業における地域へのPRにも寄与し、他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、県工事における地域活性化インターチェンジの接続やトンネル掘削中での両坑口部の上部工施工、大変形を起こす脆弱泥岩地山でのトンネル構築などの工程管理、品質管理が非常に難しい条件下での施工であった。 本工事の現場代理人は、県や国の工事業者が錯綜するなかで、全体工事を円滑に進めるための問題提起や解決策立案などの対策を適宜実施し、道路開通に向けた工程調整を実施した。また、掘削時には計測工や切羽観察を踏まえたトンネル補助工法を実施し、覆工時にはFILM工法、アクアカーテンやミスト噴霧の技術を活用し、高い品質管理を実施した。地域の清掃活動や行事に積極的に参加する姿勢は、他の模範となるものであった。		

完成又は施工状況写真



完成(坑内)



完成(坑口)

ふりがな 会社名	たいせいけんせつかぶしがいいしゃ かんとうしてん 大成建設株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	おおにし ひとし 大西 仁志	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H28いかりだむしせつかいりょうこうじ H28五十里ダム施設改良工事		
工 期	(自) 平成29年2月23日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、新規に利水放流設備(機械設備別途工事)を設置するための、ダム堤体の削孔及び閉塞・操作室・配管用架台の設置、貯水池内に設置される選択取水設備設置用の基礎コンクリートを設置する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、五十里ダムに新しく利水放流設備及び選択取水設備や発電設備を設置するための土木工事部分を行う工事であり、合計7社が競合する工事である。また、ダム斜面で工事を行うことから、特に上下作業とならないよう安全面に配慮する必要がある、他社との緊密な連携と調整が必要であった。 施工時期においては、冬期の気温が-10℃を下回り、地形的に谷風の影響を受けやすい条件であるため、特にコンクリートの品質確保のため対策が重要であり、養生において品質確保のための工夫が行われた。 安全面においては、地山斜面の不安定土砂の排除や狭隘断面の堤体削孔において無人化機械を導入し工事を実施した。また、作業環境の安全確保として既設堤体の不安定コンクリート塊の除去や昇降装置や吊り具に工夫を行うなど工事全般において安全確保に努められた。 工期短縮のための工夫として、堤体削孔工法や貯水池上での施工方法等で提案が行われ工期短縮を図るほか、ダム天端という限られた仮設スペースの中で競合する業者と施工調整を密に行い全体的な工期短縮に努めた。 工事全般において、工程短縮の工夫や安全確保のための対策が検討され、無事故で工期内に工事を完成させた。 また、地域主催のダムツーリズムが開催されたことや立地的に多くの観光客が訪れる場所であったことから、多くの観光客が訪れることとなった。その中で削孔したコンクリート塊の展示や限定見学会・ダムツーリズムへの協力など広報に関しても積極的対応が行われた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、第三者に対する安全の確保や競合する他工事との工事調整、コンクリート品質の確保、工事内容の変更への対応が求められるなかで、現地の作業環境にあった施工計画や管理を行ったほか、工程短縮のための技術提案や関連する工事の進捗を含めた全体的な工程調整を積極的に行い工事の進捗を図った。 本工事期間において12月から2月は例年になく大雪となったが、谷底地形・ダム壁面という非常に厳しい施工環境であったが適切な品質管理と安全管理のもとで工事が進められた。 工事期間中は、五十里ダムが注目され多くの観光客が訪れるなかでの工事であったが、ダムツーリズムへの協力、ダムマニアや地元住民を対象とした見学会を開催するなど工事広報にも積極的に努め工事に対する理解を得ることができた。 複数の業者が競合する現場であったが、積極的に安全対策に取り組むほか安全パトロール等において他社の模範となる対応が行われた。		

完成又は施工状況写真



選択取水設備基礎コンクリート完成写真



堤体削孔仕上切削状況(無人化機械)

ふりがな 会社名	おがわこうぎょうかぶしがいいしゃ 小川工業株式会社		
ふりがな 技術者名	わたなべ おさむ 渡辺 修	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	しん4ごうこうしゅちくかいりょうほかこうじ 新4号幸主地区改良外工事		
工 期	(自) 平成30年4月2日 (至) 平成30年12月20日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、茨城県猿島郡五霞町幸主から同県古河市柳橋に計画されている一般国道4号(新4号国道)春日部古河バイパスのうち、茨城県猿島郡五霞町冬木地先において、交差点部立体化に向けた下り線側の橋梁背面の地盤改良を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、「道の駅ごか」前交差点の立体化に伴う橋梁背面の地盤対策として深層混合処理(スラリー攪拌)工法による地盤改良を実施した工事である。 当該箇所は、町道に埋設された高圧ガス管と改良体の離れが約1mと接近しており、改良時の側方変位により影響を与えてしまう可能性が高かったことから、小型の改良機械による低変位工法の提案や試験施工による変位確認など施工条件を的確に捉えた対応を積極的に行い、ガス管への変位を生じさせることなく改良体を構築した。 また、工事全般を通じ、品質・出来形、安全に対し十分な管理を行い、良質な品質と出来形を確保するとともに独自に週休2日制を取り入れ、的確な工程管理のもと、工程に遅れを生じさせることなく無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、監理技術者として施工管理を適正に行うことはもとより、多数の地盤改良体の出来形を確保するため、改良体の杭芯測設や地盤改良機施工位置誘導に快測ナビと地盤改良機誘導システムの新技術を活用することで質の高い出来形を確保するとともに人員削減や時間短縮を図るなど、積極的な姿勢が顕著に見られた。 また、安全衛生においても古河監督官支部工事安全協議会の取りまとめ役として、積極的に情報提供や協議会運営を行うなど、安全に対する姿勢は他工事の模範となった。		

完成又は施工状況写真



地盤改良 施工状況



地盤改良 完成

ふりがな 会社名	ぬまたどけん かぶしがいいしゃ 沼田土建 株式会社		
ふりがな 技術者名	さとう けんいち 佐藤 賢一	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	しぶかわにしはいばすいりさわほかかいりょうその1こうじ 渋川西バイパス入沢他改良その1工事		
工 期	(自) 平成30年4月23日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道17号渋川西バイパスの群馬県渋川市渋川地先において道路土工及び擁壁工等の道路改良を行うものである。主な工種は以下のとおりである。 道路土工1式、法面工1式、擁壁工1式、石・ブロック積工1式、排水構造物工1式、構造物撤去工1式、舗装工1式、縁石工1式、防護柵工1式、道路付属施設工1式		
表彰理由 【工事】	本工事は、小規模ICT土工に取り組み、ICT土工未経験の自治体や施工業者に対して、現場研修や勉強会を実施し、測量～設計～施工～施工管理までの取り組みをわかりやすく説明し、ICT活用工事の普及推進に貢献した。 IoT技術であるペイロードメータ、トラックビジョンを活用し、過積載防止及び円滑な土砂搬出管理に努め、また、ICT以外の新技術(NETIS登録技術)も数多く活用し、工期短縮やコスト削減につとめた。 また、国道17号渋川西バイパス事業に着手する取り掛かりの工事として、地元調整や地下埋設物等の支障物件の撤去に苦勞し、中でもマシンコントロールバックホウによる土量20,900m ³ の掘削作業においては、地中に1mを超える巨石が存在したため、狭いヤード内で土砂と選別しながらの搬出作業となったが、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本現場は、市道が交差し、周辺に住居や田畑が点在しているため、工事中の騒音・振動対策、市道の切り廻し、各戸・田畑への出入り確保、用水の確保等が課題であったが、関係機関及び近隣住民等とのトラブルもなく、円滑に工事を完成させた。 市道の切り廻しにおいては、上下水道の移設工事との間で、工程・工事時期等の工事間調整による工程の遅れが懸念されたが、常に最悪の事態を想定し、問題点の抽出・対応を検討した協議を行うことで効率的に工事を進め、年度内に工事を完成させた。 当該現場でのICT活用の取り組みについての研修会や講習会を実施し、群馬県内のICT活用工事の普及に貢献。週休2日の完全取得、新技術活用にも積極的に取り組んだ。		

完成又は施工状況写真



ICT土工による施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ けーじーエム 株式会社 ケージーエム		
ふりがな 技術者名	いいじま よしひと 飯島 義人	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H29きたかわべすいぼうきょてんせいびこうじ H29北川辺水防拠点整備工事		
工 期	(自) 平成30月3月20日 (至) 平成31年2月18日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川左岸135.6km付近(埼玉県加須市栄地先)において、北川辺水防拠点の盛土工及び水路工を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	当該工事箇所は住宅や生活道路が近接しており、周辺住民の日常生活に悪影響を与えないための、騒音・振動対策が重要であった。具体的な取組みとしては、低騒音の建設機械を使用することは勿論、建設機械発進時のエンジン出力抑制を徹底することで、可能な限り、周辺住民の静音な日常生活の確保に努めた。 また、住宅や生活道路と最も近接している法尻部の施工においては、周辺住民に迷惑をかける仮設道路設置期間を如何に短縮するかを最優先に考え、ダンプトラックによる土砂運搬を最小限に抑えクローラダンプによる土砂運搬を採用することで仮設道路設置期間を短縮した事は、周辺住民との信頼関係の構築に極めて有効であった。 結果、周辺住民から信頼を得て、トラブルもなくスムーズな工程管理の下、無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、周辺住民や関係者の理解を得る取組を実践することが、工事工程管理上、重要な事項でありと認識し、騒音・振動抑制のため実施した建設機械発進時のエンジン出力抑制において、一人一人のオペレータに対して丁寧に指導することを、徹底した。 また、法尻部の水路工の施工においては、管理者である地元自治体と綿密な調整を実施したことは勿論、地元自治体首長他幹部を招いた現場視察会を積極的に開催するなど極めて高いコミュニケーション能力を発揮した。 さらに、高校生や小学生を対象とした現場見学会の開催や若手技術者の配属等建設業の担い手育成にも積極的に取り組んだ。 以上、積極的かつ丁寧に地域住民や地元自治体への対応を実施し、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



ICT施工状況(MCブルドーザ)



完成

ふりがな 会社名	たべいけんせつかぶしがいいしや 田部井建設株式会社		
ふりがな 技術者名	ふくどめ ひろし 福留 啓司	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H29あかつひかんてつきょうじ H29赤津樋管撤去工事		
工 期	(自) 平成29年10月18日 (至) 平成30年6月28日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、渡良瀬遊水地第三調節池、栃木県栃木市藤岡町西前原地先において、栃木県が占有・管理する赤津樋管を撤去する受託工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、栃木県が占有・管理している樋管及び排水機場の改築に伴い不用となった樋管の撤去工事である。 本工事では、既設樋管を撤去するという工事の特性から非出水期間中という限られた期間内に樋管撤去のために開削した既設堤防を確実に復旧することが要求されていた。 本工事の施工にあたっては、極めて限られた施工可能期間にも拘わらず、当該工事施工箇所ので地理的特性から工事用車両のアプローチは、幅3mの堤防天端のみという状況であったため、綿密な工程計画に基づき、車両交換設置箇所や仮設坂路の設置箇所を検討し、堤防掘削土・築堤材・資機材等のスムーズな搬出入を実現し、非出水期間中に無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、本工事箇所が、ラムサール条約登録湿地である渡良瀬遊水地の周囲堤ということもあり近傍の住民の方々への振動・騒音への配慮・対策のみならず、遠方からのハイカー等の誤進入やトラブルを回避するための安全管理も綿密に実施していた。また、堤防を開削するという極めて希な工事であることから、今後の堤防設計に有益な情報を得るために本工事箇所で行った堤防断面調査にも極めて協力的で、地質調査会社との工程調整に積極的に取り組んだ。更に周辺地域の人たちを現場に招いた見学会、担い手育成のため地元高校生を招いた現場見学会、インターシップの受け入れを実施し、地域でのイベントにも積極的に参加協力するなど公共事業のイメージアップや担い手育成に貢献した。 以上、積極的かつ丁寧に本工事箇所特有の課題に取り組み、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



赤津樋管撤去前



完成

ふりがな 会社名	かわむらけんせつかぶしがいいしゃ 川村建設株式会社		
ふりがな 技術者名	うめざわ やすひろ 梅澤 康弘	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29しもうちかわちくほかていほうせいびこうじ H29下内川地区外堤防整備工事		
工 期	(自) 平成30年10月10日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川右岸の埼玉県吉川市下内川、八子新田及び吉屋地先において、首都圏氾濫区域堤防強化対策に伴う堤防強化のため、川裏の盛土、水路の付け替え及び天端舗装を行う工事である。主な工事内容は、盛土工約59,000m ³ 、法面整形・植生工34,000m ² 、擁壁工L=約280m、側溝工L=280m、アスファルト舗装工3,900m ² 、構造物撤去工1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工工種が多岐にわたるため多くの関係機関との調整を必要とし、また、施工箇所に隣接する住宅への配慮などが求められる工事であった。 盛土に使用する土砂は、複数のストックヤードからの運搬に加え、多種多様な受入土を使用するものであったが、きめ細やかな土量管理や的確な工程管理のもと工事を進めた。また、水路付け替えにおいては隣接する住宅への対応や水路管理者及び地元自治体の要望を取り入れながら工事を進め、手戻りなく完成させた。さらに、天端舗装においては施工箇所がサイクリング道路として使用されていたため、切り回しの工夫等を行い一般利用者への配慮も行った。 以上のように、適正な施工管理と工程管理を行い、地元等とのコミュニケーションも図り、特に苦情等もなく無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事はの監理技術者として、多種多様な土砂の管理を関係機関等との綿密な打合せ調整等を行い、適切な工程管理を行うなど極めて高い調整能力を発揮した。また、水路施工箇所に隣接する地域の方とは密にコミュニケーションを図り、騒音・振動対策に努めるほか、水路管理者等とも十分な調整を行い地域の要望にも沿える施工計画を立案した。さらに、天端舗装においても関係機関及び坂路・階段利用者との調整を行い、切り回しや擦り付けなど工夫し工期短縮や利用者への利便性に努めた。 以上、多岐にわたる工種、周辺への配慮を要する現場であったが、工事全般を通して施工、工程、連絡調整等において細部に至るまで十分な管理を行い、無事故で工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



ICT施工状況

【下内川地区】



水路施工状況

【八子新田地区】

ふりがな 会社名	こくねけんせつ かぶしがいいしゃ 古久根建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	たかはし こうた 高橋 康太	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29あさかわもとほんごうほかちくていごがんこうじ H29浅川元本郷外築堤護岸工事		
工 期	(自) 平成30年2月24日 (至) 平成31年3月25日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、一級河川浅川の八王子市元本郷地先および北野町地先において、高水護岸920m ² 、低水護岸700m ² 、かごマット680m ² 、根固めブロック490個、高水敷道路L=378mを設置する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、生活道路として重要な八王子市道を施工箇所背後に有し、制約を受ける施工条件の厳しい現場であり、関係事業者と密に工程調整を行う必要があった。 本業者は、施工に当たり、進入箇所の設置や搬入時間について関係機関と調整を行い仮締め切りの工夫、排水の工夫を行うなど施工性の向上に努め、余裕を持って工事を完成させた。 河川の濁水対策に沈砂池の設置、また新技術を積極的に取り入れるなど、安全対策や環境対策に積極的に努め、さらに、河川利用者にわかりやすい看板の設置、地域行事への協力等地域貢献にも努めたことから周辺住民の事業に対する理解を得た。 これらの対応により厳しい条件ではあったが円滑に工事を進め、工期限内に優れた出来映えで工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	狭隘な範囲での施工となることから、多くの関係者との調整を確実に実施し、工期短縮に努め、工期限内に余裕を持って確実に完成させた。下請け業者の指導等様々な現場条件に応じた適切な指導を行い、様々な工種がある工事であったが、出来映えも優れたものであった。また、新技術の積極的な活用、河川利用者への安全対策等積極的に行い、無事に工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



法面整形施工状況



完成

ふりがな 会社名	こすずめけんせつ かぶしがいいしや 小雀建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	こしだ ひでたか 越田 英孝	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こくどう16ごうまちだりったいらんぷほかかいりょうこうじ 国道16号町田立体ランプ他改良工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	川崎国道事務所		
工事概要	本工事は、東京都町田市鶴間地先において、道路改良工事、ボックスカルバート工事等を行うとともに、東京都品川区において標識工事を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、東名高速横浜町田ICと国道16号及び市道と近接した狭隘な作業空間で、既設橋梁と横浜町田ICランプを接続する道路改良等を行う工事である。 交通量の多い自動車専用部と一般道に近接した施工において、道路管理者及び警察と施工方法等を綿密に調整して工事進捗管理を行い、H30年度内に町田立体ランプ部の開通を行う工事を無事故で完成した。 また、工事現場周辺の現道上で発見したポットホール補修や清掃、異常気象時のパトロール等を積極的に行い道路管理に協力した。 このため、優れた施工管理と地域貢献した工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、東名高速横浜町田ICと国道16号等と近接した工事において、豊富な経験と技術力を生かして、工事全般について適切な対応で作業を進め工事を完成させた。 道路管理者、警察及び占用企業者との施工方法及び近接施工については、綿密な調整を行い施工方法に変更が生じた際も柔軟に工程管理することで遅延することなく工事を竣工させた。 また、異常気象時や日常点検時に発見した道路損傷について、監督職員へ迅速に報告し積極的に対応を図り道路管理に貢献した。 このため、優れた施工管理を行った技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



鋼管杭打設状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしんこうどぼく 株式会社新光土木		
ふりがな 技術者名	うえまつ しげひろ 上松 茂嘉	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H29ふじかわちゅうりゅうがんでうちざわはいすいひかんしんせつこうじ H29富士川右岸手打沢排水樋管新設工事		
工 期	(自) 平成29年9月15日 (至) 平成30年7月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、無堤地区である手打沢地区の築堤及び排水樋管新設工事であり、以下に記した工種を行った工事である。樋門樋管：地盤改良工1式、樋門樋管本体工1式、付属物設置工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式 築堤護岸：河川土工1式、護岸基礎工1式、法覆護岸工1式、水路工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式 機械工事：製作工1式、据付工1式		
表彰理由 【工事】	工事施工にあたり、コンクリートの品質対応・鉄筋のサビ対応を創意工夫として実施した結果、樋管本体には、ひび割れが認められず、型枠用塗装合板の使用により、コンクリート肌も綺麗である。樋管本体及び築堤護岸は出来映えが良く、出来形・品質も良好である。また、H29. 10 台風21号で被災した現場付近の西島地区で応急復旧を実施するにあたり、滞筋を被災箇所から変更する瀬替えを築堤土採取と絡めて実施したが、瀬替え計画の立案、施工を実施し、被災箇所の応急復旧にも貢献し、問題無く完了できた。		
表彰理由 【技術者】	本工事箇所は、家屋連旦地区であり、地元の理解・協力が必要不可欠であった。監理技術者は、このことを理解し、第一段階として地元説明会を開催し、地元の意見等を伺い対応すると共に地区の行事等に積極的に参加した、結果、地元から感謝状を贈られたほど信頼を得て、工事を完了させた。今後も当地区は工事が続くが、「良い工事を行ってくれた。」との地元の評価もあり、問題無く引続き工事施工が出来る。また、監理技術者は、工事施工に当たり、より良い施工を行うべく品質向上、施工提案に積極的であり、良好な構造物が出来た。また、隣合い施工したH28富士川右岸手打沢築堤護岸工事と作業エリアが交錯する中、工程・施工調整を良く行い双方の工事共、工期内に完了できた。		

完成又は施工状況写真



完成(川表)



完成(川表)

優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号－13

ふりがな 会社名	みちむらけんせつかぶしがいいしゃ 道村建設株式会社		
ふりがな 技術者名	かとう つばさ 加藤 翼	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H29おじらがわだいさんさぼうえんていかいちくこうじ H29尾白川第三砂防堰堤改築工事		
工 期	(自) 平成30年3月24日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、富士川水系尾白川において、山梨県北杜市白州町白須地先に位置する、尾白川第三砂防堰堤を改築する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事箇所は名水百選の河川内の工事であり汚濁対策等に特段の配慮が必要な工事であったが、水質保全等への配慮に積極的に取り組んだ。 また、雨量、風速等の無線通信式の簡易観測装置を設置し土砂災害対策等を実施するなど安全対策に関する取り組みが顕著であった。		
表彰理由 【技術者】	汚濁対策としてはコンクリート研り作業におけるアルカリ性の汚濁水対策等として、河川内利用の多い日には汚濁水の発生する恐れのある作業を中止など作業日に配慮するとともに、炭酸ガスや沈殿槽を使用して水質改善や汚濁水対策を図るなど水質の保全に積極的に取り組んだものである。 また、土砂災害対策としては雨量、風速等の無線通信式の簡易観測装置に土石流センサーを連動させ建設機械の操作者に危険を知らせるランプを取り付ける等の工夫を行うなど安全対策に関する取り組みが顕著であった。		

完成又は施工状況写真



鋼製砂防堰堤施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ あらいぐみ 株式会社 新井組		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H29ねんどくどう6ごうあさひこうかきょうP8きょうきやくほしゅうこうじ H29年度国道6号旭高架橋P8橋脚補修工事		
工 期	(自) 平成30年4月2日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、茨城県日立市旭町地先において、一般国道6号日立バイパス旭高架橋のP8橋脚の断面修復及び巻立補強を実施する工事である。		
表彰理由 【工事】	当工事の対象である旭高架橋は、海中部及び海岸部を通過する橋梁であり、厳しい気象・海象条件下にある。 当工事は、日々の気象・海象情報の把握から始まり、塩分の影響を受けやすい条件下での品質確保、不稼働日が多くなりやすい現場での工程管理、常に波しぶきがかかる過酷な現場での安全対策など、全ての項目について高いレベルの対応が求められたが、数多くの新技術や独自の工夫を凝らし、高品質の施工を行うと共に無事故で完成することができた。 また、建設業界における将来の担い手学習として、「地元小学生の校外学習」や「茨城大学現場学習会」を実施し好評だった他、「地域のクリーンアップ作戦への参加」「近隣の夏祭りへの協賛」「週2回の道路・海岸清掃」など積極的に地域とコミュニケーションを図り、公共事業のイメージアップに貢献した。 以上のことから、総合的にみて大変優秀な工事であった。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



海岸に面した過酷な現場
(仮設の状況)



品質を確保するための防錆処理



巻立補強完了時

ふりがな 会社名	しょうわけんせつ かぶしがいいしゃ 昭和建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	せんば ともし 仙波 朋樹	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	とうかんどうまえかわばしかぶその1こうじ 東関道前川橋下部その1工事		
工 期	(自) 平成30年2月16日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)のうち、茨城県潮来市延方地先において、一級河川前川を渡河する(仮称)前川橋のA1橋台1基を構築する橋台工、地盤改良工(深層混合処理)及び市道切り回し等の仮設工を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事では、複数の工種を並行して施工することが出来ない条件下、工程管理を適切に行い、かつ週休2日制を取り入れたうえで、工程に遅れを生じさせることなく工事を完成させた。 橋台のコンクリート養生に際しては、打設時期(10月～3月)を考慮した適切な保温対策を行うなど、品質確保に努め品質の高いコンクリート構造物を構築した。 安全管理においては、危険が予見される箇所への対策を実施するとともに、常に変化する現場状況に合わせたチェックを行い、改善が必要な場合は迅速に対応することで、現場が安全な作業環境を保てるよう努めた。また、工事箇所の周囲が水田であることを踏まえ、粉塵などの影響が及ばないように対策を行うなど、周辺環境への配慮もなされていた。 受注者は、徹底した工程管理のもと、品質確保や安全管理に対する高い意識を持ち、品質の良い構造物を無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人として、工事全体の状況を的確に把握し、問題が発生した場合も優れた問題解決能力を発揮し、工事工程に影響を及ぼすことなく適時適切に対応していた。 現場においては、働きやすい環境となることを常に考え、現場の進捗状況に応じた安全対策に取り組むとともに、現場作業員とのコミュニケーションを積極的に取るなど、作業所全体が良好な仕事環境となるよう高い意識を持っていた。 また、現場への台風接近や大雨などの対応にも、現場内の安全確認を丁寧に行い、仮締切内や足場へ影響を受けた場合もすばやく対処し、現場が常に安全が確保された状態となるよう対応していた。 このように、質の高い構造物を造るためには作業所全体が良好な環境であることが重要との意識を持ち、その実現に向け日々努力をした優れた配置技術者であった。		

完成又は施工状況写真



橋台底版コンクリート施工状況



完成

ふりがな 会社名	こうもこうぎょう かぶしがいいしや 河本工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	たけい かずみ 武井 一美	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29あきやまがわうがんとおごやちさきごがんとこうじ H29秋山川右岸大古屋地先護岸工事		
工 期	(自) 平成30年6月30日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は秋山川改修事業において、栃木県佐野市大古屋地先に位置する低水護岸(延長465m)、旧堤防の掘削撤去及び堤脚道路・坂路の全長約910mの舗装工他工事である。		
表彰理由 【工事】	渡良瀬川の左支川秋山川の流下能力不足解消のための改修工事に伴い、大古屋地区において行った低水護岸及び旧堤撤去は、狭隘な施工ヤードまた出水期間中からの半川締め切りを伴う河道内施工、さらに近接する他工事との調整等施工・工程管理、安全管理が重要であった。このような施工条件の中、綿密な施工計画・工程管理のうえで、他工事とも積極的に調整を行う事により無事完成させた。施工に際しクレーンの吊り荷警報装置を活用し視覚及び音で確実に確認出来る安全対策のほか、過積載防止対策や気象情報のリアルタイム把握、また現場内の整理整頓等他の模範となる現場環境により施工した。 また、ICT施工、週休二日施工にも積極的に取り組んだ。 さらに、高校生を対象とした現場見学会、インターンシップ受け入れによる担い手育成、女性技術者の活用や隣接工事と合同での女性社員による安全パトロール、ツイッターによる工事情報発信等積極的に行った。		
表彰理由 【技術者】	当該工事の主旨・目的を的確に捉え、現場状況を適切に把握するとともに、隣接する工事とも適切に諸調整を行い、計画的な現場管理・工程管理により良好な出来形・品質の高い施設を完成させた。 また、追加・変更された作業についても、迅速かつ臨機な対応により、良好な現場作業環境の創出を継続しつつ工事を無事完成させ、配置技術者として十分な能力を発揮した。		

完成又は施工状況写真



低水護岸施工状況



低水護岸完成

ふりがな 会社名	かなすぎけんせつ かぶしがいいしゃ 金杉建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	くろだ けんすけ 黒田 健介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ひがしさいたまどうろ あかいわちく かいりょう その2 こうじ 東埼玉道路赤岩地区改良その2工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、国道4号東埼玉道路の埼玉県吉川市川藤から同県春日部市水角までの事業区間8.7kmのうち、同県北葛飾郡松伏町下赤岩から同町上赤岩までの約0.6kmの区間において、路体盛土および地盤改良等を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、軟弱地盤上の路体盛土工事であることから沈下に対し、日々の盛土高さおよび沈下状況を確認をしながら施工を行い、周辺地域に大きな影響を及ぼすこと無く工事を完成させた。また、用水路が施工箇所に多数横断しており、用水路を確保するため積極的に関係機関との協議調整を行い、トラブル無く工事を完成させた。 路体盛土の施工にあたっては、ICT土工を積極的に活用し、出来形および品質を確保しつつ、作業の効率化を図り、また、地盤改良の施工にあたっては、横断する町道を通行止めにするため地元調整を綿密に行った上で安全対策を十分に実施し、無事故で工事を完成させた。 また、働き方改革を踏まえ、週休2日制に取り組むとともに、地元小学校児童、地域住民等を対象にした現場見学会を積極的に開催するなど、地域とのコミュニケーションを図り、事業の広報活動に大きく貢献した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、工事に着手するにあたり、施工箇所に多数横断している用水路を確保するため積極的に地元自治体や水利組合と協議調整を綿密に行い、トラブル無く工事を進めた。 路体盛土の施工にあたっては、ICT土工を積極的に活用し、地元自治体に対してICT土工の現場見学会を開催し、また、地元小学生児童を対象にした現場見学会では、自ら学校関係者と積極的に調整し、建設業を身近に感じてもらえるように、測量体験や土のう作り、重機試乗等を企画・開催し、地域とのコミュニケーションを図り、事業の広報活動に大きく貢献した。		

完成又は施工状況写真



ICT土工による路体盛土の施工状況



完成

ふりがな 会社名	いだてくのすかぶしきがいしゃ 伊田テクノス株式会社		
ふりがな 技術者名	おおた たかし 太田 尚	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29そうしんでんかみちくきばんせいびこうじ H29惣新田上地区基盤整備工事		
工 期	(自) 平成29年8月11日 (至) 平成30年6月29日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川右岸の埼玉県幸手市惣新田地先において、首都圏氾濫区域堤防強化対策に伴う堤防強化のため、川裏の基盤整備を行う工事である。 主な工事内容は、盛土工約22,000m ³ 、付帯道路工L=約450m、構造物撤去工1式、排水構造物工1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所は、県道(松伏・春日部・関宿線)の付替を始め、施工工種が多岐にわたる。また、隣接民地との取付道路や水道管移設、市道(幸手市)の施工など多数の関係機関との調整が求められた。 工事施工にあたり、手戻りがないよう関係機関との調整や地域の方々への聞き取りなど情報収集を行い、工程に影響のないよう迅速な対応により施工を行った。 本工事は、多種多様な工種を含み各工種が輻輳するため、各工種を効率よく施工し、かつ、安全性を向上させるため、情報化施工(3Dレーザースキャナによる測量、施工管理システムデキスパート)やICT建機(MCブルドーザー、MCショベル)を活用し、作業時間の効率化や安全性を向上させた。 また、近隣生活道路の除雪作業や施工区域周辺の清掃など積極的に行い、地域との良好な関係を築き、苦情もなく、無事故で工期に余裕をもって完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、多数の関係機関との調整や地域との良好なコミュニケーションなど行い、適切な施工管理や対外交渉など極めて高い調整能力を発揮した。 施工にあたっては、施工工種が多岐にわたるため、効率よく施工が行えるよう施工計画を立案し、使用材料の手配や各工種の段取りを迅速に行った。また、二次製品の使用やICT技術を積極的に取り入れ、工程短縮や品質の向上を行った。 地域の方々への聞き取りや意見箱の設置など積極的にコミュニケーションを図り、インターンシップの受入や小学校での現場体験など担い手確保にも尽力し、地域から信頼される工事を行った。 工事全般を通して施工、工程、出来ばえに対し細部に至るまで十分な管理を行い、無事故で工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



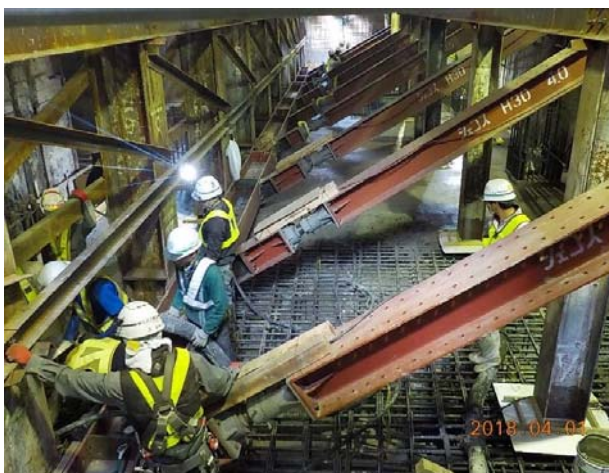
付帯道路工施工状況



完成

ふりがな 会社名	さとうこうぎょうかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 佐藤工業株式会社 東京支店
ふりがな 工事名	にほんばしむろまちさんちようめちかほどうその1こうじ 日本橋室町三丁目地下歩道その1工事
工 期	(自) 平成28年3月12日 (至) 平成31年3月29日
事務所名	東京国道事務所
工事概要	本工事は、国道4号東京都中央区日本橋室町二丁目～東京都中央区日本橋室町三丁目において、日本橋地区都市再生事業(Ⅳ期事業)の一環として、東京メトロ銀座線三越前駅とJR総武快速線新日本橋駅を結ぶ連絡通路西側に、快適な歩行者空間と周辺地区の連携強化を図るための地下歩道整備を行うものである。
表彰理由 【工事】	本工事は、日本橋室町三丁目地区第一種市街地再開発事業と連携して整備を進める地下歩道整備工事であり、再開発事業との綿密な施工調整・工程調整が必要であったほか、Ⅳ期事業地下歩道工事の本工事以外の3工事をはじめ、近隣他工事や占用工事等との調整が日々必要であった。 また本工事は、東京メトロ銀座線やJR新日本橋駅地下通路との近接施工となり、鉄道事業者等との協議調整が多くかつ制約が非常に多い中での施工であった。 このような中、関係機関や近接関係者等並びに発注者と十分な調整を行い、発注者からの要望に応えつつ、厳しい施工工程を遅滞すること無く、無事故で工事を完成させた。 また、工事現場周辺での除雪作業をはじめ、東京国道事務所との『「災害時における災害応急対策」の協力』の締結や首都高速埼玉大宮線の応援除雪作業など、災害時の協力・支援活動に積極的に取り組んだ。
表彰理由 【技術者】	

完成又は施工状況写真



地下歩道底版コンクリート打設状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ ほんまぐみ とうきょうしてん 株式会社 本間組 東京支店		
ふりがな 技術者名	ふくしま しげき 福島 茂希	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29せいししょうかいがんこうじようどうろせいびこうじ H29西湘海岸工事用道路整備工事		
工 期	(自) 平成29年9月29日 (至) 平成31年1月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、西湘海岸の維持に資する工事用道路の整備工事である。 ・消波ブロック作成、設置 ・仮設道路用構台(仮栈橋)設置		
表彰理由 【工事】	本工事は、侵食の問題が深刻化している西湘海岸の砂浜保全を目的とした潜水突堤を施工するための工事用仮設道路設置工事である。本工事における施工場所は風や波浪(うねり)の影響が大きく厳しい海象条件であると共に自動車専用道路内における施工であるため、安全管理が特に難しい工事であった。 施工者は、波打ち際での消波ブロック設置に潜水土の配置を行うなど安全かつ効率的な施工に工夫すると共に西湘バイパスの常設規制帯の維持管理を24時間体制で行い無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	16ヶ月に渡る長期施工期間中、波浪による不稼働日が多く発生し厳しい施工条件下での作業となったが、消波ブロック製作と栈橋本体工事の2施工箇所の調整を同時に行うなど工程管理を適切に行い所定の工事を完了した。 また本工事期間中の台風発生29個のうち本土接近台風が10個と施工現場が台風の影響を多く受ける状況であったが、本技術者は台風進路予報の早めの収集を図ると共に飛散防止対策として覆工板の事前撤去、仮設物の移動防止対策を適切に実施することで事故の発生無く工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



仮栈橋用鋼管杭施工状況



仮栈橋完成

ふりがな 会社名	こすずめけんせつ かぶしがいいしや 小雀建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	ほし ゆうだい 星 雄大	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29かんないかいちくくかんかいりょう(その4)こうじ H29管内改築区間改良(その4)工事		
工 期	(自) 平成29年12月6日 (至) 平成31年1月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、横浜市戸塚区内の高速横浜環状南線(戸塚IC)の工事ヤード整備と国道1号の線形改良を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の実施にあたっては、地元住民への説明、工事中の環境対策、交通規制の協議等という課題について、自治会、学校、警察署等と密に連絡を取り、円滑に工事を進めた。 特に、通学路の安全確保については、地域とのコミュニケーションに努め、積極的に注意喚起看板の設置や交通誘導員を配置し、安全確保に努め、近隣の小学校より感謝状を授与された。 その他、国道1号の夜間の線形改良工事について、自治会や警察署に対し、密に工事予定を説明し、日々の道路縦横断計画を綿密に作成する等、工事中の安全確保に努め、全体的な美観も極めて良好な出来映えの良い道路を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、監理技術者として工事に従事した。 重交通路線という厳しい現場環境の下、道路利用者や工事関係者への安全確保に細心の注意を払い、日々綿密に進捗管理を行った。 工事実施にあたり通学児童の安全確保のため十分な広報と対策を検討した。また、交通規制の関係から一部夜間施工となったが、沿道住民の理解を得るため説明資料に工夫を凝らすと共に、騒音振動対策も十分配慮し、円滑な施工に十分貢献した。 また、新技術の活用を積極的に提案し、品質向上や工期短縮につながる効果を得た。更に、下請け会社とのコミュニケーションも積極的に行い安全管理や品質向上の指導も徹底していることが伺え、その姿勢は非常に高く評価できるものであった。		

完成又は施工状況写真



舗装敷均し施工状況



完成

ふりがな 会社名	かなすぎけんせつかぶしがいいしゃ 金杉建設株式会社		
ふりがな 技術者名	おおしま りょう 大島 亮	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29よこすかちくかんきょうごがんせいびこうじ H29横須賀地区環境護岸整備工事		
工 期	(自) 平成30年10月2日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、坂川左岸2.1Km付近の松戸市横須賀地区において、松戸市の「かわまちづくり計画」を踏まえた地域の活性化に資する水辺環境改善のための護岸整備及び遊歩道整備を行うものである。 また、江戸川左岸24.25km付近において8,000m ³ の浚渫を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事施工箇所の川裏には横須賀小学校があり、また工事箇所周辺は住宅街であることから、工事着手前に学校関係者や地域の方々との連絡調整を行うとともに、工事施工にあたっては、狭隘な施工ヤードなどの制約の中、関係者との綿密な調整を行い、的確な工程管理を行うことにより事故無く、また大きな苦情もなく無事工事を完成させたものである。 また、浚渫工においては、受注者自らの提案によりICT技術を活用した試験施工を行った。ICT浚渫工を実施するにあたっては、新たな取り組みのため、発注者向けに講習会を開催するなど積極的な取り組みが見られた。 さらに、本工事は、週休二日制を確保するとともに、将来の担い手確保の取り組みや、さらなる安全衛生管理の取り組みを行うなど、地域住民に公共工事に対する好印象を与え、円滑に工事を完了した。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、設計と現場条件の細かなすりあわせや、利用者の観点から改善について提案を行うなど、極めて専門的な知識と技術力を駆使し、施工にあたった。 また、安全管理においては、狭隘な施工ヤードの中で輻輳する作業工程を区間分けして、施工するなど、同一箇所でも複数作業を行わないよう検討し事故無く工事を完成させた。さらに、浚渫工においては、ICT技術を活用した試験施工に取り組み、発注者向け講習会に於いては、自ら講師を務めるなど積極的な取り組みが見られた。 以上のように、施工管理、工程管理等に努め工事工程に遅延を生じること無く週休二日を確保して無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



環境護岸施工状況



完成

ふりがな 会社名	まつうらけんせつかぶしがいいしゃ 松浦建設株式会社		
ふりがな 技術者名	まつうら ひろのり 松浦 宏統	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H29なかのだいちくていすいごがんとうこうじ H29中野台地区低水護岸等工事		
工 期	(自) 平成30年7月2日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川左岸39.5km付近の野田橋上下流に低水護岸等を施工する工事である。主な工事内容は、護岸整備延長 約205m、盛土工 8,600m ³ 、プレキャスト笠コン 285m、広幅鋼矢板 308枚、平ブロック張 5003m ² 、袋詰玉石 406袋、付帯道路工 1式、付属施設設置(量水板取付柱) 1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量の多い野田橋との近接施工であり、また散策など一般利用者が多い現場条件で施工にあたって十分な配慮が求められた。 施工にあたっては、作業中止・退避基準水位を定め、安全性を確保した上で仮締切の施工方法の工夫や他工事との競合となる土砂運搬にあたって事前調整を行うことで、工期短縮を図り、現場閉所率40.6%の高水準で完全週休2日(祝祭日含む)を達成するとともに、予定工期を約1ヶ月前倒しで無事工事を完成させた。 また、建設マスターを受賞した建設技能技術者を配置し、若手技術者への作業手順や現場の進捗管理など育成教育などを行い、担い手確保に向けた取組も行われていた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、現場閉所率40.6%の高水準で完全週休2日を達成するなど、適切な工程管理を行うとともに、予定工期の約1ヶ月前倒しで完成させるなど極めて高い調整能力を発揮した。 施工にあたっては、速やかに施工計画を立案するとともに、入手困難な鋼矢板などの材料手配や他工事との競合となる土砂の確保・運搬において事前に調整を行い、工程に遅れが生じないよう段取りをされ、現場作業においても安全性を確保した上での仮締切の施工方法の工夫(現場切断作業の削減)などにより工程を短縮する施工を行った。 また、工事全般を通して施工、工程、品質・出来映えに対しても細部に至るまで十分な管理を行い、無事故で工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



鋼矢板打設状況



完成

ふりがな 会社名	せいきとうきゆうこうぎょうかぶしがいいしゃ きたかんとうしてん 世紀東急工業株式会社北関東支店		
ふりがな 技術者名	さかもと しゅういち 坂本 修一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H28・29おおみやしゅっちょうじょかないほそうしゅうぜんこうじ H28・29大宮出張所管内舗装修繕工事		
工 期	(自) 平成29年4月1日 (至) 平成30年12月28日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号において、埼玉県上尾市日の出から埼玉県北本市深井において、舗装修繕工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、コンクリート舗装の上にアスファルト舗装がされた箇所において、走行する車両に起因する振動の解消を図るため、老朽化対策委員会等で第三者からの意見を取り入れながら、現道の構造調査及び調査結果に基づく効果的な修繕方法を検討し施工を行った。 工事実施に当たっては、良質な品質と出来形を確保しつつ無事故で工事を完成させた。また、地域貢献を積極的に行い、現道利用者・近隣住民への配慮も欠かさずトラブル等も無く円滑に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事を施工するにあたり、監理技術者として工事の目的を十分に理解し、詳細な調査(振動調査、FWD調査[荷重伝達率・たわみ量])を行うとともに専門的な知識及び技術力をもって優れた工程・品質・出来形管理(トータルステーション等)を行った。また、特殊な工法(フラットバーステッチ工法、密粒度改質Ⅲ型)を積極的に提案採用し、無事故・無災害で工事を完成させた。 工事期間中は、工事周辺地域への騒音対策を行い、通学路である歩道橋の除雪、首都高埼玉新都心線の除雪、沿道の除草及び清掃作業、道路冠水時の復旧活動を行い地域貢献に取り組んだ。		

完成又は施工状況写真



フラットバー施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃかんでんこう 株式会社関電工		
ふりがな 技術者名	さいとう さとし 斉藤 智	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H28・29しもつけささはらでんせんきょうどうこうこうじ H28・29下野笹原電線共同溝工事		
工 期	(自) 平成29年4月3日 (至) 平成30年5月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道4号の栃木県下野市小金井地先から下野市笹原地先において、国道の無電柱化に向けた、延長約850mの電線共同溝整備を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、駅前交差点を含む交通量の多い区間において、沿道の市役所や店舗・住宅の出入りが連たんする地区での工事という施工条件であったが、関係者との丁寧な工事調整と適切な安全対策を行い、工事を完成させた。 電線共同溝整備においては、輻輳している既設埋設物件に対して管理者との密接な調整や試掘の実施により確実に安全確認を行った。また、舗装復旧においては、道路利用者に配慮した歩道切り回しや出入り口確保を行いながら安全対策を十分に実施し、無事故で工事を完成させた。 さらに、地元要望等については適切に対応し、歩道除草、側溝清掃及び路面補修などを行い、地域に貢献した。地域活動にも積極的に参加しコミュニケーションを図り、地域とトラブルを起こすことなく良好な関係のもと、円滑に工事を進めた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、このような地区における夜間工事の規制方法等について、警察と円滑かつ綿密に調整を行い、地元住民への周知も丁寧かつ積極的に取り組んだ。 電線共同溝の管路部や特殊部の施工においては、狭隘な施工ヤードの中に既設埋設物件が輻輳していることを踏まえ事前調査や試掘などの事故防止対策や工事による交通規制等の安全管理を的確に行い、無事故で工事を完成させた。 また、地元住民と積極的にコミュニケーションを図り、地元要望等については迅速かつ適切に対応し、円滑に工事を進めた。地域活動に積極的に参加するなど、良好な地域関係を保ち、現道規制を伴う住宅地の夜間工事についてトラブルなく良好な施工を行った。		

完成又は施工状況写真



電線共同溝 管路部施工状況



完 成

ふりがな 会社名	たいゆうけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 大有建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	まぶち ともひと 馬淵 智仁	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ひがしみしまちくかいりょうほかこうじ 東三島地区改良他工事		
工 期	(自) 平成30年4月2日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、栃木県那須塩原市三区町から同市西富山に計画する「一般国道4号西那須野道路」事業における那須塩原市が管理する市道の拡幅区間延長430mにおける道路改良工及び電線共同溝工の工事である。主な施工内容は、路体盛土、擁壁工、排水構造物工、電線共同溝工の施工を行った。		
表彰理由 【工事】	工事区間は、歩行者誘導や電柱類、上下水道等が密に設置・埋設されている中での施工を行ったものである。 関係企業との綿密な工程管理や複数の安全対策を行うなどの工夫を行い、工期末までに無事故で工事を完成させた。 さらに、地元要望等については適切に対応し、那須塩原市道の清掃及び除草作業や降雪時の歩道除雪作業などを積極的に行い、地域に貢献した。		
表彰理由 【技術者】	概略数量方式の発注であったため、設計照査を進める中で発注者側との綿密なコミュニケーションを進めることにより事業全体を把握し、電線共同溝における複数の占用企業や沿道水路を使用する耕作者との計画調整を進めるなど、今後の工事で手戻りが生じない手順や残工事追加施工、防草対策など提案もあった。 また、地元住民と積極的にコミュニケーションを図り、地元要望については迅速且つ適切に対応し、工事を円滑に進めた。		

完成又は施工状況写真



電力管配管施工状況



完 成

ふりがな 会社名	にっとうえんじにありんぐ かぶしがいいしや 日東エンジニアリング 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30こくどう51ごういたこほそうしゅうぜんこうじ H30国道51号潮来舗装修繕工事		
工 期	(自) 平成30年8月3日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道51号茨城県潮来市潮来から同市須賀に至る、延長約1.5Kmの舗装修繕工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道51号の市街地における狭小な幅員区間での施工であったが、受注者は著しく進んだ舗装の劣化状況を正確に調査し、的確な修繕計画を提案するとともに、地域住民及び関係機関との連絡調整を綿密に行い、適切な安全対策により施工を行った結果、工事に伴う苦情も無く、工期内に無事故で工事を完成させ、地域住民に公共事業に対する好印象を与えた。 また、出来形管理、品質管理を入念に行った結果、良好な舗装の仕上がりが確保できたことは高く評価できる。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



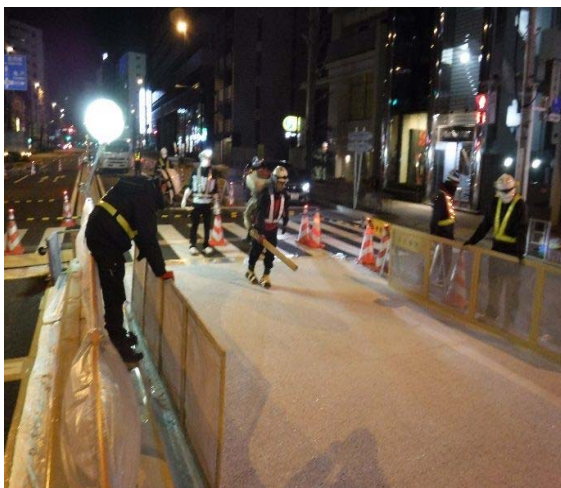
路面切削施工状況



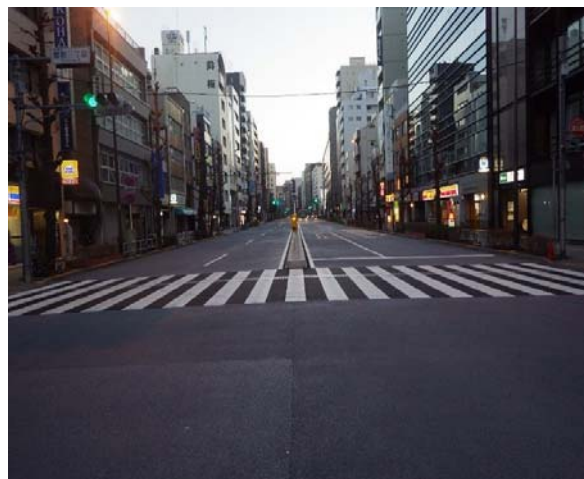
完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやさとうわたなべ かんとうしてん 株式会社佐藤渡辺 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30こまがたちくほそうしゅうぜんこうじ H30駒形地区舗装修繕工事		
工 期	(自) 平成30年9月1日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、国道6号の台東区蔵前2丁目～台東区駒形1丁目区間(駒形工区)における車道の遮熱性舗装工事、および葛飾区白鳥4丁目～葛飾区青戸8丁目区間(青戸工区)における切削オーバーレイ工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所である駒形工区は、交通量が非常に多く、警視庁と緻密に交通規制協議を行う必要があり、また並行して水道工事と輻輳するため工程調整が重要な工事であった。 そのような条件下で、駒形工区においては、工事による一般交通や他工事への影響を把握・検討しながら適切に関係機関、沿道住民と調整を行いつつ、TSによる出来形管理により出来形の精度を向上させた。また、追加施工箇所である青戸工区についても、限られた時間の中で工程を遅らせることなく工事を進めた。 以上、複数現場の工事を、週休2日の確保に取り組みつつ、慎重かつ円滑に作業を行うことで、無事故で完了させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



遮熱性舗装施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃよこがわブリッジ 株式会社横河ブリッジ		
ふりがな 技術者名	えはら だいすけ 得原 大輔	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	まいはまりったいみかわじょうぶこうじ 舞浜立体海側上部工事		
工 期	(自) 平成29年5月30日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号(千葉県浦安市舞浜地先)の舞浜立体海側において、浦安市道幹線6号及び見明川を横断する橋梁上部工(第1高架橋:鋼7径間連続少数主桁橋/第2高架橋:鋼8径間連続少数主桁橋/第3高架橋:鋼9径間連続少数主桁橋)を構築する工事である。 主な工種は、橋梁上部工(橋長:916m/総幅員:9.25m~9.75m)で、架設方法は多軸式特殊台車併用送出し架設、送出し(手延べ)架設及びクレーンベント架設である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道357号(4種)と首都高速(2種)に挟まれた狭隘な施工現場であり、かつ首都高速への近接影響を考慮しながら施工する、非常に作業効率の悪い条件下での施工であったため、厳しい工程管理と一層の安全管理が求められる工事であった。 また、第1、2、3高架橋のそれぞれに、通常のクレーンベント架設では、施工が困難な箇所があったが、それぞれに対応した架設工法を適切に選択し工事を完了させた。 特に、第2高架橋に位置する舞浜交差点上は、支間長が長く(L=60m)曲線桁(R=900m)であったため、多軸式特殊台車併用送り出し工法にて施工したが、発進地から到達地までの高低差や走行経路上に段差等が存在し、更に架設時の通行規制時間が深夜0時から5時までと厳しい制約のある箇所であった。そこで、これらの制約に対応するため、施工前に社内にて施工技術検討会を開催し、架設時における走行速度や段差のすり付け角度、油圧ジャッキアップ(ダウン)の速度等、細部にわたる検討を会社全体で取り組み、十分な技術力を発揮して制約時間内に架設を完了させた。 また、殆どの施工が高所作業であったが、日々の安全管理を徹底し、無事故・無災害で、工事目的物を工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、首都高速下、舞浜交差点上、市道上、見明川上等の架設において、それぞれの現場状況に対応した適切な架設計画及び施工管理を行い、地元への通行規制時における工事情報の周知、関係機関との施工協議も率先して行うなど、舞浜立体事業の円滑な推進に大きく貢献した。 特に、舞浜交差点上の架設時においては、多軸式特殊台車併用送り出し工法の採用に加え、ツインテールジャッキやテーブルリフトの使用を提案し、更なる架設時間の短縮を図るなど、工事の円滑化に積極的に取り組み制約時間内に架設を完了させ、他の工事の模範となる施工が行われた。 また、舞浜交差点の通行規制に際し、事前に横断幕や予告看板を設置するなど、一般車両の安全な通行にも積極的に取り組み無事故・無災害で工事目的物を工期内に完成させた。		

完成又は施工状況写真



送出し(多軸式特殊台車)架設施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃよこがわNSえんじにありんぐ 株式会社横河NSエンジニアリング		
ふりがな 技術者名	だて しょう 伊達 渉	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	しん4ごうごかどうきょうじょうぶこうじ 新4号五霞跨道橋上部工事		
工 期	(自) 平成30年1月23日 (至) 平成31年3月26日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、茨城県猿島郡五霞町幸主から同県古河市柳橋に計画されている一般国道4号(新4号国道)春日部古河バイパスのうち、茨城県猿島郡五霞町小福田地先において五霞交差点の立体化に向けた下り線側の桁架設及び鋼・コンクリート合成床版などの橋梁上部工を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道と県道が交差する交差点で、かつ既設構造物に挟まれた非常に狭隘な施工条件のもと、交通量が多く走行速度の高い国道を車線規制して施工ヤードの確保を行った。特に桁及び合成床版架設時には交差する県道の通行止め及び本線の車線減少による交通への影響が大きいため、大型のお知らせ看板の設置やチラシの配布による事前広報により道路利用者や地元に分かりやすく周知するとともに、施工時においては仮設備の資材を工夫し、解体時に使用する機械の小型化や架設クレーンの2台使用により交通規制日数を軽減させるなど、道路利用者への配慮に努めながら、無事故で工事を完成させた。 また、合成床版コンクリート施工では、打設方法の工夫により打設回数を3回から1回に減らし、工期短縮と養生期間の長期確保を図るとともに打ち継ぎ目をなくすことにより、床版の弱点を補い品質の高いコンクリート床版を構築した。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、監理技術者として施工管理を適正に行うことはもとより、床版コンクリート打設においては、確実な締め固めをおこなうためにパイプレータの挿入深さや挿入間隔確保への工夫や締め固め時間の明確化、冬季打設時期(12月～1月)を考慮したコンクリートの温度管理や養生時の適切な保温管理など現場条件を的確に捉えた積極的な姿勢が顕著に見られた。 また、危険体感訓練と称し、外部講師を利用したハーネス型安全帯の適切な使用方法の実技講習、VRを用いた体感訓練を現場従事者のみならず、他工事の受注者、発注者職員など幅広く参加を促して実施するなど、安全性の確保に対する姿勢は他工事の模範となった。		

完成又は施工状況写真



上部工桁架設 施工状況



完 成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ IHIいんふらけんせつ かんとうしてん 株式会社 IHIインフラ建設 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H29・30ささめばし(のぼり)たいしんほきょうこうじ H29・30笹目橋(上り)耐震補強工事		
工 期	(自) 平成29年9月29日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号新大宮バイパスの埼玉県戸田市早瀬地先に位置し、荒川を渡河する笹目橋(上り線)において、落橋防止装置、変位制限装置の設置及び支承取替を行う耐震補強工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事にあたり受注者は速やかに現地調査、設計照査を行い、現場条件や隣接工事の工程等を勘案しつつ、現場での相違が合った場合は施工方法等の提案資料を的確に作成し、監督職員との対応を適切に行いながら施工に臨んだ。 工事箇所は河川区域内であったが、桁高が高く、足場位置をHWL以上に設置することができ、河川協議により出水期である夏季においても施工が可能となったことから、特に熱中症対策に重点をおき、作業員の健康状態の把握に努め、安全教育訓練の一環として、地元消防署と連携し箱桁内・吊り足場からの救助訓練を実施するなど安全管理に取り組んだ。 また、出来形や施工方法に対する取り組み、工夫についても監督職員に対し積極的な提案を行い、工程管理を適切に実施し、週休2日制を確保するなど、無事故・無災害で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



支承取替の施工状況



落橋防止システム装置及び支承の完成

ふりがな 会社名	こくどう246ごうしぶやえきひがしぐちほどうきょうかけかえこうじとうきゅうじえいえふいーとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 国道246号渋谷駅東口歩道橋架替工事東急・JFE特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	こくどう246ごうしぶやえきひがしぐちほどうきょうかけかえこうじ 国道246号渋谷駅東口歩道橋架替工事		
工 期	(自) 平成27年11月25日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	この工事は一般国道246号と都道明治通りとが交わる交差点にある歩道橋の架替えとして、既設歩道橋の撤去ならびに新設歩道橋の架設(橋長217.2m、深礎工6基等)を施工した工事である。歩道橋の歩行者交通量が多いことから、歩行者動線を一定程度維持しつつ架替えを行った。		
表彰理由 【工事】	工事箇所隣接では複数の再開発事業、首都高ランプ、JR駅改良等の工事が行われており、それらの工事による日々の道路規制調整を行い作業帯を確保する必要があった。また、交差道路には車道上に橋脚を設置することが不可能で、既設歩道橋撤去並びに新設歩道橋設置にあたって5時間に亘る通行止め(全6回)が必要であった。これらに対し、受注者は日々の道路規制調整に対して自ら施工者間での調整の場を設け日常の道路規制調整を行うとともに、大規模規制時には周辺工事を中止させるなど、隣接工事との綿密な調整を行い工事を進めた。また、架替え工程を短縮させるための仮通路設置の提案や、架替え途中でやむを得ずバリアフリー動線が切れた期間中の案内人配置提案など、地域への気配りにも配慮した。また、当初は予定していなかった照明設備の設置、異工種の追加についても柔軟に対応した。 このような中、受注者は工事完成に対する積極性と柔軟な対応能力に優れ、併せて複数工事が近接する厳しい施工条件のなかで工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



架設施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃ みずにわのうえん 株式会社 水庭農園		
ふりがな 技術者名	えんどう よしゆき 遠藤 義之	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30こくえいひたちかいひんこうえんえんろかいしゅうほかこうじ H30国営ひたち海浜公園園路改修他工事		
工 期	(自) 平成30年10月17日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	国営常陸海浜公園事務所		
工事概要	本工事は、国営ひたち海浜公園内において、1, 370m ² のコンクリート舗装打ち換え及び1, 680m ² の切削オーバーレイ等の園路改修を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事のコンクリート舗装打ち換え工は、1, 370m²と比較的小規模であった。当該施工箇所は、年間約40万人が利用する公園内循環バスの運行経路上であり、工事期間中はルートの変更が必要となった。 このため、受注者は、これまであまり例が無い小規模施工のICT舗装工(3次元MCモーターグレーダによる路盤工)を自ら提案・活用した結果、従来施工と比較して7日間の工期短縮(約3割縮減)効果を確認した。また、あわせて品質、出来形、作業効率の向上も図られた。 このほか、コンクリート打設に際しては、厳冬期(1～2月)における打設時期を考慮したコンクリートの温度管理、養生時の保温対策など、施工条件を的確にふまえた対策を積極的に取り入れ、品質の高い、美観に優れた出来ばえでコンクリート舗装を構築した。		
表彰理由 【技術者】	既設コンクリート舗装打ち換えにあたり、公園の維持管理運営業務委託者や公園循環バスの運行担当者とは十分なコミュニケーションを図り、工事を円滑に進めるとともに、工程管理を適切に行いつつ週休2日の確保に取り組み、工程に遅れを生じさせることなく無事故で工事を完成させた。 また、ICT舗装においては、事務所職員や公園関係者、他工事受注者を対象とした現場見学会を開催し、見学者のスキルアップを図るとともに地方工事業者のICT推進を喚起するなどの貢献を図った。 さらに、作業員が近づくとアラームが鳴る重機を使用することで、作業員の接触事故防止など、工事現場の安全対策にも積極的に取り組んだ。		

完成又は施工状況写真



ICT舗装工(路盤工)施工状況



完成

ふりがな 会社名	につさんりよくか かぶしきがいしゃ 日産緑化 株式会社		
ふりがな 技術者名	やの たかのり 矢野 孝紀	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30しょうわいじかんりこうじ H30昭和維持管理工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
工事概要	本工事は、国営昭和記念公園、国営東京臨海広域防災公園、明治記念大磯邸園において、基盤整備、施設整備、植栽、管理工を行うものである。		
表彰理由 【工事】	施工箇所である国営昭和記念公園は、平成30年度420万人もの入園者が訪れる日本を代表する国営公園であり、園内での工事施工では安全対策・環境対策が特に重要となっている。また、今年度より明治記念大磯邸園では「明治150年」関連施策として、歴史的な建物群や緑地を一体的に保存・活用するための整備を開始した。 受注者は、施工箇所の社会的重要性を十分に理解し環境の保全を最優先に考え、緻密な施工計画を作成し、施工を開園前・閉園後に実施するよう実施体制を整えていた。さらに、10月に発生した台風による倒木対応にあたっては、倒木除去作業期間及び作業スペースを最小限にするなど来場者に対する安全対策・利用環境に配慮し、休園する事なく工期内に無事故で工事を完了させることができた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、施工箇所についての事前調査を十分に行い、施工箇所毎の現地条件を良く理解したうえで、細かな施工計画を立案し工事の施工にあたった。 特に専門知識に基づき自主的に周辺調査・報告をおこない、その結果、歴史的価値のある公園環境としての保存対策が実施できた事など、工事内容に対する理解・工夫が顕著であった。 また、明治記念大磯邸園の整備においては、地元の植生・歴史の知識が豊富なシルバー人材を活用することで周辺地域と調和のとれた邸園整備を進めた。		



倒木除去作業状況(昭和記念公園こどもの森)



完成(昭和記念公園花の丘園路整備)

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや せんぼんすぎ 株式会社 千本杉		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30かしまこくどうかんないりよくちかんりこうじ H30鹿嶋国道管内緑地管理工事		
工 期	(自) 平成30年5月17日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道51号茨城県稲敷市から鉾田市に至る、延長約57Km区間に存在する植樹帯の維持管理を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の主な工事内容は、植樹帯内の街路樹の剪定、除草、応急処理などであるが、受注者は植樹帯以外に繁茂する草の除草や車道、歩道の清掃を積極的に行い、地域に貢献した結果、地元から評価されるなど、地元対応能力が高く、円滑な作業を進めることが出来た。 また、工事箇所が複数の市に跨がり、かつ点在するものであるが、適切な工程管理により工期内に苦情も無く無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



高木剪定施工状況



寄植剪定完成

ふりがな 会社名	りんぎょうかさはらぞうえん かぶしがいいしゃ 林業笠原造園 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H29・30うえだりょくちかんりこうじ H29・30上田緑地管理工事		
工 期	(自) 平成29年4月21日 (至) 平成30年12月20日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、上田出張所管内における一般国道18号(現道)、上田バイパス、上田坂城バイパスの合計約66km区間において、良好な道路景観を確保するため、道路緑地の維持・管理を行った。主な工種として、高木剪定工、中木・低木剪定工、寄植剪定工、道路除草工などを実施した。		
表彰理由 【工事】	本工事は、沿道住民の緑地環境に対する関心が高く問い合わせが多いことや、県内有数の観光地である軽井沢地区も含まれていることから、環境への配慮が不可欠な工事であった。 害虫駆除が必要となった箇所では通常、薬剤散布を行うが、本工事ではフェロモン誘引剤を使用することで周辺への影響を及ぼすことなく害虫駆除を行い、やむを得ず薬剤散布を行う場合でも、薬剤の飛散が少なくなるノズルを使用するなどの創意工夫で、沿道の環境保全に配慮を行った。また、落ち葉に関する問い合わせの多い地域では、沿道住民との調整を丁寧に行い、落ち葉を回収するための収集袋の個人宅配布と定期的に収集袋の回収を行うなど、沿道住民と良好なコミュニケーションを図った。 加えて、高木剪定においては、通常の安全帯ではなく、ハーネスを導入したことで、より安全に作業を行える体制を整え無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



中木剪定作業後状況



フェロモン誘引剤設置状況

ふりがな 会社名	さんこうけんせつこうぎょう かぶしがいいしゃ 三幸建設工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	わたなべ あきお 渡邊 昭生	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	おぎくぼぜいむしょ(18)いてんけんちくかいしゅうこうじ 荻窪税務署(18)移転建築改修工事		
工 期	(自) 平成30年6月7日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	甲武営繕事務所		
工事概要	本工事は、平成16年に完成した杉並区の複合施設(事務所+児童館+駐車場+駐輪場)を東京国税局へ所管替えし、税務署として再構築を図るための大規模リニューアル工事である。 機能性の確保を主眼に、新たに設置する移動式書架及び重量車両への対応に伴う床鉄骨梁補強、職員専用内部階段の増設、各階・各室の模様替えを行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、下記の制約がある厳しい施工条件であった。 ・当施設が建設されたときの詳細な図面等が得られず、既存の状態を確認しながら施工計画の立案が必要。 ・工事用電力及び工事用水については、東京国税局、杉並区、関東地方整備局の3者による協議が成立するまでの約2ヶ月間は既存の施設を利用できない。 ・周辺はマンション等の住宅に囲まれており、騒音・振動が発生する施工は配慮が必要。また、全面道路は歩行者が多くバス通りとなっている。 このような制約の中で、受注者は、杉並区の複合施設であった建物を税務署として大規模にリニューアルする工事を着実に進めていった。 床補強梁鉄骨(計31本)を既存梁に固定する工事では、全て寸法の違う補強梁を高い精度で製作し、周辺の通行に支障のないよう搬入し、重量の大きい鉄骨梁を上階のスラブ下まで安全に持ち上げて既存の梁に確実に固定していった。 また、1階から5階の内部階段を設置する工事では、周辺への騒音・振動に配慮してスラブを撤去し、鉄骨階段を精度良く設置していった。 以上のように、制約が多く困難な工事を、工期の遅れが許されない中で、綿密な施工計画を立てて周到に準備した上で、周辺に支障を与えることなく、優れた品質で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、当該技術者は、厳しい施工条件の中、協力会社及び関連工事を含め常に工事全体を把握し、リーダーシップを遺憾なく発揮して、優れた品質管理・工程管理を行った。また、同時期に施工する東京国税局発注の移動書架工事受注者と綿密な調整を行い、大規模リニューアル工事を円滑に進め、優れた品質の施設を工期内に完成させた。		

完成又は施工状況写真



鉄骨梁補強施工状況



外観

ふりがな 会社名	とびしまけんせつかぶしがいいしゃ しゅとけんけんちくしてん 飛島建設株式会社 首都圏建築支店		
ふりがな 技術者名	かみむら なおと 上村 直人	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	かんだぜいむしょ(17)けんちくかいしゅうそのたこうじ 神田税務署(17)建築改修その他工事		
工 期	(自) 平成29年9月22日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、神田税務署(SRC-8-1 延べ面積 10,249m ²)庁舎における耐震改修工事、外部建具を含む外装改修、耐震改修に伴う内部改修を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	居ながら改修であり、工事全般にわたり土日祝日作業を行うなど施工条件として制約があることに加えて、都心の狭隘な敷地での工事であり、特に慎重な安全管理が求められる中、発注者及び施設管理者との事前調整を円滑に実施し、協力業者に対する綿密な工程管理、安全管理を講じ、工事が遅延することなく、安全に配慮した施工がなされ、無事故で完成した。また、透明型枠の使用など品質向上に資する創意工夫や新技術の導入を積極的に行っており、工事目的物においても良好な出来形、品質が確保されている。		
表彰理由 【技術者】	居ながら改修であり、工事全般にわたり土日祝日作業を行うなど施工条件として制約があることに加えて、都心の狭隘な敷地での工事であり、特に慎重な安全管理が求められる中、発注者及び施設管理者との事前調整を円滑に実施し、綿密な工程管理、安全管理がなされた。また、急な追加工事等の変更工事が生じた際にも変更工事内容の早期把握、設計図書の内容の理解に努め、迅速な工程調整を行うなど、積極的な施工管理がなされ、良好な品質の施設を完成させた。		

完成又は施工状況写真



施設全景



耐震補強施工状況

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ わたなべぐみ 株式会社 渡辺組		
ふりがな 技術者名	いじま しんや 井嶋 進也	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	よこはまぜいかんほんかんほか1けん(17)けんちくかいしゅうそのたこうじ 横浜税関本関外1件(17)建築改修その他工事		
工 期	(自) 平成29年11月10日 (至) 平成31年1月10日		
事務所名	横浜営繕事務所		
工事概要	本工事は、横浜市認定歴史的建造物に登録され重要な観光資源である、横浜税関本関庁舎の外壁及び外部装飾の劣化部を改修することにより外観を保全し、さらに安全で恒久的に建物の歴史的価値を引き継ぎ、将来にわたり活用するための工事である。		
表彰理由 【工事】	横浜税関本関は、昭和9年に建設され数度に及ぶ改修や増築が行われているが、創建当時とほぼ変わらぬ外観を保っており、クイーンの塔の愛称で親しまれている。改修に当たって、横浜市歴史的景観保全委員より、外観を特徴づけている外部装飾(軒飾り、窓周りの装飾)について「形状の再現性」及び「仕上げ(テクスチャー)の同一性の保持」について助言があった。 本工事の受注者は、積極的に外部装飾の専門業者と技術的な検討に取り組み、その歴史的価値及び委員からの助言を十分に理解し、軒飾り本体、色調及び風合いの見本(モックアップ)の製作へ反映させ、良好な出来形、出来映え及び品質を確保した。工事の実施にあたっては、観光への影響を考慮し、特に外部足場計画において、早期に外観が見えるよう工程を調整した。また、「世界に誇る、創造的横浜夜景」をテーマに、象の鼻パーク及び横浜市内各所で実施された「スマートイルミネーション横浜2018(平成30年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業の補助事業 横浜市が共催している。)」イベントへの協力を行うなど、積極的に地域に貢献した。 また、会社としての応援体制が確立しており、現場繁忙期の技術者の応援や各種パトロールが適切に実施されたことにより、現場管理体制が強化され、工期内に無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人兼監理技術者は、本工事が歴史的建造物の改修であるとともに観光地である周辺状況を十分に理解し工事を進めた。 外部装飾の製作・施工にあたっては、各施工段階において発注者や横浜市歴史的景観保全委員の確認が行えるよう、専門業者と詳細な工程の調整及び技術的な検討を行い、より一層の工事成果物の品質向上に積極的に取り組むことにより、良好な出来形、出来映え及び品質を確保した。 また、若手技術者への指導など熱意をもって取り組んだ。		

完成又は施工状況写真



改修工事完成後の外観



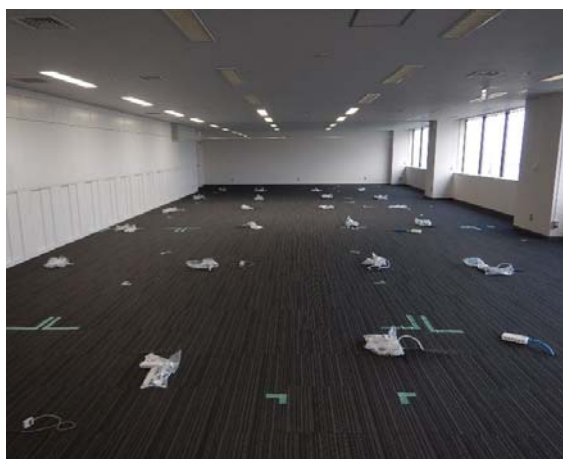
劣化していた外部装飾(軒飾)



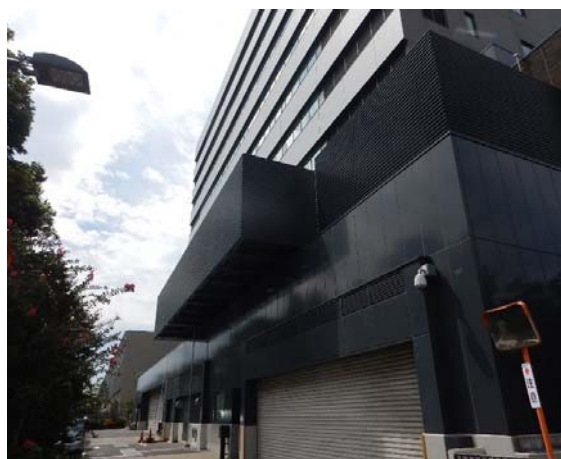
新たに製作した外部装飾(軒飾り)

ふりがな 会社名	めいこうけんせつ かぶしがいいしゃ とうきょうしてん 名工建設 株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	やまだ はるひこ 山田 晴彦	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こくどうつうしゅうあおみそうごうちょうしゃ(16)けんちくかいしゅうこうじ 国土交通省青海総合庁舎(16)建築改修工事		
工 期	(自) 平成28年11月30日 (至) 平成30年8月31日		
事務所名	東京第二営繕事務所		
工事概要	本工事は、国土交通省青海総合庁舎に入居していた海上保安庁海洋情報部の一部が移転した後、警察庁が入居するための使用調整工事で、システム機能確保のための自家発電設備の増設にかかる増築及び内装改修を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事においては、使いながらの改修工事の中、適切な安全対策が図られ良好な出来形及び品質の高い目的物を完成させるとともに、安全管理を徹底し、事故なく完成させた。 施工管理については、施設管理者側が発注した工事も含めた的確な工程調整を行うことで、工期内に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工に当たり、施設管理者と使い勝手等に関する綿密な打合せを行うことで信頼を得ながら良好な関係を構築し、工期の遅れなく高品質の完成施設を引き渡すことができた。 施工管理については、関連工事との調整を先導的な立場で積極的に取り組んだほか、チェックリストを用いて一工程完了ごとに適切な確認を行い、良好な出来形及び品質を確保した。		

完成又は施工状況写真



内部改修状況



自家発電設備設置のためのスペース増設

ふりがな 会社名	ふそうでんき かぶしがいいしゃ 扶桑電機 株式会社		
ふりがな 技術者名	なかじま ともゆき 中島 友幸	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	おぎくぼぜいむしょ(18)いてんでんきせつびかいしゅうこうじ 荻窪税務署(18)移転電気設備改修工事		
工 期	(自) 平成30年6月6日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	本工事は、平成16年に完成した杉並区の複合施設(事務所+児童館+駐車場+駐輪場)を東京国税局へ所管替えし、税務署として再構築を図るための大規模リニューアル工事である。一部の既存設備を残しつつ、新たな電気設備を設置して、税務署施設としての機能確保を図るものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、下記の制約がある厳しい施工条件であった。 ・当施設が建設されたときの詳細な図面等が得られず、既存の状態を確認しながら施工計画の立案が必要。 ・工事用電力及び工事用水については、東京国税局、杉並区、関東地方整備局の3者による協議が成立するまでの約2ヶ月間は既存の施設を利用できない。 このような制約の中で、受注者は、杉並区の複合施設であった建物を税務署として大規模にリニューアルする工事を着実に進めていった。 既存の詳細図面等が得られないなか、新設更新する設備と既存設備が一体として稼働するよう既存設備のシステム構成や運用などを把握するため本工事対象範囲外の機器を含め積極的に調査するほか、既存設備に関しては施設管理者に運用方法をヒアリングを行い綿密な施工計画を立案し、税務署施設として優良な電気設備を完成させた。 以上のように、制約が多く困難な工事を、工期の遅れが許されない中で、綿密な施工計画を立てて周到に準備した上で、周辺に支障を与えることなく、優れた品質で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、当該技術者は設計意図や契約図書を十分理解したうえで、税務署としての機能や施設利用者の利便性を考慮し、積極的に改善等の提案を行うなど優れた施工管理を行うとともに、自ら率先して他工種と調整するなど、工程管理を積極的に行い、優れた品質の施設を工期限内に完成させた。 また、厳しい工程のなかで、本工事対象範囲外の既存設備についても不具合個所の調査を自ら積極的に行い、完成引き渡し後に施設管理者が留意すべき事項を送りリストとして作成し、施設の保全性に考慮した資料作りを行った。		

完成又は施工状況写真



金属拡張アンカー施工状況



2階事務室総合盤

ふりがな 会社名	くりはらこうぎょう かぶしきがいしゃ とうきょうほんてん 栗原工業 株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	みやもと しんすけ 宮本 真介	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	きしょうちようきよせちようしゃ(16)でんきせつびかいしゅうそなたこうじ 気象庁清瀬庁舎(16)電気設備改修その他工事		
工 期	(自) 平成29年1月28日 (至) 平成30年6月29日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	気象庁清瀬庁舎はスーパーコンピュータシステムを用いて気象情報の演算処理を行っており気象予報の根幹をなす重要施設である。 本工事は、従来のスーパーコンピュータ(以下、スパコン)を新システムに更新するタイミングに合わせて、電力貯蔵設備、受変電設備、冷却用空調設備電源、中央監視制御装置等を整備し、新システム切替後も、気象業務の機能が安定的に行えるよう、信頼性のある電源供給を図るものである。		
表彰理由 【工事】	工事にあたっては次のような制約があった。 ①電気設備機器の設置工事は従来のスパコンに安定的に電気を供給しながら実施すること。 ②新旧スパコンの切り替え作業時には新旧スパコン両方電力を供給すること。 ③電力会社からの供給が停止したとしても安定した電気を確保すること。 これらの難しい要求に対して的確に対応した。 更に、新旧スパコンの移行時期が当初よりも早まったため当初計画に無かった受変電設備(2,000KVA)の仮設が必要となったが、関係者と調整の上電源供給計画を新たに構築し、スパコンの移行をスムーズに実施できた。 また、安全及び品質体制についても、安全ハンドブック(受注者作成)や緊急連絡先カードを作業員全員に携帯させ、安全意識の向上を図ると共に、作業講習会を独自に開催し徹底した品質管理に努めた。 以上のように、施設の特異性や新・旧スパコンの切替時期変更等の制約がある中で、密に関係者と電力切替計画等を共有した結果、優れた品質で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、当該技術者は設計意図や契約図書を十分理解したうえで、本工事の重要性を理解し、気象庁本庁、入居官署、スーパーコンピューター納入業者、機械設備工事との調整を積極的に行い、新・旧スパコンの入れ替えやデータ移行の作業工程に合わせて、約2週間に渡るUPSの切り替え更新をスムーズに行い、優れた品質の電源供給設備を遅延することなく工期内に完成させた。		

完成又は施工状況写真



安全ハンドブック



4号 UPS盤・出力盤

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ ひたちぶらんとさーびす 株式会社 日立プラントサービス		
ふりがな 技術者名	おりぐち よしひさ 折口 悦久	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	きしょうちようきよせちようしゃ(16)きかいせつびかいしゅうそのたこうじ 気象庁清瀬庁舎(16)機械設備改修その他工事		
工 期	(自) 平成29年2月15日 (至) 平成30年8月10日		
事務所名	甲武堂繕事務所		
工事概要	気象庁清瀬庁舎はスーパーコンピュータシステムを用いて気象情報の演算処理を行っており気象予報の根幹をなす重要施設である。 本工事は、従来のスーパーコンピュータ(以下、スパコン)を新システムに更新するタイミングに合わせて、スパコンを冷却する空調設備を整備し、新システム切替後も気象業務の機能が安定的に行えるよう、信頼性のある空調設備の構築を図るものである。		
表彰理由 【工事】	工事にあたっては次のような制約があった。 ①空調設備の設置工事は従来のスパコンを安定的に冷却しながら実施すること。 ②新旧スパコンの切り替え作業時には新旧スパコン両方の熱負荷に対応すること。 これらの制約によって、スパコンの負荷を見ながら空調機を調整していくため非常に慎重な作業が必要となるなか、関係者と調整し、綿密な工程管理及び施工管理を行的確に対応した。このため、会社として十分なバックアップ体制をとり、負荷に対する調整作業や関係者に対する連絡調整を、完全移行まで何度も実施した。 また、安全管理も徹底しており店社パトロール等も行い、事故等も無く工事を完成させた。 以上のように、施設の特異性や新・旧スパコンの切替時期変更等の制約がある中で、密に関係者と情報共有を行い、優れた品質で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、当該技術者は設計意図や契約図書を十分理解したうえで、本工事の重要性を理解し、相手庁、スパコン納入業者、電気設備工事との調整を積極的に行い、スパコンの入れ替え作業に伴う空調機の更新、自動制御システムの更新をスムーズに行った。特に、空調機の設置後、スパコンの稼働時において、水温変更の要求にも臨機に応じる等、優れた品質の設備を遅延することなく工期内に完成させた。		
完成又は施工状況写真			
			
屋上機器		地下1階 機械室	

ふりがな 会社名	だいいちせつひこうぎょうかぶしがいいしゃ かんとうしてん 第一設備工業株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	うちの みつじ 内野 光二	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	こくりつじょせいきょういっかいかん(18)きかいせつひかいしゅうそのたこうじ 国立女性教育会館(18)機械設備改修その他工事		
工 期	(自) 平成30年7月13日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、(独)国立女性教育会館の本館管理棟(RC-3-1 延べ面積 8,509m ²)、宿泊棟(A)(RC-8-1 延べ面積 4,609m ²)、宿泊棟(B)(RC-4 延べ面積 2,503m ²)、浴室棟(RC-1 延べ面積 365m ²)における各宿泊室及び浴室等への供給に必要な給湯設備の更新を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	工事対象が複数棟にまたがる上に各施設を運用しながらの改修であり、かつ給湯機能の停止が可能となる期間が極めて短いなど、施工条件として制約があることに加えて、熱源機器、オイルタンク、貯湯槽、ポンプ類、配管類など多くの機器等を更新する難易度の高い工事である中、発注者及び施設管理者との事前調整を円滑に実施し、協力業者に対する綿密な工程管理を行い、工事が遅延することなく、安全に配慮した施工がなされ、無事故で完成した。また、工事目的物についても、良好な出来形、品質が確保されている。		
表彰理由 【技術者】	工事対象が複数棟にまたがる上に各施設を運用しながらの改修であることに加えて、工程管理上、厳しい施工条件の制約がある中、発注者及び施設管理者との事前調整を円滑かつ積極的に実施し、綿密な工程管理、品質管理がなされ、工事書類もよく整理され、良好な品質の施設を完成させた。		

完成又は施工状況写真



配管更新等施工状況



熱源設備



貯湯設備

完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや はやのぐみ 株式会社 早野組		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだんどう だいごやまとんねるほそう(その2)こうじ 中部横断道醍醐山トンネル舗装(その2)工事		
工 期	(自) 平成30年1月20日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断道建設において最大のトンネル醍醐山トンネル延長L＝2409mのうち終点側約半分の1205m間のコンポジット舗装、連続鉄筋コンクリート舗装並びに付属物工1式に加え天神沢川橋橋面舗装等を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の現場は中部横断道直轄区間最大延長の醍醐山トンネルの舗装工事であった。既に前回工事で監査路までは構築されていた為コンポジット舗装を行う上で施工方法、機械選定を十分に検討する必要がある事、同時期にはトンネル起点側のトンネル舗装工事が発注されたことで同時施工を検討する必要がある事。 これらに対し、コンポジット舗装の施工方法をトンネル舗装全体で組み合わせて施工する事で、工事完成、供用開始スケジュールに工事の軌道に乗せた。 また追加施工の、天神沢川橋の橋面舗装や一色川橋の遮光版設置においても密な管理体制により期日までの施工完成を可能にした。 地元貢献に対しては、ホタル祭りなどの積極的参加や工事説明会や施工実施研修を高校生に對して行うなどし担い手育成に對しても貢献を行った。 また、開通に向けての準備作業に對しても積極的に協力を行った事を踏まえれば大いに本工事は表彰に値するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ポンプ室完成



完成

ふりがな 会社名	かじまどうろ かぶしがいいしゃ 鹿島道路 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30ちゅうぶおうだんどう だいごやまとんねるほそうこうじ H30中部横断道醍醐山トンネル舗装工事		
工 期	(自) 平成30年4月2日 (至) 平成31年1月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断道建設において最大のトンネル醍醐山トンネル延長L=2409mのうち起点側約半分の1205m間の、上層路盤12,110m ² 、連続鉄筋コンクリート舗装9,909m ² 、表層12,110m ² 内装版1式、区画線1式、道路付属物1式をおこなった。		
表彰理由 【工事】	本工事の現場は中部横断道の六郷ICから下部温泉早川ICまでの急峻な山岳地系にある醍醐山トンネルの舗装を行う工事であった。 現場は、トンネル坑内の暗所作業である事、搬入経路が1か所しかなく更に電気施設設備工事とも競合していたため通常の現場管理に加え、特に安全管理が工事の要点であった。 本工事では、トンネル内を通行する車両に対して常に安全選任者を付け誘導し作業員の手を止めることなく工事車両事故防止に努めた。 また、社内パトロールのみならず、建災防安全教育、女性社員の安全点検や使用機械にセンサー、モニターを搭載した機械を使用した事、社内独自のキャラクターデザインの照明設備を用いた坑内安全対策を行った事などから無事完成を迎えた事は十分評価に値する。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



コンポジット舗装施工状況



完成

ふりがな 会社名	おりえんたるしらいしかぶしがいいしゃ とうきょうしてん オリエンタル白石株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	こま かつひこ 駒 勝彦	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだん つばきがわばしじょうぶこうじ 中部横断椿川橋上部工事		
工 期	(自) 平成27年8月26日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断自動車道建設において、山梨県南巨摩郡身延町丸滝から同町帯金に位置する、全長387mのPC5径間の連続ラーメン箱桁橋の工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、PC橋であり、両橋台付近はトンネル区間となっており掘削を進めていた。当初P2、P3橋脚より同時張出施工の計画が、トンネルの進捗状況などにより施工順序の変更を余儀なくされた中、修正検討(照査)し工事を進めた。また、トンネル施工用の仮栈橋が存置(利用)されていたため、詳細な測量が出来ず設計図をもとに計画を進める必要があった中、リフトアップ可能なワーゲンをあらかじめ準備するなど、細心の注意を払い施工を進めた。さらに、他の工事で必要となった栈橋出入口の計画にも鉄筋や橋梁本体の離隔を確認する他、品質確保のために、鉄筋に養生するなど配慮がみられた。これらの対応をするほか、他工事に乗り込み時期を早めるよう工期前竣工に努めた。また、担い手確保のための視察等にも積極的に取り組んだ。		
表彰理由 【技術者】	本工事の配置技術者は、トンネル工事が施工中となっている中、当該工事の工程及び前後トンネル工事との進捗を踏まえた照査を実施し、施工時期調整を図った。また、施工する上で支障となる電柱等の移設計画を提案する他、施工において必要となった借地地権者への対応を進め、工事施工ヤードを確保し工程に遅れが生じないように努めた。また、高欄に錆止め防止塗装を用い、工事資材の養生にも努め橋梁の品質向上に向けた取り組みを実施した。さらに、複数年に渡り担い手育成や事業理解を踏まえた地元見学会や高校生見学会、夏休み親子見学会など積極的に対応し、地元並びに見学者などに好印象をあたえることが出来た。		

完成又は施工状況写真



張出架設施工状況



完成

ふりがな 会社名	なかむらどけん かぶしがいいしゃ 中村土建 株式会社		
ふりがな 技術者名	さいとう たかひろ 齊藤 孝宏	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H28いなりがわじょうりゅうほうかいちたいさくこうじ H28稲荷川上流崩壊地対策工事		
工 期	(自) 平成29年3月22日 (至) 平成30年12月25日		
事務所名	日光砂防事務所		
工事概要	本工事は、大谷川左支川稲荷川の日向砂防堰堤左岸崩壊地において、崩壊斜面拡大防止の為、吹付砕工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	施工箇所は、急峻で狭隘な地形であることから、施工計画段階から、安全上困難を極めたが、二重三重の安全対策を計画し、無事故で完成させた。 人員輸送はモノレール、資機材の運搬はケーブルクレーンを使用し、作業での安全対策に万全を期した。 また、地形や地質、岩の状態などから、構造の変更を余儀なくされ、当初から発注者と綿密な打ち合わせを行うとともに、積極的な施工方法を提案するなど、他の模範となる工事であった。 加えて、施工箇所までアクセスする為の工事用道路は、落石が頻繁に起きており、重大災害の危険が危惧されていた。今回、巨大岩塊の落石が再度、起こり、安全管理上対策が急務となり、本工事により対策を実施した。 崩落箇所の調査により、尾根付近の発生源となる岩塊部分は、亀裂が無数にあり、安全上極めて危険な箇所となっていた。そのためこの危険な岩塊部分を蒸気式破碎により除去、その後ネットにより押さえ、更に落とした岩を道路部分まで無人化施工により掻き落とした。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者の齋藤孝宏は、砂防堰堤工事において数多くの経験を持ち、施工計画段階から、入念に現地状況を精査し、現地の地形・地質を見極め、技術的提案を積極的に行うなど、技術的に優れ、施工体制も万全であった。資材の搬入の遅れにより一時中止を余儀なくされたが、その責任感と集中力で、完成させた。 施工段階からは、岩塊の崩落の危険と隣り合わせのなか、安全管理に努め、更に、その人柄から、作業員からの信頼が厚く、悪条件にもかかわらず、より高度な意識を現場で持ち続け、出来形、出来映えも申し分なく、無事故で工事を完成に導いたことは、他の模範となることである。		

完成又は施工状況写真



吹付砕工完成



ロープネット工・落石防護網工完成

ふりがな 会社名	にっとくけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 日特建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	しみず としゆき 清水 敏行	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29よしのちく(その1)ほかぼうさいこうじ H29吉野地区(その1)他防災工事		
工 期	(自) 平成30年4月2日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、神奈川県相模原市緑区千木良地先及び吉野地先に位置する一般国道20号において、法枠工2,432m ² 、鉄筋挿入工2,535m及び落石防止網工450m ² の法面補強工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は一般国道20号の法面補強工事である。当該工事箇所は千木良地先と吉野地先に分散し、現道に沿った狭い作業ヤードで、通過する車両に対する安全に配慮した施工が不可欠であり、更に、地元関係者との調整が重要であったが、丁寧な対応と工事工程管理を適切に行い工事を竣工させた。 法面工施工においては、直下を通過する一般車両の安全を考慮し、工事中の飛散防止対策として、風圧も考慮した防止柵を設置し事故防止に努めた。 工事の出来映え、品質も良好であり、他工事の模範となる。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、現地の地形や交通状況を事前に把握し、工事の支障となる案件に対して柔軟に対応すると共に、施工管理及び品質管理を行い、遅滞なく無事故、無災害で工事を完成させた。 また、地元対応についても、工事情報の提供や地元行催事への参加、工事現場周辺の清掃等、積極的に参加し、沿道住民と良好な関係を築いた。 当該技術者は、積極的に地元住民や関係機関との調整を図ると共に、技術的にも優れており、他の模範となる。		

完成又は施工状況写真



法枠吹付施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや さとうこうしゃ 株式会社 サトウ塗工社		
ふりがな 技術者名	さとう ゆうこ 佐藤 優子	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	H30ひたちがわすいもとそうこうじ H30常陸川水門塗装工事		
工 期	(自) 平成30年9月15日 (至) 平成31年3月22日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、常陸川水門の塗替・塗装及び電気防食材の更新を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量が多い県道橋梁上においての施工となり、近接工事(利根川河口堰関係工事)と工程等の調整を行ったうえで、適切な交通安全対策等を実施する必要があった。特に、県道の片側通行規制が必要となる作業について、近接工事と施工時期を調整するなど、交通渋滞の緩和を図ったことにより、苦情は発生せず、また交通事故も無く工事を完了できた。また、全体工程への影響が大きい水門の仮設ゲート設置及び撤去について、銚子潮位を的確に把握して実施することにより工期短縮を図り、他の作業については余裕をもって安全かつ丁寧な施工を行った。 品質管理については、各施工に関して規格値より厳しい社内基準を設定や、既設下塗り材の劣化への配慮など、出来形や品質が適切に管理されていた。 よって、優れた工程管理や安全対策に取り組むとともに、地域へ配慮した対策も積極的に実施された工事であるため表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該工事の現場条件や目的等を十分理解し、上記の品質向上のための提案等を積極的に行ったこと及び、工事に伴う渋滞緩和を図るため、工程調整を行うなど適切で安全な現場管理に、積極的な取り組みと工夫がなされていたことを評価し表彰するものである。		

完成又は施工状況写真



塗装工(ゲート)施工状況



完成

ふりがな 会社名	おがわこうぎょうかぶしがいいしゃ 小川工業株式会社		
ふりがな 技術者名	もり しんいちろう 森 真一郎	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H29・30くまがやいじこうじ H29・30熊谷維持工事		
工 期	(自) 平成29年4月1日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は熊谷国道出張所管内(管理延長L＝約83km)の一般国道17号、17号バイパス及び上武道路における道路巡回工、舗装補修工、道路付属物設置工、道路構造物補修工、道路除草工、道路清掃工、緊急処理工等を行う道路維持工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、熊谷国道出張所管内の道路を良好に維持し、利用者の安全を常時確保するため、24時間365日の連絡体制及び緊急出動体制を確立し、交通事故や異常気象時等において迅速に対応し道路の保全に努めた。 熊谷国道出張所管内の管理延長は約83kmと広域な範囲を受け持ちながら、異常個所の早期発見とその応急対応、行政相談等に対して迅速かつ適切に対応した。 また、自社による路面点検や構造物点検を行い補修等に関する提案を積極的に行うことにより効果的・効率的な作業を実践した。台風や大雪等の異常気象時には迅速に巡回を行うとともに、地域への支援活動にも積極的に参加活動し貢献したことは高く評価され表彰に値する。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、維持工事の現場代理人として管理区間内の地域特性や要注意箇所を熟知しながら、2年間を通じ休祭日や夜間も含め緊急時に迅速にかつ的確に対応を行った。 その間においても管内の路面や道路付属物等の調査、点検を実施し、補修計画の立案、発注者への具体的な提案を行い、良好な成果をあげている。 また、各種作業における工程調整や施工管理も適切に行っており、これら姿勢は他社の模範となるものであった。		

完成又は施工状況写真



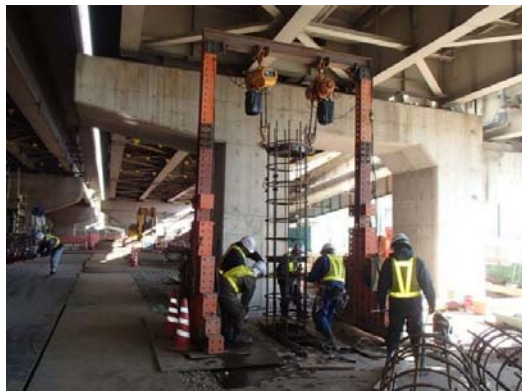
路面補修状況



除雪作業状況

ふりがな 会社名	とうてつこうぎょう かぶしがいいしゃ さいたましてん 東鉄工業 株式会社 埼玉支店		
ふりがな 技術者名	なかがわ たかし 中川 貴史	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	へいせい29ねんど しおさとばしとりつけきょう ほか きょうりゅうほしゅうほきょうこうじ 平成29年度潮郷橋取付橋他橋梁補修補強工事		
工 期	(自) 平成29年8月1日 (至) 平成30年10月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道298号における潮郷橋の両岸取付部の2橋脚について耐震補強、東北線跨線橋斜路部(歩道橋)の補修を行ったものである。 主な工種としてRC巻き立て補強2基、場所打ち杭(φ1,000mm L=46.5m)10本、橋梁付属物工(落橋防止装置、変位制限装置、橋座拡幅)1式、構造物補修工(断面欠損部補修)1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一級河川中川を渡河する潮郷橋の両岸取付部の橋脚2基の耐震補強であり、高架橋桁下の低空頭かつ狭隘な現場条件での施工であった。場所打ち杭施工にあたっては、鉄筋かごの吊り込みに、桁下高さに合わせて製作した門型の治具を使用しクレーン作業を減少させるための工夫等を施し、既設構造物への安全確保だけでなく施工性の向上も図り、工程の遅延のない施工を行った。また、橋脚周囲の掘削の影響が通学路の歩道に及ぶことを想定し、所轄警察と協議を行い、信号機移設、歩道迂回路を設け、地先住民の安全確保を優先する施工を行った。 品質向上のため、コンクリートのひび割れ抑制として配合の見直し(減水剤の調整)や膨張剤添加、常時散水養生システム導入を行い、ひび割れの無い綺麗な外観に仕上げただけでなく、維持管理の観点より橋梁上部から伝わってしまう雨水を考慮し、止水シール貼付や拡幅部天端の勾配調整を提案・施工し、浸水や水溜まりのできないものに仕上げる等工夫を随所に施した。また、作業員への安全訓練にVR(仮想現実)技術を導入し、災害を疑似体験することで安全意識の向上を図り、完成後に技術者の誇りを示す銘板を設置するなど、様々な工夫や取り組みにより安全に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は、当該工事の主旨・目的を的確に捉え、現場状況を適切に把握し、遅滞のない関係機関調整等を行い、計画的な現場管理・工程管理により無事工事を完了させた。 また、工事期間全般において積極的な監督職員との打合せ・調整を行い、的確な資料の提示・回答を行うとともに、下請業者にも適切な指示を行い円滑に工事を進めた。 安全管理においても、新規入場者教育及び安全訓練においては、関係する全ての作業員まで安全意識が十分に行き届くよう工夫を凝らした教育を行うことで、安全意識を高め、工事事故を未然に防ぎ、他の工事の模範となる取り組みを行った。 その他、「技術者スピリッツ」への投稿や事務所安全協議会での発表など、積極的な取り組みを行った。		

完成又は施工状況写真



場所打ち杭 鉄筋かご建込み状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ あじあかいほうこうぎょう 株式会社 アジア開発興業		
ふりがな 技術者名	やまだ てるお 山田 輝夫	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30きたちばどうすいらいちどうすいらくかんほしゅうこうじ H30北千葉導水路第一導水路区間補修工事		
工 期	(自) 平成30年9月6日 (至) 平成31年1月30日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、千葉県印西市発作地先から柏市戸張新田地先までの北千葉導水路第一導水路区間において、導水管の機能確保のための管路清掃及び腐食箇所の補修を行う工事である。主な工事内容は、管路補修93m ² 、管路清掃(高圧洗浄)115,700m ² 、付着物運搬処理40m ³ 、雑工1式、仮設工1式(水替工1式、送風機運転1式)である。		
表彰理由 【工事】	当施設は、東京都、千葉県、埼玉県の水道・工業用水を確保するため利根川から江戸川へ導水する施設であり、本工事は導水管の機能確保のための管路清掃及び腐食箇所の補修を行う工事である。 当工事の施工にあたっては、2条の導水管のうち1条を停止し、導水管(φ3200)の工事を行うものであるが、工事着手後に施設の不具合が確認され、導水管を2条停止しなければ原因確認が出来ない事態が生じた。導水停止は、社会的影響が大きいことから、不具合箇所の緊急点検を一ヶ月以内で実施することとした。 緊急点検は、導水管工事と同様に実施するが、当初予定の導水管と異なる大口径の集合管(φ5400mm)であるため、新たに施工計画を検討する期間が必要となるとともに、新たな仮設足場を集水管の管内で制作・設置する必要が生じた。 このような状況から、導水停止期間の短縮化が必要であり、緊急点検は残された工期で実施する状況から、安全対策(送風機の増設)、仮設製作及び作業のための作業員の大幅増員、作業効率向上のための移動式足場製作(ローリングタワー)により作業の効率化を図り、安全かつ無事故で緊急点検を実施し、工期内に無事完成させたものである。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、制限が多くかつ緊急対策が必要となった当該現場において、導水停止に伴う社会的影響を最小限に留めるよう施工工程を立案・管理するとともに、品質・出来形・安全(無事故)全てが良好な施工に努めたことは優れた技術力を有しており、高く評価出来る。 特に、工程管理においては、1ヶ月の短期間で実施することとした緊急点検区間の作業工程を現場条件に鑑み綿密に計画し、適切な人員配置と使用機械の搬入、日々の作業状況の確認とフォローアップを臨機応変に行うことで、予定よりも1日早く導水を再開させたとともに、工事全体としても4週8休の週休二日を達成させた。 また、自社の作業員の増員のほか、緊急区間の調査や機械設備の点検を実施する他社の人員も考慮した余裕をもった空調(送風機)の配置計画を立案・実施することで、安全にかつ円滑に作業を実施することが出来た。		

完成又は施工状況写真



付着物撤去搬出作業状況



完成

ふりがな 会社名	らいとうぎょうかぶしきがいしゃ かんとうぼうさいとうかつてん ライト工業株式会社 関東防災統括支店		
ふりがな 技術者名	みやがわ ようじ 宮川 洋二	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H28・H29こくどう127ごうかなやちくほかぼうさいたいさくこうじ H28・H29国道127号金谷地区他防災対策工事		
工 期	(自) 平成29年4月1日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道127号の千葉県安房郡鋸南町元名から富津市海良間(8箇所)における防災対策工事である。 主な工事内容としては、モルタル吹付1978㎡、法枠工1391㎡、鉄筋挿入工997m、落石防止網工226㎡、場所打擁壁工330㎡、転落防止柵工53mである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、8箇所に点在しており、その中でも南房総国定公園特別地域や一般公共海岸に位置する箇所については、千葉県の関係部署との協議調整を行い、地元関係者への工事計画等の周知徹底に尽力し、円滑な施工を実施した。 また、着手前に台風の影響により大きく地形が変化した箇所があったが、迅速に施工方法を提案した。		
表彰理由 【技術者】	高所作業における安全対策の工夫や隣接する現道の通行車両への安全対策の工夫により、無事故で工事を完成させた。 台風の際、施工範囲外も自主的に点検を行い、災害発生時には現場状況を的確に把握し、迅速かつ適切な対応を行った。 また、近隣で発生した交通事故に対する積極的な支援や定期的な沿道の清掃など、地域に貢献した。		

完成又は施工状況写真



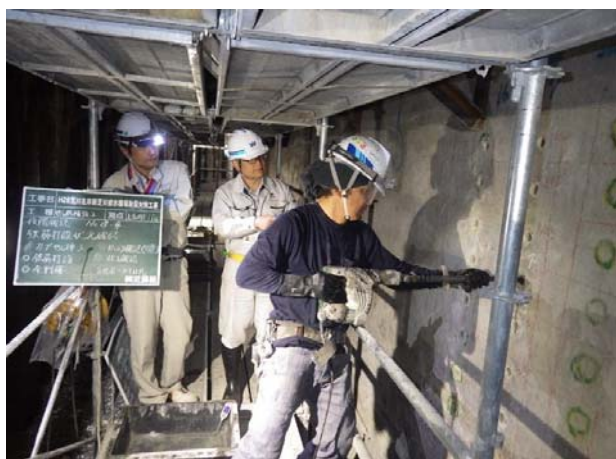
モルタル吹付状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ こんどうぐみ かんとうしてん 株式会社 近藤組 関東支店		
ふりがな 技術者名	さわだ ひとし 澤田 斉	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H28あらかわさがんしんしばかわはいすいきじょうたいしんたいさくこうじ H28荒川左岸新芝川排水機場耐震対策工事		
工 期	(自) 平成29年4月1日 (至) 平成30年7月20日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、新芝川排水機場において大規模地震に対応した耐震補強対策を行うため、排水機場基礎部分に、せん断補強工(RAM工法)を実施するものである。 (せん断補強工1式、構造物撤去工1式、排出土処理工1式、付帯整備工1式、仮設工1式、業務委託料1式)		
表彰理由 【工事】	本工事は、耐震補強にあたり機場周辺を12mの深さまで掘削しなければならず、掘削にあたっては機場周辺に多数埋設されている電気、通信ケーブル、排水管等に配慮しながら施工を進める必要があり、厳しい条件下での施工であった。 また、移設できない埋設物は存置した状態で狭隘な施工空間での施工条件のなか、せん断補強工の削孔と補強鉄筋の打設を適切に施工管理し、品質・出来形も良好であり高く評価できる。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、専門的な知識及び技術力をもって、工事全般について適切な施工管理のもと、安全・円滑に工事を完成させたことは高く評価できる。 特に、地中埋設物への対応においては、自ら率先して既存資料の収集整理を行い、排水機場設備に詳しいメンテナンス業者と連携を図りながら現地調査を実施するなど埋設状況を的確に把握しながら、施工計画等の立案し、確実に実施した。 また、調査した埋設物データを基に三次元化した図面を作成し、埋設物の移設・防護等の立案に用いたり、現場作業員へ安全教育に活用するなどの工夫を行い、事故無く安全に完成させたことは他の技術者の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真



せん断補強削孔状況



埋設状況図(三次元)

埋設物防護状況

ふりがな 会社名	ふるごおりけんせつかぶしがいいしや 古郡建設株式会社		
ふりがな 技術者名	やまなか かおる 山中 薫	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30やったじまかんいうがんかせんいじこうじ H30八斗島管内右岸河川維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川右岸186.5km～157.5kmの区間において堤防除草工、堤防養生工、高水敷除草工、清掃工、維持工及び状況把握を行うものである。 なお、堤防養生工については、利根川右岸の161.5km～利根川右岸157.5kmの区間内で芝養生を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、年度当初、利根川左岸の河川維持工事(別途工事)が不調・不落となり、左岸側の除草工ができない状況であったため、急遽本工事に利根川左岸186.5km～利根川左岸164.4km(群馬県伊勢崎市柴町地先～群馬県太田市古戸町地先)の区間についても追加して1回目の除草工を行った。 右岸堤防除草に加え、左岸堤防除草を実施したことから、広域な除草範囲となったが、期間的に制約のある除草作業に於いて左右岸で除草作業のパーティー数を確保し除草を出水期前までに無事に左右岸とも完了させた。 左右岸共に交通量が多い車道が堤防と近接し平行している区間が多いため飛び石対策を行ったほか、堤防天端のサイクリング等の利用者にも注意喚起を行うなど十分に安全対策を図り事故等無く無事に完了させた。 また、水質事故等の緊急的な対応を要する作業についても迅速に人員確保を行い、臨機で的確な対応がなされた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は現場代理人は、発注者から急遽、作業の実施を要請された実施時期に制約のある利根川対岸の堤防除草において、パーティー数や施工順序の調整といった工程管理に積極的かつ的確に取り組む、結果、出水期前までに堤防除草を完了させた。また、河川における水質事故発生という事前予測不能な緊急事態においても、迅速かつ的確な対応体制を構築し、被害の拡散防止対策を実施した。 以上、積極的かつ臨機に工程管理や緊急事態対応を実施し、無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



堤防除草の状況
(飛び石対策実施状況)



維持工(水質事故対応)

ふりがな 会社名	とべけんせつかぶしがいいしゃ 戸邊建設株式会社		
ふりがな 技術者名	さこた えいみつ 迫田 栄光	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H29・30うんがかせんいじこうじ H29・30運河河川維持工事		
工 期	(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、運河出張所管内(千葉県野田市、流山市、柏市)の堤防、護岸等の維持及び修繕、不法投棄及び漂着物等による塵芥の収集・処分、河川管理上の支障物件の撤去等、広範囲にわたる平常時及び緊急時の河川維持・修繕、応急対策等を実施する工事である。 主な工事内容は、施工延長 約30km、堤防除草工 約210万m ² 、芝養生工 約5万m ² 、維持修繕工 1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、運河出張所が所管する江戸川左岸、利根運河左右岸の広域的な範囲に渡り、除草作業はもちろん、河川維持並びに応急対策等について、緊急時など迅速かつ臨機な対応により施工を行った。 除草工においては、大型遠隔操作式草刈機を使用し、従来のハンドガイド式草刈機との施工性、経済性などの比較を行い、今後の活用方策検討のための基礎調査を積極的に行った。また、刈草処分工における現地焼却の際も排煙対策として、活性炭を利用した減煙対策を行い、環境に配慮した作業を行い、苦情もなく施工を行った。 安全衛生においては、作業員に対し様々な安全衛生教育や講習会を実施し、安全管理に努め、地元イベントに積極的に参加するなど地域とのコミュニケーションも良好であり、広範囲に渡る工事でありながら、事故もなく無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は維持工事であり、地域の方々の要望や苦情などを踏まえた施工が求められるが、監理技術者は地域とのコミュニケーション能力はもちろん、日々の段取りをしっかりと見極め、次々と発生する問題点を段取りよくスムーズに処理した。 また、新たな取り組みである大型遠隔操作式草刈機の使用においても、各種提案を行い、安全管理や品質・出来形管理など質の高い工事を行う視点で積極的かつ主体的に施工を行った。 その結果、特に苦情やトラブルもなく広範囲に渡る工事を無事故で完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真

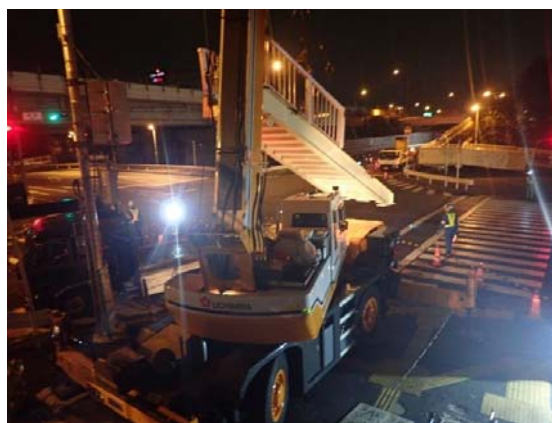


大型遠隔操作式草刈機施工状況 参考資料1－57

現地焼却設備

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃよこがわぶりっじ 株式会社横河ブリッジ		
ふりがな 技術者名	たかくさき ともや 高草木 智也	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H30こくどう357ごうあきつだいいいちほどうきようほしゅうこうじ H30国道357号秋津第一歩道橋補修工事		
工 期	(自) 平成30年6月15日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号東京湾岸道路の、千葉県習志野市茜浜地先に位置する秋津第一歩道橋において、平成29年6月14日に発生した交通事故により損傷した、歩道橋階段及び昇降施設を補修した工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事箇所は、供用している一般国道357号及びJR京葉線に挟まれた狭隘な場所で、損傷した横断歩道橋の階段及び昇降施設等の補修を行うものである。横断歩道橋の階段や昇降施設はトラッククレーンによる架設を行うため、近接するJR京葉線の高架橋や店舗の位置をより正確に把握する必要があった。しかし、鉄道構造物の位置を計測するには鉄道運行時間外に計測する必要があったが、3Dスキャナーを使用することにより鉄道構造物に接近すること無く安全に距離計測を実施し、作業の効率化を図るとともに、無事故で工事を完成させた。 また、工事箇所は京葉線の駅にも近接し人通りが多いことから、現場周辺の清掃活動を行い地域の美化に貢献し、工事箇所に隣接する店舗の照度を確保するために半透明の工事防護フェンスを使用する等周辺環境へ配慮したことが高く評価できる。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、限られた施工ヤードの中で、効率良く且つ安全に施工を行うべく関係機関及び隣接店舗と度重なる協議・調整を根気良く進め、協議内容を十分に把握した上で、工期短縮に向けた対応方法を立案し現場施工を行った。 また、施工に際し沿道店舗や歩行者と積極的なコミュニケーションを図り良好な関係を図っていたため、沿道利用者とのトラブル無く理解と協力を得ることが出来た。 さらに、狭隘な現場内における整理整頓能力や周辺環境への配慮は卓越しており、円滑な施工に大きく貢献した。		

完成又は施工状況写真



歩道橋階段補修工 施工状況



完成

ふりがな 会社名	しょうぼんどけんせつかぶしがいいしゃ ちばしてん ショーボンド建設株式会社 千葉支店		
ふりがな 技術者名	おおの たつや 大野 達也	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H29こくどう16ごうきさらづおおはしくだりきょうりょうほしゅうこうじ H29国道16号木更津大橋(下り)橋梁補修工事		
工 期	(自) 平成29年8月29日 (至) 平成30年8月31日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、国道16号木更津大橋(下り)及び国道127号芝崎橋側歩道橋における橋梁補修工事である。 主な工事内容としては、スラブドレーン設置20箇所、支承補修工20基、ひび割れ補修工309.1m、断面修復工0.016m ³ 、橋梁塗装工4,407m ² である。		
表彰理由 【工事】	本工事の設計照査を行った際に既設塗装が鉛系であることがわかり、積極的な施工方法の提案があり、その結果、安全かつ高品質の施工がなされた。 また、当該橋梁の下を横断している市道のクリアランスが確保できないため、通行止めをしながら施工を行った際に、施工方法の検討や工程の調整を行い、地元関係者とのコミュニケーションを積極的に図り円滑な施工を実施した。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、監督職員との連絡を密にし、施工方法や工程の調整を行い、市道の通行止め期間を最低限にすることにより安全対策を講じた。 また、地元関係者とのコミュニケーションを積極的に図り、トラブルなく工事を竣工することが出来た。		

完成又は施工状況写真



剥離剤塗布状況



完成

ふりがな 会社名	きのしたけんこう かぶしがいいしゃ 木下建工 株式会社		
ふりがな 技術者名	たかの まさあき 鷹野 正明	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29かりやどこどうきょうほしゅうこうじ H29借宿跨道橋補修工事		
工 期	(自) 平成29年8月5日 (至) 平成31年1月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、上田出張所間管内における国道18号長野県北佐久郡軽井沢町地先にある借宿跨道橋の補修を行なったものである。 主な工種として、床版取替工、あて板補強工、伸縮継手工、舗装工などである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、床版の取り替えに伴い借宿跨道橋を2ヶ月半にわたり全面通行止めにする必要があった橋梁補修工事である。 主要道を利用した迂回は大きく遠回りすることとなり、道路利用者への負担が多大なものとなるため、副道を切り回し道路として利用することとしたが居住地と隣接して生活道路として利用されていることから、交通安全上の対策や地元等との繊細な調整を求められる工事であった。 このような困難な周辺状況にもかかわらず、交通安全確保のための工夫を行い、交通管理者等関係機関及び沿道住民等との調整にも積極的かつ丁寧に取り組んだことにより、大きなトラブルもなく無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事では、2ヶ月間、副道を利用した切り回しが必要だったが、安全対策として、24時間、誘導員を配置した。 24時間の配置では、人員の確保、誘導員の教育、夜間における安全の確保等がとても重要だったが、本工事における監理技術者は、徹底して安全管理に取り組んだことで、無事故で工事を完了させることができた。 また、通行形態の変更直後は、生活道路に大型車が進入し近隣住民から苦情が相次いだことが、現地で工事の必要性及び対策方法について、丁寧に、かつ、粘り強く説明し、また、案内看板を増やしたり、設置位置を工夫するなど積極的に対策を積み重ねたことで、大型車の生活道路への進入する台数が減り、苦情も次第に減少し、工事半ばで、苦情はほとんど無くなった。		

完成又は施工状況写真



床版設置状況



完成

ふりがな 会社名	わかちくけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 若築建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	かきもと せいじ 柿本 政二	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H29あらかわさがんりんかいきんきゅうようふなつきばしゅんせつこうじ H29荒川左岸臨海緊急用船着場浚渫工事		
工 期	(自) 平成30年11月3日 (至) 平成31年3月25日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、荒川左岸0km付近の「臨海緊急用船着場」前面に堆積した土砂を浚渫・処理する工事である。 浚渫工(バックホウ浚渫船)一式、浚渫土処理工一式、排出土処理工一式、土砂分別工一式、仮設工一式		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工者希望に基づく協議によって、2018年度より適用となったICT施工による河川浚渫工を関東地整で初めて実施したものであり、実績のない未経験の中で勉強会を実施し知識を深めながら、施工の効率化と精度管理に努めるとともに、適切な工程管理によって4週8休を達成させ、安全に工事を完成させた。 また、現場見学や現場視察を積極的に受け入れるなど、今後の河川浚渫工におけるICT施工の普及に向けた受注者としての姿勢や対応は評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、関東地整で初のICT施工による河川浚渫工の施工であり、現場で発生した問題点については多角的に案を提示して1つ1つ解決した。また、当初は現場代理人と兼務であったが、若手技術者を現場代理人に据えた後、自ら監理技術者として若手育成を実施しながら現場での遅延を発生させることなく次世代教育にも熱心に取り組んだ。初めてのICT河川浚渫工を実施するにあたり進んで整備局の講習会を受け、率直な意見を挙げ、自ずと経験知識を高めながら現場見学希望に対しては率先して説明を実施し広報も活発に実施している事が評価できる。		

完成又は施工状況写真



河川浚渫施工状況



ICT施工管理モニター

ふりがな 会社名	だいわりーすかぶしがいいしゃ とうきょうほんてん 大和リース株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	かけがわ ともひろ 掛川 智宏	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	はちおうじくけんさつちようかりちようしゃ(H30)しんえいこうじ 八王子区検察庁仮庁舎(H30)新営工事		
工 期	(自) 平成30年9月13日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	本工事は、事務庁舎(鉄骨造 地上2階建 延べ面積472.3㎡)の新築工事である。 八王子区検察庁仮庁舎は、現在、八王子区検察庁が入居している八王子法務総合庁舎の使用調整工事に先立ち、隣地に仮庁舎を設置することとして計画されたものである。		
表彰理由 【工事】	工事にあたっては、次のような制約があった。 ①契約締結から工期末まで約6ヶ月半の期間内に、計画通知書及び関係法令等に関する各種申請書類の作成・申請手続きを行い、本体工事を完成しなければならない。 ②隣地の簡易裁判所と綿密な調整を行い、護送車の入出場時における被疑者に対するプライバシーへの配慮を行うとともに、公判中に騒音・振動作業とならないような工程計画の立案及び調整が必要。 ③周辺を住宅に囲まれており、施工ヤードが狭く、前面道路の接道も短いことなど、工事の実施にあたり制約がある中で、これらの施工条件等へ対応した施工計画の立案が必要。 以上のように、制約のある工事を、綿密な施工計画を立てて周到に準備した上で、施工時期及び施工手順などを工夫したり、臨機応変に柔軟な対応をしたりすることで円滑に工事を進め、周辺に支障を与えることなく、優れた品質で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、当該技術者は、厳しい工期の中、電気設備工事や機械設備工事等の協力業者を含め、常に工事全体を把握し、リーダーシップを遺憾なく発揮するとともに、隣地の簡易裁判所や管理官署である東京地方検察庁及び入居官署であり工事中も隣地で執務を行っている八王子区検察庁とも綿密な調整を行い、施工時期及び施工手順などを工夫したり、臨機応変に柔軟な対応をしたりすることで円滑に工事を進め、特段の苦情等もなく、優れた工程管理を行った。		
完成又は施工状況写真			
			
施工中		完成	

ふりがな 会社名	かぶしがいいしや えばらせいさくしよ とうきょうししや 株式会社 荏原製作所 東京支社		
ふりがな 技術者名	いしだ ひろゆき 石田 博之	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H28きたちばどうすいろそうせいぎよせつびしゅうぜんこうじ H28北千葉導水路操作制御設備修繕工事		
工 期	(自) 平成29年2月16日 (至) 平成31年3月25日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、北千葉導水路施設の信頼性確保を目的として、北千葉第一機場及び布佐立坑、第2制水弁の操作制御設備修繕を行うものである。主な工事内容は、製作工1式、操作制御設備1式(PLC盤6組、分電盤2面、無停電電源装置1組)、据付工1式、揚排水ポンプ設備輸送工1式、揚排水ポンプ設備据付1式、仮設工1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、千葉県印西市発作地先にある北千葉第一機場及び布佐立坑、柏市布施地先の第2制水弁の操作制御設備修繕を行う工事である。 当該施工は、ポンプ制御を行うミニグラフィック付き監視操作卓の改造と合わせ、新たに小型化したPCを増設することで二重化を図るほか、ポンプの制御盤であるPLC盤を更新するものである。 使用する制御盤等は工場において製作し、現地において設置を行うものであるが、設置作業においては都市用水の導水に対して影響を最小限に留める必要があり、事前の関係者調整が非常に重要であることから、3ヶ月先までの緻密な工程管理を実施し調整期間を十分に確保することで工事の円滑な進捗を図った。 また、併せて作業員の配置や作業時間の短縮化を図るなど導水への影響を最小限に留める提案を行い実施することで、工期内に安全かつ無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、制限が多い当該現場において、導水停止に伴う社会的影響を最小限に留めるよう施工工程を立案・管理するとともに、品質・出来形・安全(無事故)全てが良好な施工に努めたことは優れた技術力を有しており、高く評価出来る。 特に、工程管理においては、導水への影響を鑑み3ヶ月先までの緻密な工程を作成し、関係者調整期間を十分に確保し情報共有を図ることで、作業工程変更や作業員の配置変更を実施した。 更に、全ての設備の動作確認を行う「総合試運転」に際して、通常7.5時間を要するタイムスケジュールを自動制御と手動操作を混在するで2.5時間短縮し約5時間で確認作業を完了させる提案を行い実施することで、社会的な影響を最小限に留めるとともに、安全にかつ円滑に作業を実施することが出来た。		

完成又は施工状況写真



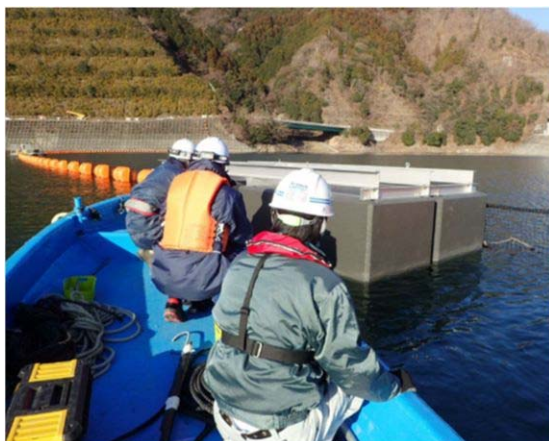
新盤搬入状況



完成

ふりがな 会社名	ぜにあかいようさーびすかぶしきがいしゃ とうきょうえいぎようしょ ゼニア海洋サービス株式会社 東京営業所		
ふりがな 技術者名	はっとり こうじ 服部 浩二	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	H30みやがせだむりゅうぼくどめせつびかいしゅうこうじ H30宮ヶ瀬ダム流木止設備改修工事		
工 期	(自) 平成30年6月5日 (至) 平成31年1月31日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
工事概要	本工事は、宮ヶ瀬ダムの老朽化した流木止設備を機能維持のため、更新するものである。		
表彰理由 【工事】	流木止設置に際して、流木止のアンカーを正確な位置に沈める必要があるが、新技術によるGPS測量と流れの影響を考慮した沈設開始位置の特定により、正確な沈設を行うなどの工夫をされ、良好な施工に努めた。また、流木止に付帯する通船ゲート施工の際は、船がゲートを押し開きながら進む際にゲートが傾斜又は転倒することがあるが、新技術により傾斜の低減及び転倒を制御するなどの工夫をされた。さらに、台風による被害を受けた浮き桟橋を緊急で修理する必要が生じ、設計変更で対応したものであったが、臨機の措置に早急な復旧に努められた。		
表彰理由 【技術者】	流木止の更新にあたっては、水位低下により搬入路が使用できない状況もあったが、搬入可能な箇所を検討されたり、新技術導入の際は説明会を開催し有益な提案を積極的にされた姿勢が評価できる。また、浮き桟橋修理の追加もあったが、綿密な工程管理により当初工期内で無事故で完成させた。なお、週休2日の導入も予定どおり達成したことや生現場写真コンテスト応募など評価できるものである。		

完成又は施工状況写真



流木止施工状況



完成

ふりがな 会社名	さとうてつこうかぶしがいいしゃ とうきょうえいぎようしょ 佐藤鉄工株式会社 東京営業所		
ふりがな 技術者名	まえはら たけし 前原 毅	職種	現場代理人兼主任技術者
ふりがな 工事名	H30かわまただむしゅほうりゆうせつびしゅうぜんこうじ H30川俣ダム主放流設備修繕工事		
工 期	(自) 平成30年4月19日 (至) 平成31年1月25日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、川俣ダム主放流設備の水密ゴム及び圧着シリンダーの更新、油圧シリンダーの整備を実施する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、高さ117mのアーチダム中段に設置された主放流設備の部材更新及び整備を行うものであり、施工場所への部材運搬はダム天端から揚重作業により行う必要があるほか、圧着シリンダーの交換作業は作業スペースが非常に狭隘な場所での作業となる。本工事においてはクレーンを使って直接部材を所定の位置に設置することが困難なことから、部材の運搬並びに設置時の仮設計画、特に油圧シリンダー（12個、91kg／個）の部材更新作業にあたっては、部材の落下及び挟まれ防止に対して十分な安全対策が必要となり、安全リーダーの指名、安全宣言ワッペンの導入などヒューマンエラー撲滅を図り無事故で工事を完成させた。 当該工事現場は、ダム天端幅が3mと狭くさらに仮設スペースも十分に確保するのが難しい現場であり、別途、大規模な工事も行われている。また、川俣ダム周辺は景勝地として特に紅葉シーズンには多くの観光客が訪れる場所でもある。第三者に対する安全確保を図るため、関連する工事と施工調整を図り第三者災害の防止に努めるとともに、普段見ることが出来ない部材を用いて、ダムへの関心を高めるための広報についても積極的に行われた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、コンジットゲート（放流量350m³/s）の圧着シリンダー及び水密ゴムの更新を行うものであり、ゲートからの水漏れ等が発生しないよう確実な施工が求められる工事であったが、確実な施工により水漏れの発生も無く工事を完成させた。また、他工事との競合や狭隘な施工環境での施工が求められるなかで、現地の作業環境にあった施工計画や管理を行ったほか、安全確保のための対策を積極的に行い、他工事等に影響を与えることなく余裕を持って工事完成させた。 工事期間中は川俣ダム周辺部補修工事が行われており、川俣ダムが注目され多くの観光客が訪れるなかでの工事であったが、本現場代理人は積極的に工事説明を行い工事広報にも積極的に努め工事に対する理解を得ることができた。		

完成又は施工状況写真



圧着シリンダー取付完成写真



油圧シリンダー整備状況

ふりがな 会社名	みつびしでんきすてむさーびすかぶしがいいしゃ とうきょうてれこむししゃ 三菱電機システムサービス株式会社 東京テレコム支社		
ふりがな 技術者名	かわい あつし 河合 敦	職種	現場代理人兼主任技術者
ふりがな 工事名	H29いかりだむしせつかいりょうでんきつうしんせつひこうじ H29五十里ダム施設改良電気通信設備工事		
工 期	(自) 平成30年3月2日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、五十里ダム管内のCCTVカメラの更新及び選択取水設備、利水放流設備用電源、通信ケーブルを敷設する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、CCTVカメラの更新工事のほかに、別途工事である選択取水設備及び利水放流設備の新設工事に伴う電源及び通信ケーブルの敷設を行うものであり、ケーブル敷設にあたっては関連する工事との工程・施工調整が必要であり、既設ダムに選択取水設備及び利水放流設備を設置する工事であるため、他工事(6社)において条件変更等により形状の変更が行われた場合に、構造変更に対応する必要があった。 本工事の施工場所は、施設改良工事関連業者と作業ヤードが輻輳する場所であり、作業工程においては土木工事及び機械設備工事の施工が完了しないと配電線路の施工ができないため施工ヤード工程に制限があった。また、本工事で施工する通信ケーブルは別途発注であるダムコン工事で使用予定であったためダムコンの試験調整に遅れが生じないよう工程管理を行う必要があった。 工事期間全般において関連業者と綿密な調整を行うことで適切な工程・安全管理や品質確保のための対応が図られ、無事故で工期内に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、第三者に対する安全の確保や他工事との工事調整、関連工事の構造変更への対応が求められるなかで、現地の作業環境にあった施工計画や管理を行ったほか、積極的に打合せや工事調整、施工方法等の提案を行うことにより工程の進捗を図り、苦情や他工事等に影響することなく工事が行われた。 CCTV工事においてダム下流の光ケーブルネットワーク整備を施工しているが、同じ光ケーブルネットワークに接続する近隣施工業者に対しても、自社で実施した施工方法や施工内容等について積極的な情報提供及び指導を行うことで確実且つ効率的な施工管理に協力を行っていた。		

完成又は施工状況写真



屋外ケーブルラック 完成写真



屋外ケーブルラック架台 据付状況

ふりがな 会社名	にほんでんしーびす かぶしがいいしゃ 日本電子サービス株式会社		
ふりがな 技術者名	くぼた こうし 久保田 晃史	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだんしもべおんせんはやかわろくごうらじおさいほうそうせつびほかこうじ 中部横断下部温泉早川六郷ラジオ再放送設備他工事		
工 期	(自) 平成30年1月23日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、山梨県南巨摩郡身延町波高島地先～山梨県西八代郡市川三郷町宮原地先間の中部横断自動車道3工区におけるトンネル4箇所へのラジオ再放送設備及び無線通信補助設備の設置及び配管・配線の敷設を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事場所は、中部横断自動車道3工区(L=8.4km)及び峡南国道出張所管内、甲府河川国道事務所管内と広範囲に渡り、また、機器については設備を共用する他機関(関東管区警察局・峡南消防)との調整、並びに、総務省関東総合通信局への届出・申請・確認検査対応も必要な工事である。 一方、現場施工においては、10工事以上の関係施工業者と限られた工程内において施工調整が必要であった。 本工事は、上記施工条件のもと、関係機関及び他工事との調整を積極的に行い、仕様を満足する設備を工期内に無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事現場である、中部横断自動車道3工区は、11件の設備工事が輻輳しており、関係施工業者との綿密な打合せが必要不可欠であったことから、設備工事業者において自主的に「3工区設備協議会」が組織された。 本技術者は、本工事の指導監督のみならず「3工区設備協議会」の副代表として、設備業者のケーブル敷設管路条数取り纏め、土木施工業者が敷設する管路条数確認、設備業者へのケーブル入線孔割り当て、ケーブル敷設工程の調整、配管配線敷設の技術サポート等を積極的に行い全ての設備工事が供用までに工事完了するよう尽力した。		

完成又は施工状況写真



坑内ケーブル施工状況



完成(電気室内)

ふりがな 会社名	ふじつうかぶしきがいしゃ 富士通株式会社		
ふりがな 技術者名	たなか よししげ 田中 良重	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	H29かんないうかいつしんもうIPでんそうせつひこうしんこうじ H29管内迂回通信網IP伝送設備更新工事		
工 期	(自) 平成30年4月26日 (至) 平成30年11月22日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、事務所と各ダム管理支所との光回線及び多重無線回線を接続し、一方の回線が障害等により回線断となった場合には、他の回線に迂回する機能を有するIP伝送設備を更新するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事にて施工するIP伝送設備は、事務所と各ダム管理支所間のダム管理データ、電話回線、監視カメラ映像、業務PC等のダム統合管理にかかすことのできない重要情報を伝送する、重要ネットワークインフラの主要機器である。 本工事の施工にあたり、ネットワークの使用状況について、端末機器を含めたネットワーク調査を入念に行い、発注者より提示されたネットワーク管理データの照合を含めた設計照査を行い、精度の高い施工計画が作成された。 更新作業にあつては、作業に伴う回線停止によるダム統合管理への影響を十分に把握し、重要データの停止時間が極力短くなるような作業計画を作成するとともに、本装置の重要な機能である回線迂回機能に関しては、多様な回線障害における迂回試験を各拠点毎に実施する等、安定的に回線が維持されることが十分に確認できる現地試験計画が作成され、優れた施工管理及び品質管理がされた。 また、成果品については、設計照査にて収集した既存ネットワークに関する情報を含めたネットワーク管理資料が作成され、施工後のネットワーク管理や障害発生時の復旧対応を円滑に実施することが可能な、優れた成果が納められた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の主任技術者は、設計照査における疑義事項について、発注者が理解しやすい資料を作成する等、円滑なコミュニケーションが構築できる取組がされ、施工初期段階における課題解決が速やかに行われた。 また、山頂にある高原山無線中継所の施工においては、台風通過後の管理用道路における倒木処理等について、自らの申し出により、迅速かつ適切に処理を行う等、ダム統合管理を十分に理解した現場管理が行われた。 さらに、施工等においては、施工後の管理を充分配慮した、機器の設置、配線処理、操作マニュアル作成等がされ、優れた技術力が施工に反映された。		

完成又は施工状況写真



完成(五十里支所)



完成(高原山無線中継所)

ふりがな 会社名	ちよだでんこうかぶしがいいしゃ 千代田電興株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30とねだむかんないでんげんせつぷこうじ H30利根ダム管内電源設備工事		
工 期	(自) 平成30年9月8日 (至) 平成31年3月20日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、利根川ダム統合管理事務所のダム資料館を発電機負荷へ取り込むための高圧受変電設備改造及び無停電電源装置2台の更新並びに藤原ダムの無停電電源装置1台の更新、蘭原ダムの発電機用蓄電池の更新を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の高圧受変電設備改造を行う際、庁舎全停電を伴う作業となることから停止不可な設備（河川情報システム、光ネットワーク設備等）を正確に把握し、これらの設備へ仮設発電機による給電を行いながら安全に作業を進めた。 配管配線工において、非常用電源盤から庁舎PS内は間仕切りで閉塞され、点検口も無く、配管配線作業が出来なかったため発注者と速やかに協議し対応策を提示し、現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が無く適切な工程管理を行った。 また、関連する他設備の停止を極力短時間となるよう作業計画を検討すると共に、週休2日制（4週8休）に対応し、機器製作期間の短縮を図るため現地調査、機器仕様打ち合わせ、機器製作仕様書の提出までのプロセスを最短とし、現地施工期間の確保を行った。 以上の事から、非常に優れた施工管理を実施し、事故無く良好な施工を行ったことは、他の工事の模範となるものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



無停電電源装置調整状況



完成(非常用電源切替盤)

ふりがな 会社名	ふじでんきかぶしきがいしゃ えいぎょうほんぶえねるぎーそりゅーしょんとうかつぶ 富士電機株式会社 営業本部エネルギーソリューション統括部		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H29やんばだむこうあつじゅへんでんせつびこうじ H29ハッ場ダム高圧受変電設備工事		
工 期	(自) 平成29年9月6日 (至) (工期)平成31年3月29日 (完成)平成31年1月30日		
事務所名	ハッ場ダム工事事務所		
工事概要	本工事は、群馬県吾妻郡長野原町に建設中のハッ場ダムを管理する際に必要な高圧受変電設備を設置するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、ハッ場ダム管理棟内に高圧受変電設備を設置するにあたり、ダム本体建設工事、管理棟建築工事と密接な関係にあり、施工時期が限られていたこと、また、管理棟建築工事の完成までには電力会社より受電し、各所へ電源供給をしなければならなかったことから工程調整が非常に難しい工事であった。 特に引込柱から管理棟間の配管工事に関しては、施工手法、使用機材などの提案、ダム本体建設工事及び管理棟建築工事の施工業者との調整に積極的に取り組み、施工量が増加したにもかかわらず、受電予定時期に遅れることなく配管工事及び高圧受変電設備の設置を終わらせ、工期を迎える前に工事を完成させたことは評価に値する。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



トラフ施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやうでんしゃ とうきょうしてん 株式会社有電社 東京支店		
ふりがな 技術者名	もりやま ひでき 森山 秀樹	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H30さかがわぶんぽうすいきじょうでんきせつびかいしゅうこうじ H30坂川分派揚水機場電気設備改修工事		
工 期	(自) 平成30年8月30日 (至) 平成31年3月20日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、坂川分派揚水機場に設置された老朽化した受変電設備の更新を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、約30年前の受変電設備の更新であり、PCBへの対策に配慮が求められる工事であった。 変圧器の撤去にあたり、全ての変圧器についてPCB含有量測定を実施し、安全性を確認した後に撤去を行っている。 また、施工箇所は住宅が隣接しているため、受変電設備基礎の解体時には粉塵や騒音対策として防音シートを設置し作業を実施し、工事を完成している。 なお、工程調整を綿密に行い週休2日(4週8休以上)を達している。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人兼監理技術者として、PCB含有量測定や周辺住民への粉塵・騒音対策として防音シートを設置するなど、作業各段階で種々のきめ細やかな配慮のもと施工を実施している。 また、適切な工程管理により、週休2日(4週8休以上)を達成している。 さらに、大学生を対象として見学会を実施し、担い手確保の取組を実施している。		

完成又は施工状況写真



受変電設備施工前



受変電設備施工後

ふりがな 会社名	ごようけんせつかぶしきがいしゃとうきょうどぼくしてん 五洋建設株式会社東京土木支店		
ふりがな 技術者名	いでぐち ゆう 井手口 佑	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	かしまこうがいこうちくみなみぼうはていちくぞうこうじ(その3) 鹿島港外港地区南防波堤築造工事(その3)		
工 期	(自) 平成29年1月31日 (至) 平成30年12月28日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区南防波堤の基礎工、被覆・根固工、本体工、上部工、付属工及び付帯工を施工するものである。 ・基礎工 基礎捨石 30,205m³、捨石本均し 3,243m²、捨石荒均し 850m² ・被覆・根固工 被覆石 9,506m³、被覆均し 5,728m²、根固ブロック据付 90個 ・本体工 ケーソン据付 5函、蓋ブロック製作・据付 80個 ・上部工 上部コンクリート打設 3,275m³ ・付属工 梯子取付 1基 ・付帯工 灯台移設 1基		
表彰理由 【工事】	本工事は、鹿島港外港地区南防波堤の基礎工、被覆・根固工、本体工、上部工、付属工及び付帯工の施工を行ったものである。ケーソンの据付場所は気象・海象条件の厳しい南防波堤であり、外海より来襲する波浪の向きにより現場海象の波浪状況は複雑に変化する。 当工事では、防波堤延伸方向の4函に加え、台風により被災した既設部分について1函の据付を行った。この据付は左右を既設ケーソンに挟まれた隙間に嵌め込む形での据付となり、既設ケーソンとのクリアランスが左右各々30cm程度となるため、既設ケーソンに損傷を与えないよう施工段階から据付完了まで高い精度が求められた。 このような状況下で、当工事では嵌め込みケーソンの据付については、通常の防波堤延伸方向の据付(ケーソンを浮体させ引船による据付)と異なる大型起重機船でケーソンを吊り上げる方式で据付を行うとともに、据付当日の作業時間帯の波浪状況を局所波浪予測解析を実施して詳細に予測し、波向に応じた作業船配置を行うことで、安全且つ高精度の据付を実施した。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、鹿島港外港地区南防波堤の基礎工、被覆・根固工、本体工、上部工、付属工及び付帯工の施工を行ったものである。ケーソンの据付場所は気象・海象条件の厳しい南防波堤であり、外海より来襲する波浪の向きにより現場海象の波浪状況は複雑に変化するため、ケーソン据付等の海上作業における施工管理・安全管理は特に重要である。 このような状況下において、これまでの経験を活かし、 ・関係各署調整や気象・海象条件の把握 ・施工管理や安全管理を実施するための施工計画 ・下請けの施工状況を常に把握し、安全且つ円滑に工事進捗させるための技術指導などの対応を行ったことにより、無事故・無災害で工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真



施工状況(ケーソン据付)



完 成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃほんまぐみとうきょうしてん 株式会社本間組東京支店		
ふりがな 技術者名	わたなべ つとむ 渡辺 努	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	かしまこうがいこうちくちゅうおうぼうはていふぞくしせつちくどうこうじ(その2) 鹿島港外港地区中央防波堤付属施設築造工事(その2)		
工 期	(自) 平成30年2月20日 (至) 平成30年12月17日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤付属施設の基礎工、被覆・根固工、消波工及び上部工を施工するものである。 ・基礎工 基礎捨石16,667m³、 ・被覆・根固工 被覆石 10,373m³、被覆均し(Ⅰ) 5,083m² ・消波工 消波ブロック製作・据付 562個 ・上部工 上部コンクリート打設 3,066m³		
表彰理由 【工事】	本工事は、鹿島港外港地区において中央防波堤付属施設の基礎工、被覆・根固工、消波工及び上部工の施工を行ったものである。本施工場所は風や波浪(うねり)の影響が大きい厳しい海象条件であるため、上部工施工時において、防波堤を越波するような荒天時には、型枠・足場等資機材の破損や海上流出等の恐れもあることから、気象・海象については正確な情報を予測・管理し、且つ、海上施工を効率的に行うことが重要となる。 このような状況下において、施工箇所の気象・海象状況を10日先まで1kmメッシュというピンポイントで予測できる気象海象予測システム「羅針盤」を導入することにより、計画的に海上施工を実施出来る体制を整えるとともに、足場と型枠を大組ユニット化することで、高波浪発生時には、通常では1スパンの撤去・再設置作業に2.5日要するところを1日作業に短縮し、確実な撤去による被災の防止と、迅速な再設置により、上部工施工を効率的に実施した。また、上部コンクリート打設時のアジテータ車へのバックモニタ設置等により、海上の狭隘な施工箇所での海中転落防止等の安全対策にも配慮し施工を実施することで、厳しい海象条件の中でも、確実な施工管理、工程管理及び安全管理を実施し、無事故・無災害で計画通りに工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、鹿島港外港地区において中央防波堤付属施設の基礎工、被覆・根固工、消波工及び上部工の施工を行ったものである。本施工場所は風や波浪(うねり)の影響が大きく厳しい海象条件であるため、上部工施工時には高波浪時に支保や型枠、足場等資機材の破損や海上流出等の恐れがあることから、気象・海象については正確な情報を予測・管理し、且つ、海上施工を効率的に行うための施工管理・安全管理は特に重要である。 このような状況下において、これまでの経験を活かし、 ・関係各署調整や気象・海象情報の把握 ・施工管理や安全管理を実施するための施工計画 ・下請けの施工状況を常に把握し、安全且つ円滑に工事進捗させるための技術指導などの対応を行ったことにより、無事故・無災害で工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真



施工状況(上部コンクリート打設)



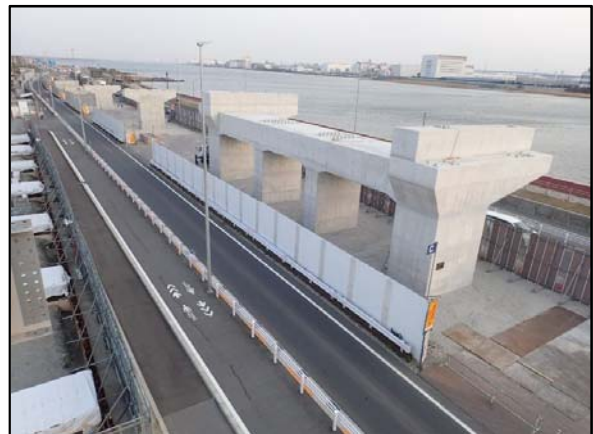
完 成

ふりがな 会社名	わかちくけんせつかぶしがいいしゃとうきょうしてん 若築建設株式会社東京支店		
ふりがな 技術者名	おかむら じゅん 岡村 純	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	とうきょうこくさいこうこうくさいせんちくれんらくどうろきょうらんぶがくぶこうじ(その2) 東京国際空港国際線地区連絡道路橋ランプ部下部工事(その2)		
工 期	(自) 平成30年1月11日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港国際線地区連絡道路橋ランプ部下部工事における地盤改良工、基礎工、橋脚・橋台工、仮設工及び調査工を施工するものであり、川崎市が実施する「都市計画路殿町羽田空港線ほか道路築造工事」と連携し、工事を進めるものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、川崎市が平成32年7月までに道路供用を目標としている「都市計画路殿町羽田空港線ほか道路築造工事」における連絡道路橋ランプ部の下部工事を実施するものであり、後に実施される上部工の工事実施を考慮した場合、工期内の確実な工事完成を求められていた。工事現場は、環状八号線の上下線に挟まれた狭隘な厳しい施工条件であり、工事発注当初は1車線規制を計画していたところ、道路渋滞の緩和のため規制帯を取らない手法(昼間2車線供用の確保)に計画変更を行ったが、厳しい条件での施工計画の検討であるにもかかわらず、早期に対応し工事を開始した。 工事開始後においても、地盤改良において多数の地中支障物が確認されたため、地盤改良工法等の変更や施工管理手法の確認検討、各種工法変更に伴う計画工程の照査など速やかな対応を実施し、工程遅延を発生させなかった。 その他、空港管理担当者や警察との各協議も円滑に実施し、手戻りなく工程を管理し、工期を延伸すること無く無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、川崎市が平成32年7月までに道路供用を目標としている「都市計画路殿町羽田空港線ほか道路築造工事」における連絡道路橋ランプ部の下部工事を実施するものであり、後に実施される上部工の工事実施を考慮した場合、工期内の確実な工事完成を求められていた。 工事現場は、環状八号線上下線に挟まれた幅17m、延長約1.2km狭隘な場所であり、更に中央部を空港内でも交通事故や道路渋滞の多い交差点で分断されているという特異な環境であった。このような施工条件で、隣接する環状八号線の規制を最小限に抑えるための計画変更への対応、地盤改良工・基礎工及び仮設工における地下障害物への対応、警察など関係者協議を速やかに対応し、致命的な工程遅延をすること無く工事を進め、工期内に工事を完成することが出来た。 安全面では、工事中の安全教育・訓練にも積極的に取り組み、環状八号線を通行する車両への円滑走行補助対策、滑走路進入表面付近での制限高管理の看板設置等の工夫により工期内無事故で工事を完成させた。 その他、本工事は川崎市等自治体との連携事業であり、関係者等の現場視察の機会もあったが、その都度工事概要等を分かりやすく説明し、連携意識を深めることにも貢献した。		

完成又は施工状況写真



施工状況(橋脚工)



完 成

平成 3 0 年度 優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-1

ふりがな	かぶしがいいしゃ ぱすこ よこはましてん		
会社名	株式会社 パスコ 横浜支店		
ふりがな	しもづま ゆうすけ	職種	主任技術者
技術者名	下妻 勇輔		
ふりがな	H30こくどう357ごうとうきょうわんがんどろそくりようちようさぎょうむ		
業務名	H30国道357号東京湾岸道路測量調査業務		
履行期限	(自) 平成30年8月23日 (至) 平成31年3月25日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号東京湾岸道路の延伸検討に資する基礎資料として、地域状況の把握のための航空写真撮影・地形図の作成および国道246号厚木秦野道路の事業進捗状況の確認のための航空写真撮影・斜め写真撮影を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、東京湾岸道路の延伸検討に必要な図化範囲については、路線検討を行う業務と調整しながら進める必要があり、路線検討に時間を要したことから、当初予定していた4箇月間の作業日数の確保が難しくなり、3箇月間での作業の中、工程の見直しや関係機関協議を迅速に行うなど工期内に満足のいく成果を完成させた。 また、地形図の作成にあたっては、航空レーザー測量だけでなく、さらなる精度向上を図ることを目的に地上レーザー計測による微地形解析を提案するなど精度管理を適切に行い、品質の高い成果を作成したものであり、業務内容が特に優秀であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-2

ふりがな	なかにほんこうかうかぶしがいいしゃ　とうきょうししゃ		
会社名	中日本航空株式会社　東京支社		
ふりがな	たかはし　ひろむ	職種	主任技術者
技術者名	高橋　弘		
ふりがな	H29かまなしがわりゅういきこうくうれーざそくりようぎょうむ		
業務名	H29釜無川流域航空レーザ測量業務		
履行期限	(自)　平成30年5月17日		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-3

ふりがな	あじあこうそくかぶしきがいしゃ きたかんとうしてん		
会社名	アジア航測株式会社 北関東支店		
ふりがな	たさき こうたろう	職種	主任技術者
技術者名	田崎 弘太郎		
ふりがな	H30きぬがわじょうりゅうだむぐんちよすいちたいさそくりようほかぎょうむ		
業務名	H30鬼怒川上流ダム群貯水池堆砂測量他業務		
履行期限	(自) 平成30年10月2日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は鬼怒川上流4ダムのダム・貯水池深淺測量及び河川横断測量を行い、横断図の作成、堆砂量の算定を行うものである。 川治ダムにおいては、ナローマルチビーム測深等による深淺測量を実施し、三次元地形データから堆砂量の把握を行うものである。 また、冬期におけるダム流域の積雪深等及び流域雪水量の計算を行うものである。		
表彰理由	上記受注者は、堆砂測量過程における測量作業中の滑落や落石による事故等リスク低減のため、危険箇所の横断図作成を既存の航空レーザー計測による点群データから代用することで、危険な作業を回避し安全確保に注力した。 川治ダムではナローマルチビーム測深による水部と陸部の既存三次元計測データを統合し三次元地形図を作成した。一般的な標高段彩図に比べ堆砂の肩をはじめ、土砂の堆砂や洗掘、過去の斜面崩落の状況を見ることができ、高品質な成果を作成した。 また、業務中における提案事項として既存の航空レーザー成果を活用し、川俣、川治、湯西川ダムの管内地形図を作成した。従来の空中写真測量からの新規作成に比べコストを50%以上削減と4ヶ月の作業短縮、航空レーザー計測ならではの高密度計測(1点/m ² 以上)で地形表現に優れた地形図を作成した。 「技術者スピリッツ」に自発的に寄稿することにより、事務所発注業務の模範となり、担い手確保や魅力的な建設事業のPRに貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-4

ふりがな	ほこたせつけいこんさるたんつかぶしきがいしゃ		
会社名	ホコタ設計コンサルタンツ株式会社		
ふりがな	ほそや かずお	職種	主任担当者
技術者名	細谷 一男		
ふりがな	H30ねんなかがわおおのちくほかそくりようぎょうむ		
業務名	H30年那珂川大野地区外測量業務		
履行期限	(自) 平成30年5月16日 (至) 平成31年1月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、水戸市大野地区・水戸市国田地区・那珂市戸多地区において、基準点測量・水準測量・路線測量・現地測量を行うものである。また、水戸市国田地区の測量成果を用いて3D地形図を作成した。		
表彰理由	測量実施にあたっては、民地に立ち入っての測量作業となることから、地元住民対応を丁寧に行いトラブルなく円滑に作業を行った。また、水戸市国田地区の測量成果については、測量結果を住民に対して分かり易く説明するために、3D地形図を作成するなど、i-Construction技術を活用した先進的な取り組みを行った。 また、測量作業については、同時並行で進めている施設詳細設計業務に使用することから作業期間に制約があったが、人員体制を確保し複数箇所の測量を並行作業で円滑に進め対応した。		

参考資料2-2

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-5

ふりがな 会社名	こくないちょうさそくりょうかぶしがいいしゃ 国内調査測量株式会社		
ふりがな 技術者名	きむら よしお 木村 義男	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H30えどがわりゅうりょうかんそくぎょうむ H30江戸川流量観測業務		
履行期限	(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川等の治水・利水・環境といった各側面からの総合的な河川管理の基礎資料を得るため、低水及び高水流量観測を行う。また、観測地点の水準点を確認し毎年の動向を把握する。流量を算出するため水位流量曲線式を作成し、水理水文データの照査を行うとともに水文水質データベースに登録を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、河川基礎資料として重要な観測データを、社内の点検体制を確立したうえで、豊富な経験、知見、優れた技術力をもって慎重に整理されており、河川の現況を把握する上で十分な基礎資料を取りまとめている。 利根川・江戸川で渇水傾向となった際の緊急的な低水観測を行うため、連日観測を実施するなど、速やかに体制を確保して対応しており、関宿水閘門周辺の測量を実施することで利根川・江戸川の分派構造の解析に必要な基礎資料が精度高く得られた。 業務全般にわたり、発注者と情報共有を図り、業務を安全かつ円滑に遂行したことはきわめて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-6

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃしんせいこんさるたん 株式会社新星コンサルタント		
ふりがな 技術者名	いいだ たかひろ 飯田 貴博	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H30えどがわかんないそくりょうぎょうむ H30江戸川管内測量業務		
履行期限	(自) 平成30年4月14日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川河川事務所管内における河川整備にかかる基礎資料とするための測量を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、江戸川、江戸川放水路、利根運河、中川の10地区における測量作業について、測量の目的、現地状況等を十分に理解したうえで、適切な測量作業の実施体制を構築するとともに、豊富な経験、知見や優れた技術力をもって、業務を安全かつ円滑に遂行した。 なお、測量作業の実施にあたっては、散在する複数地区の同時作業が可能な実施体制を構築し、日常的な進捗状況の報告を行う等、発注者との情報共有に努めながら、優先度を考慮した工程管理を実施し、測量作業を円滑に遂行したことはきわめて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-7

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃいとうそくりようせつけい 株式会社伊藤測量設計		
ふりがな 技術者名	いとう すすむ 伊藤 奨	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H29ひがしこうじやさわほかそくりようぎょうむ H29東糶屋沢外測量業務		
履行期限	(自) 平成30年2月6日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、東糶屋沢、陣田沢、湯ヶ沢4号沢砂防堰堤、黒川第二砂防堰堤の管理用道路及び榛名川床固群について、詳細設計に必要となる測量を行い、生利地区及び三沢川床固群について、幅杭設置を行うものである。また、内手川砂防堰堤群について、砂防指定地調書を作成するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、今回設置した基準点測量を使用し、受注者希望により、UAVを用いて3次元座標を計測した。また、取得した3次元データ処理のフィルターリング作業は、NETIS登録技術である赤色立体地図を活用し、樹木や草、構造物等のデータ(ノイズ)の除去作業を実施し効率よく精度向上を行うなど、業務に対し高い技術力をもって対応した。 現地測量においては、事前に現地の状況をよく把握し、関係機関や地域等と積極的に協議を行い、発注者に対しても積極的に提案を行うなど、手戻りなく業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-8

ふりがな 会社名	こくさいそくち かぶしがいしゃ 国際測地 株式会社		
ふりがな 技術者名	うてな たつき 臺 達樹	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H29・30にしうらわしゅつちようじょかんないていきじゅうおうだんそくりようぎょうむ H29・30西浦和出張所管内定期縦横断測量業務		
履行期限	(自) 平成30年3月20日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は荒川上流河川事務所西浦和出張所管内において河川定期縦横断測量を行い、今後の河川整備並びに河川維持管理等の基礎資料とするものである。		
表彰理由	本業務は、民地が多く見通しが悪い場所もある管内の25kmにも及ぶ範囲の測量を実施するものであり、履行にあたっては、多くの河川利用者に配慮する必要があった。 主任技術者は、河川利用者に配慮した上で計画的かつ円滑に業務遂行を心掛け、苦情等も無く業務を実施した。 特に、定期横断測量を実施するにあたり、荒川本川の貴重種が存在する箇所における測量では、環境団体等と打ち合わせに向けた資料作成及び調整を図り、貴重種に影響の無いよう配慮し測量を実施した。 また、調査職員からの作業内容の追加に迅速に対応し、的確な測量が実施できるよう実施計画や実施体制を整えるなど、迅速かつ的確に業務を遂行され、その成果は評価できるものであった。 参考資料2-4		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-9

ふりがな 会社名	こくさいそくちかぶしきがいしゃ 国際測地株式会社		
ふりがな 技術者名	むらた じゅん 村田 順	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	へいせい29ねんどあげおどうろだいちょうさくせいほかぎょうむ 平成29年度上尾道路台帳作成他業務		
履行期限	(自) 平成29年9月9日 (至) 平成30年9月28日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道17号上尾道路(上尾市領家地先～桶川市川田谷地先)において、道路台帳等の図書作成を目的に、基準点測量、用地測量(道路敷地調査、官民境界確認、用地境界杭設置)、道路台帳作成(道路台帳図補備測量、道路台帳作成)を行ったものである。		
表彰理由	本業務のうち道路台帳図補備測量では、ICT技術の車載写真レーザー測量を用い、3次元データからレベル500数値地形データを作成し、基盤となる道路台帳図、道路台帳調書および道路台帳附属調書附図を新規に整備した。 車載写真レーザー測量を使用することで、費用の削減や作業時間の短縮など作業の効率化が図られたとともに、3次元点群データも同時に取得できるため、今後の道路設計(自動車専用道路部)を行なう際には、概略の縦横断面図等の作成に使用可能である。また、車載カメラ映像は幅広い用途に使用できるため、現地確認の手間を省く意味でも生産性の向上に繋がった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-10

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃしんせいこんさるたん 株式会社新星コンサルタント		
ふりがな 技術者名	ながつか さとし 長塚 賢	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H29あらかわかりゅうかんないそくりょうちようさぎょうむ H29荒川下流管内測量調査業務		
履行期限	(自) 平成29年4月22日 (至) 平成30年4月27日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川下流管内における各種施設の基礎資料取得のため、測量調査を行うものである。また、荒川下流管内の高規格堤防整備事業区において、盛土等による地盤の挙動変化や構造物等の安定状況の観測を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、調査測量箇所が複数及び広範囲であることから、業務目的、現地状況及び過去の観測結果等を十分に把握したうえで、調査体制を十分確保しつつ、機動的かつ効率的に作業に取り組んだ。 特に調査箇所は住宅地周辺となるため、周辺住民への配慮など円滑に業務を遂行したことにより、品質の高い成果をあげることが出来た。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-11

ふりがな	かぶしがいいしゃ さんてつくいんたーなしよなる		
会社名	株式会社サンテックインターナショナル		
ふりがな	おくや りゅういちろう	職種	主任技術者
技術者名	奥谷 隆一郎		
ふりがな	H30しながわしゅっちょうじょかんないどうろせんようてきせいかぎょうむ		
業務名	H30品川出張所管内道路占用適正化業務		
履行期限	(自) 平成30年9月6日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	東京国道事務所		
業務概要	本業務は、品川出張所管内の一般国道1号、15号、357号、357号バイパスにおける路上占用物件(合法・不法)の占用実態を把握するとともに、その不法占用物件の合法適正化を図ることを目的に実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては業務目的・内容を十分に理解した上で、現場作業における地元対応、安全管理のため社内勉強会を実施し、成果品制度向上のため自主的な社内照査を行い積極的に業務に取り組んだ。 以上により、発注者の要求する内容以上に業務が遂行され、高い品質の成果となっており極めて優良な業務であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-12

ふりがな	しょうわそくりようかぶしがいいしゃ		
会社名	昭和測量株式会社		
ふりがな	ほりうち たいち	職種	主任技術者
技術者名	堀内 太一		
ふりがな	UAVによるかどうへいそくじょうきょうちようさ・そくりようぎょうむ		
業務名	UAVによる河道閉塞状況調査・測量業務		
履行期限	(自) 平成30年10月22日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、黒桂河内川の河道閉塞について緊急的な状況把握のため、UAVによる空中写真測量、UAV搭載型レーザスキャナ測量および地上レーザスキャナ測量を実施するものである。		
表彰理由	本業務は、平成30年10月21日に黒桂河内川で発生した土砂崩落および河道閉塞で緊急的な状況把握が必要なため、UAVによる状況調査(空撮)を速やかに(10月22日)実施した。 また、地形データの取得するために、UAVレーザ測量にも迅速に対応し災害対応に必要な基礎資料を作成した。 このように、本業務において、受注者の持つ高い技術力及び迅速な対応は、他の業務の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-13

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃたいよーえんじにや 株式会社タイヨーエンジニア		
ふりがな 技術者名	やなぎさわ ただみ 柳澤 直実	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H30とねがわだむかんないそくりようぎょうむ H30利根川ダム管内測量業務		
履行期限	(自) 平成30年6月27日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、利根川ダム統合管理事務所管内の藤原ダム、相俣ダム、菌原ダムにおける管理用道路等の施設設計に必要な測量を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的を十分に理解し、各ダムの地域特性、現地状況を的確に把握し、関連する施設設計業務との連携及び精度向上に努め、適切な測量成果を履行期限内に納品した。 また、履行中に追加となった新たな業務に対しても、速やかに体制を整え取り組んでおり、所定の工期内に業務を完了させた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-14

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃあいせつけいとうきょうししゃ 株式会社あい設計 東京支社		
ふりがな 技術者名	かねざき ひろゆき 金崎 博之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	にほんばいおあっせいけんきゅうせんたーたいしんかいしゅうほか(16)せつけいぎょうむ 日本バイオアッセイ研究センター耐震改修外(16)設計業務		
履行期限	(自) 平成28年11月18日 (至) 平成30年7月31日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、日本バイオアッセイ研究センター(研究本館及びエネルギーセンター)及び三浦電波監視センター(管理棟及び宇宙棟)の耐震改修に係る設計業務である。		
表彰理由	本業務は、日本バイオアッセイ研究センター(研究本館及びエネルギーセンター)の耐震改修の設計を行うもので、研究本館内には振動に弱い実験機器等が多数あり、耐震壁を新設する際の振動等による影響が懸念された。 また、耐震壁設置に伴い実験機器やシステム系統の配管や信号ケーブルを移設すると多額の費用がかかることとなる。そのため、耐震壁等の設置場所は、できる限り実験機器等へ影響が少ない場所を選定する必要があった。 本設計者は、入居官署及び発注者の意図するところを十分理解し、積極的な設計提案を行い、耐震補強に伴いどのような影響があるか、わかりやすく説明するための資料作りに工夫を凝らした。 また、設計業務の各分野にわたり詳細な内容を把握しており、施設の運用実態をふまえ柔軟かつ的確な設計を行ったことは高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-15

ふりがな	かぶしがいいしゃそうごうせつびこんさるたんと		
会社名	株式会社総合設備コンサルタント		
ふりがな	たかはし たかお	職種	管理技術者
技術者名	高橋 隆雄		
ふりがな	くだんごうどうちようしゃほか(18)せつびかいしゅうせつけいぎょうむ		
業務名	九段合同庁舎外(18)設備改修設計業務		
履行期限	(自) 平成30年7月6日 (至) 平成31年3月8日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、九段合同庁舎、国立職業リハビリテーションセンター、有明の丘基幹的広域防災拠点施設、警視庁第六機動隊、千葉労災特別介護施設の以下設備の改修に係る設計業務である。 ＜業務対象施設別改修概要＞ 九段合同庁舎：受変電、電力貯蔵、電灯、動力、中央監視制御設備の更新 国立職業リハビリテーションセンター：自動火災報知設備の更新 有明の丘基幹的広域防災拠点施設：映像・音響設備の更新 警視庁第六機動隊：自動火災報知設備の更新 千葉労災特別介護施設：自動火災報知、電力貯蔵、電灯設備の更新		
表彰理由	本業務は、九段合同庁舎、国立職業リハビリテーションセンター、有明の丘基幹的広域防災拠点施設、警視庁第六機動隊、千葉労災特別介護施設の電気設備に係る改修設計を行うもので各施設ともに施設を使用しながら工事を行うなど、施工条件を踏まえた設計とする必要があった。 特に、九段合同庁舎においては特別高圧受変電設備の更新を行うため、停電時間や停電回数を少ない改修となるよう高い技術力を必要とするものであった。 本設計者は、受変電設備の高い知見を有しており、改修ステップを詳細に検討し、かつ施設利用者に影響のない優れた設計を実施した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-16

ふりがな	かぶしがいいしゃにゅーじえつく かんとうしてん		
会社名	株式会社ニュージェック 関東支店		
ふりがな	ごんだ まさよし	職種	管理技術者
技術者名	権田 正義		
ふりがな	かんとうかんくけいさつきよくこだいらしゅくしゃたいしんかいしゅうほか(18)せつけいぎょうむ		
業務名	関東管区警察局小平宿舎耐震改修外(18)設計業務		
履行期限	(自) 平成30年8月10日 (至) 平成31年3月25日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、関東管区警察局小平宿舎(小平第3宿舎及び小平第4宿舎)の耐震改修に係る設計業務、並びに日本社会事業大学 教学B棟、経済産業省千歳船橋宿舎、及び警察大学校の改修に係る設計業務である。		
表彰理由	本業務は、関東管区警察局小平宿舎(小平第3宿舎及び小平第4宿舎)の耐震改修の設計に加え、各住戸の間取りの見直しを行うもので、耐震改修による居住環境への影響が懸念された。 本設計者は、既存建築物の状況及び住戸に対する要望を十分に理解し、耐震改修計画案を2案作成した上で、各計画案に対応した住戸の間取りを複数案作成した。また、関係者の合意形成をスムーズに行うために、それぞれの案についてわかりやすく説明するための資料作りに工夫を凝らした。 これらの積極的な提案により、優れた耐震改修計画案を作成したことは高く評価できる。		

参考資料2-8

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-17

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃけんそうごうこんさるたんと とうきょうしてん 株式会社地圏総合コンサルタント 東京支店		
ふりがな 技術者名	にいみ てつや 新見 哲也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30ごか・くりはしちくほかていぼうせいびけんとうぎょうむ H30五霞・栗橋地区外堤防整備検討業務		
履行期限	(自) 平成30年5月9日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、首都圏氾濫堤防強化対策において、五霞・栗橋地区における重点整備箇所(栗橋地区、4号BP周辺地区等)の事業進捗が円滑に図れるよう整備方針等を検討するものである。また、五霞から羽生地区にて、これまでに蓄積された課題への対応実績を基にルール化する他、今後の更なる事業促進を図るための事業スケジュールを検討するものである。		
表彰理由	本業務は、多岐にわたる関係機関との協議や事業完了までのマネジメントを行いながら検討していく業務であったが、豊富な知識と十分な技術力によって業務を遂行した。事業進捗が遅れている栗橋地区において、新たな施工ステップの提案を行い、事業完了までの各年次の整備方針をとりまとめることで大幅な工期短縮が図られ完成予定期間内に収まる工程となった。関係機関協議により方針変更となった事象についても複数の代替案を検討した上で資料を作成し、協議資料も速やかに対応し関係機関との協議を速やかに行うことができた。また、報告書についても要点を簡潔にとりまとめわかりやすい資料であるとともに質の高い成果品であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-18

ふりがな 会社名	にほんこうえい かぶしがいいしゃ ながのじむしょ 日本工営 株式会社 長野事務所		
ふりがな 技術者名	はっとり たつや 服部 達也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30まつもととはたどうろこうぞうぶつとうせつけいぎょうむ H30松本波田道路構造物等設計業務		
履行期限	(自) 平成30年6月8日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、国道158号松本波田道路において、橋梁詳細設計、箱型函渠詳細設計、道路詳細設計、流末水路検討、及び関連する施工計画、仮設構造物詳細設計を行うものである。また、CIM活用業務(発注者指定型)として、対象橋梁の橋梁詳細設計にCIM活用を行った。		
表彰理由	本業務は、橋梁詳細設計において、コスト縮減、耐久性、生産性の向上を図るため、設計条件の変更に対しては速やかに対応し、気象特性を踏まえた構造の採用、設計・施工に有用な工法を積極的に活用する等の取り組むとともに、CIM活用において、施工段階での利活用による施工品質の向上を図るべく、施工VR動画、5Dシミュレーションモデルの構築等を行った。 業務遂行においては、発注者との打合せを効率的に行うための打合せ項目の事前提示、打合せ後の打合せ結果を速やかに報告・情報共有を行い、業務のスピードアップを図った。 また、業務目的・業務内容を十分に理解し、業務全般にわたり責任感を持ち、積極的に取り組むことで、関係機関との協議の進捗に大きく貢献する等、業務全般として高く評価できるものであるとともに、受注者の高度な専門知識と経験を踏まえた精度の高い成果を速やかに納めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-19

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ 日本工営株式会社		
ふりがな 技術者名	いながき ゆたか 稲垣 裕	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H29あらかわにえがわちくもりどせつけいぎょうむ H29荒川賛川地区盛土設計業務		
履行期限	(自) 平成30年3月10日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
業務概要	本業務は、二瀬ダムの堆砂率が計画の約94%に達していることから、ダム機能維持のため、二瀬ダムの堆積土砂を荒川賛川地区に運搬することを目的に盛土設計を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、目的、現地状況を十分に理解し、狭隘な谷地形や地域特性に配慮した盛土設計を実施したほか、近接する県道計画との摺り合わせが必要なため、関係機関との合同打合せを提案し、図表を用いたわかりやすい資料により、打合せを進め、非常に満足した成果を収めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-20

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃとうきょうけんせつこんさるたんと 株式会社東京建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	しげまつ えいじ 重松 栄児	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H29おおすぎやまようすいきじょうしょうさいせつけいぎょうむ H29大杉山揚水機場詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成29年9月26日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、那珂川における大杉山揚水機場の改築に伴う詳細設計を行ったものである。		
表彰理由	土木工事、機械設備工事、電気施設工事、建築工事など多岐にわたる設計業務にあたり、適切な人員体制を整え迅速に対応したほか、大規模な仮設工事を伴うJR近接工事となることから、高度な解析技術を用いてJR軌道への影響を検討し協議資料を作成するなど、高い技術力をもって本業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-21

ふりがな 会社名	いっばんざいだんほうじん かせんじょうほうせんたー 一般財団法人 河川情報センター		
ふりがな 技術者名	あゆかわ かずふみ 鮎川 一史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30きぬがわ・こかいがわけんさいたいさくけんとうぎょうむ H30鬼怒川・小貝川減災対策検討業務		
履行期限	(自) 平成30年7月10日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、鬼怒川・小貝川大規模氾濫に関する減災対策協議会(上流域・下流域)において策定された取組方針の進捗状況の取りまとめ及びみんなでタイムラインプロジェクトを広域的に展開していく方策の検討を行うものである。		
表彰理由	マイ・タイムラインなどの逃げ遅れゼロに向けた施策の推進に貢献。 平成29年度よりマイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」を活用した、職員が実施する小中学校及び住民向けのマイ・タイムライン作成講座の補助を実施してきました。 平成30年12月13日には、マイ・タイムラインを普及し、地域に根付かせていくため、鬼怒川・小貝川大規模氾濫に関する減災対策協議会において、防災・減災の知識や経験を持ち、地域に発信できる方をマイ・タイムラインリーダーとして認定し、マイ・タイムラインの理解を深めていただき、地域に広げる活動を推進する制度を策定し、全国に先駆けた施策を検討し効果を上げている。 平成31年2月25日には、202名のマイ・タイムラインリーダーの認定書授賞式を、つくばみらい市、龍ヶ崎市、下妻市で開催し、平成31年3月には、マイ・タイムライン作成者が1万人に達し、着実に水防災意識社会の再構築する取組に貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-22

ふりがな 会社名	ふつけんちようさせつけいかぶしきがいは とうきょうしてん 復建調査設計株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	こばやし なおき 小林 直樹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうかんどうみとせんだうろしゅうせいせつけいほかぎょうむ29C3 東関東水戸線道路修正設計他業務29C3		
履行期限	(自) 平成29年4月25日 (至) 平成30年10月31日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)の本線道路詳細修正設計、一般構造物詳細修正設計、軟弱地盤技術解析、軟弱地盤対策工、調整池詳細設計、施工時迂回路設計、事業認定図書等の資料作成を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と綿密な連携を図りつつ関係機関調整のための分かりやすい資料を作成するなどの確に業務が進められた。また、社内規程やISOの品質マネジメントシステムに基づく設計レビューなどの取組を実施し品質確保・向上に努めた。さらに、事業認定の申請に向けた事前相談資料の作成など、追加検討が必要となった多岐に渡る検討項目に関して迅速かつ適切に資料作成が行われた。 なお、管理技術者は、本業務の目的と内容を十分理解・把握したうえで、調査職員の指示に対し迅速に対応を行うなど、高度な技術力とマネジメント力を発揮し、円滑で正確な業務遂行により極めて優良な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-23

ふりがな	かぶしがいいしゃ けんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしゃ		
会社名	株式会社 建設技術研究所 東京本社		
ふりがな	かつき ひろゆき	職種	管理技術者
技術者名	香月 寛之		
ふりがな	H30どうろせいびこうかけんとうぎょうむ		
業務名	H30道路整備効果検討業務		
履行期限	(自) 平成30年4月18日 (至) 平成31年3月27日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、高崎河川国道事務所管内における道路事業に関し、整備効果に関する検討及び広域的な道路ネットワークの検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行に当たっては、高崎河川国道事務所の事業箇所別に現地調査や背景となる社会・経済状況などを各々の特徴毎に整理した上で、整備効果の検討を行った。 また、管内の広域的なネットワークの分析として、広域的な交通の課題と取組を整理し、今後の管内の道路整備の方向性についてとりまとめたほか、物流に資する道路ネットワークの検討や分析を実施した。 提出された成果は、事業毎、業務内容毎に図やグラフ及び写真等を活用し非常にわかりやすく、検討・解析結果についても多角的な視点からの確にに取りまとめられていた。 その他、追加の検討や変更が生じたが、適切な課題抽出や提案を行い、迅速な対応をしながら遅延なく優れた成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-24

ふりがな	いっぽんざいだんほうじんさほう・じすべりぎじゅつせんたー		
会社名	一般財団法人砂防・地すべり技術センター		
ふりがな	はしのき としひろ	職種	管理技術者
技術者名	杉木 敏仁		
ふりがな	H29あさまやま・くさつしらねさんげんさいたいさくけんとうほかぎょうむ		
業務名	H29浅間山・草津白根山減災対策検討他業務		
履行期限	(自) 平成29年12月20日 (至) 平成31年3月20日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、浅間山及び草津白根山の火山噴火時の減災対策の実効性を向上させる事を目的に、浅間山の緊急調査の基礎データ作成、火山噴火対応実践検証、火山噴火緊急減災対策砂防計画の更新及び、草津白根山の危機管理計画の検討を実施するものである。 また、H30年1月に噴火した本白根山の減災対策検討を行い、緊急ソフト対策・ハード対策についての検討を実施するものである。		
表彰理由	本業務のうち、浅間山の噴火対応実証検証では、過去の火山防災訓練で挙げられた課題をもとにテーマを設定し、防災行動や情報連絡体制の確認をしたものである。実働に向けた課題の抽出を行うことで、今後の関係機関の連携強化の継続性などの検証分析を実施した。 また、H30年1月の本白根山噴火を受けての本白根山緊急減災対策検討では、想定される噴火現象・土砂移動現象とその推移、想定される影響範囲、計画の対象とする土砂移動現象、対策方針等を積極的に提案し中間取りまとめを行うなど、業務全般において高い技術力と経験をもって積極的に業務に取り組み、優れた成果を上げた。		

参考資料2-12

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-25

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ ぐんまえいぎょうしょ 日本工営株式会社 群馬営業所		
ふりがな 技術者名	おくがわりようすけ 奥川良介	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H29やんばだむかんれんちいきしんこうけんとうぎょうむ H29ハッ場ダム関連地域振興検討業務		
履行期限	(自) 平成29年6月14日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	ハッ場ダム工事事務所		
業務概要	本業務は、ハッ場ダム完成に伴いダム周辺地域を持続可能な観光地として振興させることを目的として、ダム湖周辺を利用した観光資源になりうる河川管理施設や通路等の施設に関して、将来の維持管理負担を最大限軽減できる手法を検討するとともに、検討結果を踏まえた実施設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、業務の目的・内容や周辺地域の特性を十分に理解し、地域振興施設や河川管理施設等の多岐に渡る検討・設計項目に対して、常に万全な体制で履行し良好な成果をとりまとめた。 業務遂行中に生じた課題や追加検討に対し、管理技術者をはじめ担当技術者からも高度な技術力及び知見を活かし、課題解決に向けた有用な提案が自主的になされた。 また、幾度に渡って行われた関係機関等調整会議についても迅速かつわかりやすい資料が作成されハッ場ダム事業進捗に大きく貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-26

ふりがな 会社名	にほんこうえい かぶしがいいしゃ きたかんとうじむしょ 日本工営 株式会社 北関東事務所		
ふりがな 技術者名	おかべ たかゆき 岡部 貴之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30あらかわだいに・さんちようせつちないすいろしせつけんとうぎょうむ H30荒川第二・三調節池内水路施設検討業務		
履行期限	(自) 平成30年10月16日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川第二・三調節池事業において新設する囲繞堤、池内水路等の施設が、既存の用水・排水の経路等にどのような影響を与えるかを整理し、水路計画の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行場所である荒川第二・三調節池内は、民有地が多く、農地をはじめ公園・ゴルフ場など多くの関係者が河川利用を行っている場所であった。 しかし、これらの施設の取水・排水状況については、詳細な水路網等は把握できていない状況にあり、また、用排水路の一部は暗渠となっており、詳細を把握するためには、河川利用者に極力影響を与えないよう現地調査を行うとともに、関係者の方々からの聞き取りや資料の提供を受ける実態を把握する必要があった。 管理技術者は、関係者からの聞き取りや調整を円滑に実施し、UAVによる高解析度の斜め写真撮影と目視調査等を併用するなどし、現況の用排水路の水路網図を作成した。 また、打ち合わせ時においての説明も的確で、成果物の品質も優れたものであった。 業務全体をとおして、迅速かつ的確に業務を遂行され、その成果は、高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-27

ふりがな 会社名	とうきょうこんさるたんつかぶしきがいしゃかんとうしてん 東京コンサルタンツ株式会社関東支店		
ふりがな 技術者名	はるな ゆういち 春名 佑一	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	H29なかがわむつきちくていぼうとうけんとうせつけいぎょうむ H29中川六ツ木地区堤防等検討設計業務		
履行期限	(自) 平成30年3月16日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、中川下流部の堤防嵩上げ予定箇所に設置される軟弱地盤上の樋管の検討および詳細設計、堤防に隣接する家屋出入口等の取付部の検討設計、各関係者の意見を反映した築堤護岸詳細設計および修正設計、各関係者との協議資料の作成等を行うものである。		
表彰理由	樋管の構造設計では、基礎工の検討で隣接する旧水路部の盛土の影響を考慮できるように堤防の縦断方向にも沈下解析を実施し軟弱地盤を的確に評価するとともに、軟弱地盤上の工事であるため、現水路の埋戻し等による施工中の周辺地盤の変位にも留意するなど、のきめ細かい施工計画を作成した。 また、地域の特性(歴史的・文化的)背景を踏まえ、門柱部の景観設計を行い、3D作成ソフトを用いて分かり易いイメージ図を作成し関係者へも説明するなど積極的に了解を得るための取り組みを行った。 上記の内容を踏まえ、本業務の履行にあたり業務の目的及び内容を的確に把握し、成果も分かり易くまとめられていることはきわめて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-28

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 日本工営株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	うちやま ゆうすけ 内山 雄介	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30しんがしがわりゅういきそうごうちすい・みずじゅんかんさいせいけんとうぎょうむ H30新河岸川流域総合治水・水循環再生検討業務		
履行期限	(自) 平成30年4月26日 (至) 平成31年3月22日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、新河岸川流域内の関係行政機関・流域住民と調整を図り、流域が一体となって健全な水循環再生の取り組みを推進するための検討を行うものである。また、新河岸川流域整備計画を踏まえ、新河岸川流域における総合治水対策の進捗状況や現状・土地利用等に関する諸調査・解析・評価を行い、流域整備計画改定に向けた検討を行う。		
表彰理由	新河岸川流域水循環マスタープランの検討では、多様な河川特性を踏まえた対応方針の検討や多くの流域内自治体及び市民団体との調整等を経て、原案等の資料がとりまとめられ、検討委員会を経て策定に至った。また、流域整備計画改訂の検討では、近年の降雨状況分析や流出抑制対策のフォローアップ等を行い、課題の抽出や対応方針について優れた提案がされた。 業務実施にあたっては、各検討項目について適切な社内検討体制が構築されたうえで、高い技術力・調整力により、優れた成果がとりまとめられた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-29

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ けんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしゃ 株式会社 建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	さの かおる 佐野 薫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	30Gかんないどうろけいかくけんとう 30G管内道路計画検討		
履行期限	(自) 平成30年6月15日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、相武国道事務所管内で事業化されている道路事業の開通等を見据えて、交通の円滑化、安全性・信憑性の確保並びに広域連携など道路機能を強化・充実すべく、今後の道路の有効活用のあり方及び具体的な道路計画について検討を行った。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、各事業の開通等を見据えた道路の有効利用や具体的な道路計画について検討するため、現状の道路交通状況・課題を整理・把握するとともに、交通量推計結果の分析やETC2.0データ等を用いた交通分析により道路交通課題を明確にした。さらにこれら交通課題を踏まえた短中期・長期対策を、説得力の高い資料として取りまとめ良質な成果の確保に努めた。 また、業務遂行における発注者からの指示事項に対して正確に把握することに努め、時間制約がある中、積極的な取り組み姿勢で的確に業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-30

ふりがな 会社名	いであかぶしきかいしゃ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	とりい たかあき 鳥居 高明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30みやがせだむかんないみずべげんちちようさいせいどうぶつぎょうむ H30宮ヶ瀬ダム管内水辺現地調査(底生動物)業務		
履行期限	(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
業務概要	宮ヶ瀬ダム及び周辺地域における河川環境を把握するため、河川水辺の国勢調査として底生動物調査を行うとともに、合わせて宮ヶ瀬湖の外来魚調査及びビオトープ調査を行うものである。		
表彰理由	河川水辺の国勢調査マニュアルを熟知し、既存の文献やアドバイザーへのヒアリングを十分に行うとともに、高度な技術力をもってダム湖の特性を踏まえた現地調査及び同定作業を実施し、底生動物類の把握、経年的変化についての的確にとりまとめを実施した。 また外来魚調査について、過去の調査結果からデータベースの作成やダム湖の貯水位や地形との関係が分かる地点図を作成するという提案を行い、外来魚調査を可視化するという今までにない取り組みも行った。 以上より積極的かつ効果的な提案を行うとともに、ダム湖の環境調査としてして優れた成果であったことが評価できることから表彰に値するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-31

ふりがな 会社名	せんとらるこんさるたんと かぶしきがいしゃ よこはまえいぎようしょ セントラルコンサルタント 株式会社 横浜営業所		
ふりがな 技術者名	かわむら よしのり 河村 善徳	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい29ねんどたまがわすいけいちくていごがんしょうさいせつけいぎようむ 平成29年度多摩川水系築堤護岸詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成29年11月14日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、多摩川水系多摩川及び浅川の河道断面の確保を目的とした築堤工事及び護岸工事のための詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務内容を的確に把握し、発注者側との法線検討等の調整や河川敷の占用状況を綿密に調査して関係機関との調整結果を迅速かつ的確に業務を遂行し成果をとりまとめた。 また、支川浅川においては、都市河川における周辺の土地利用状況や近接構造物との関係から、複数回にわたる代替案を提示し、高度な技術力と調整力を発揮し、的確に詳細設計の成果をとりまとめた。 また、平成29年10月の台風21号が発生して、設計変更の追加を行ったが、発注者側や関係機関協議の資料作成等において迅速に対応した。また、災害復旧工事の発注に必要な設計成果も精度の高い設計を行った。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-32

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいしゃ よこはませんたー 八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター		
ふりがな 技術者名	しまぶくろ さとし 島袋 哲	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい30ねんどかわさきこくどうじぎょうせいびこうかけんとうぎようむ(その1) 平成30年度川崎国道事業整備効果検討業務(その1)		
履行期限	(自) 平成30年4月18日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号東京港トンネルの整備による交通状況、周辺の開発状況及び沿道の利用状況等を把握分析し、整備効果(ストック効果を含めた)の検討及び管内の整備効果等の説明資料の作成を行うものである。 また、国道357号東京湾岸道路(東京都区間)、国道15号蒲田駅周辺整備について、事業評価監視委員会の資料作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、地域特性や課題を十分に理解した上で、国道357号東京湾岸道路の開通に伴うストック効果を把握するためのデータ収集・分析を積極的に行った。特に、東京港トンネル開通後の整備効果を踏まえた事前調査について、羽田空港からのリムジンバスの遅れ時間の把握や、携帯GPSデータを活用した臨海副都心エリアの来訪者分析、東京湾岸エリアの企業ヒアリングにより、一般利用者に伝わりやすい事業の効果や必要性についてとりまとめた。 また、業務全般にわたり発注者との調整を積極的に図りながら、時間の制約のある中で各種検討を行ったうえ、非常に有用な提案があり、十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-33

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ かたひらしんにつぽんぎけん 株式会社 片平新日本技研		
ふりがな 技術者名	いとう ひろし 伊藤 博	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H29がいかんこうじかんけいせつけいぎょうむ H29外環工事関係設計業務		
履行期限	(自) 平成29年5月3日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	東京外かく環状国道事務所		
業務概要	本業務は、東京外かく環状道路中央JCT地区の施工に必要となるランプ構造物詳細設計、構造物修正設計、地盤改良検討、工事用道路設計、土砂仮置ヤード整備設計、及び関係機関協議用資料作成等を行うものである。		
表彰理由	本業務は、構造物詳細、道路詳細、土砂仮置ヤード設計等の多種多様な設計を行う必要があり、過去の経緯、施工状況や現場特性について施工業者に確認を行うとともに、現地状況を十分に調査し、業務の目的、内容を的確にまた円滑に実施した。 特に、工事用道路設計においては、関係機関協議が複数あり、各々の協議条件内容を速やかに反映させる等、積極的な対応を行った。 また、土砂仮置ヤード設計においては、H30年度現場施工完了の条件の中、土砂搬出を無くし、雨水流出対策も踏まえた検討がされ、工事が遅延なく施工できる等、効率的な業務遂行がなされた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-34

ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしがいいしゃ きたかんとうじむしょ 三井共同建設コンサルタント 株式会社 北関東事務所		
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H29まつもととはたどうろほかきょうりょうとうせつけいぎょうむ H29松本波田道路他橋梁等設計業務		
履行期限	(自) 平成29年9月1日 (至) 平成30年6月30日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、国道158号松本波田道路において、追加インターチェンジを考慮した橋梁予備設計、道路予備設計、及びダイヤモンド型IC予備設計等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、国道158号松本波田道路の橋梁予備設計等で、円滑な関係機関協議による合意形成を実現するため、協議先、協議内容等を明確化した管理表を用いて効率よく協議を進めるとともに、設計にあった重要なポイントのひとつとして、経済性、コスト削減を図るため、車線運用の工夫、LCCを含めた総合評価による橋梁形式決定等を、受注者の高度な専門知識と経験により、わかりやすく整理している。 また、業務目的・業務内容を十分に理解し、業務管理表を用いて業務管理を行い、業務が遅延することなく、関係機関協議の進捗に大きく貢献する等、業務全般として高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-35

ふりがな	にほんこうえいかぶしがいいしゃ ぐんまえいぎょうしょ		
会社名	日本工営株式会社 群馬営業所		
ふりがな	くわばら しんご	職種	管理技術者
技術者名	桑原 真吾		
ふりがな	H30ふじわら・あいまただむかんれんこうどうぶつたいしんせいのうしょうさけんとうぎょうむ		
業務名	H30藤原・相俣ダム関連構造物耐震性能照査検討業務		
履行期限	(自) 平成30年7月21日 (至) 平成31年3月30日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、「大規模地震に対するダム耐震性能照査指針(案)」に基づき、藤原ダム及び相俣ダムの関連構造物のレベル2地震動に対する耐震計算を行い、耐震性能照査報告書を取りまとめるものである。		
表彰理由	本業務を進めるにあたっては、対象構造物のモデル化や入力する地震動の設定が必要不可欠であるが、これらの設定には確立された手法はない。受注者は、これまでの業務経験を基に現地にて構造物の寸法等を計測するとともに、既往の完成図書や工事書類などを幅広く収集するなどして解析モデルを作成し、その精度の向上にも努めた。地震動の設定に際しては、国土技術政策総合研究所・土木研究所への協議を提案して業務履行中に2回の協議を実施するなど、問題解決への積極的な提案がなされ、それらが迅速に遂行されるなど、業務に取り組む姿勢には評価すべきものがあった。また、成果品もわかりやすくとりまとめられ、満足の成果であり、優良表彰に該当する業務である。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-36

ふりがな	いっぽんざいだんほうじんすいげんちかんきょうせんたー		
会社名	一般財団法人水源地環境センター		
ふりがな	たかはし さだお	職種	管理技術者
技術者名	高橋 定雄		
ふりがな	H30かんとうちほうすいげんちいきしせつかんりけんとうぎょうむ		
業務名	H30関東地方水源地域施設管理検討業務		
履行期限	(自) 平成30年10月23日 (至) 平成31年3月25日		
事務所名	河川部 河川管理課		
業務概要	関東地方整備局管内水源地域の管理段階におけるダム等施設の適切な管理を図ることを目的とした「ダム等の管理に係るフォローアップ制度」に基づき実施された過去の調査・分析・評価報告等について「関東地方ダム等管理フォローアップ委員会」における意見等も含めてとりまとめるとともに、今後のダム等施設運用における効率性等を図るため、環境保全対策を含む改善策の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の目的であるダム等管理フォローアップ委員会での意見とりまとめにあたり、各ダムが持つ個別課題を体系的に整理することにより、各委員のニーズに対応した資料を構成することが出来た。 さらに近年の豪雨災害で課題となっている、住民を含めたダム情報の提供方法についてとりまとめたことで、今後の検討につながる成果となった点が評価される。		

参考資料2-18

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-37

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうしょうきよほんしゃ 株式会社建設技術研究所東京本社		
ふりがな 技術者名	しらね なおき 白根 直樹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H29くじがわ・なががわていぼうほきょうせつけいほかぎょうむ H29久慈川・那珂川堤防補強設計他業務		
履行期限	(自) 平成29年9月28日 (至) 平成30年11月30日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、久慈川・那珂川における浸透流解析、対策工の詳細設計、小島河川防災ステーションにおける用排水路切り回し設計等を実施したものである。		
表彰理由	用排水路切り回し設計において地元要望による設計変更に対し、業務全体の工程調整や必要な人員体制を整え迅速に対応することで業務の円滑な進捗に寄与したほか、堤防補強工事の地元説明資料について、一般住民にもわかりやすい表現やパース等を用いて事業効果等が伝わる資料を作成し事業推進に寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-38

ふりがな 会社名	やちよえんじにありんぐかぶしがいいしゃ いばらきむしよ 八千代エンジニアリング株式会社 茨城事務所		
ふりがな 技術者名	すずき たけひこ 鈴木 健彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30かすみがうらかせんじむしよかんないかせんかんりしせつかんりけんとうぎょうむ H30霞ヶ浦河川事務所管内河川管理施設監理検討業務		
履行期限	(自) 平成30年7月21日 (至) 平成31年3月20日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、河川の維持管理を適切かつ適正に遂行することを目的として、堤防等河川管理施設や河道の点検結果等から変状等を評価し、変状等が進行する可能性や河川管理に与える影響について検討し、河川が有すべき機能確保に必要な修繕等を実施するための修繕計画等の基礎資料について、取りまとめを行った。		
表彰理由	本業務の目的、成果の重要性などを十分に理解し、現地状況等の情報収集を積極的に行った。河川管理施設等の点検結果評価案の検討については、点検実施者による評価の差異を横断会議を通じて調整したうえで、構造物毎に変状種別、変状要因を分析し対策工を検討した。また、補修必要箇所の優先度の評価にあたり、既往の氾濫解析結果(被害額、重要水防箇所のランク等)を踏まえた評価を行うなど、効率的、効果的な維持修繕に寄与する有用な提案が積極的に行われた。品質確保については、会社独自の照査体制が確立され、資料も的確に取りまとめられ、当初の目的に照らし合わせ優れた成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-39

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしゃ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	こんの たかし 金野 崇史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30どしゃこうずいはんらんたいさく(だいやがわ・おじかがわりゅういき)けんとうぎょうむ H30土砂洪水氾濫対策(大谷川・男鹿川流域)検討業務		
履行期限	(自) 平成30年4月25日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	大谷川流域及び男鹿川流域を対象として、豪雨による土砂洪水氾濫に対して今後の対策を検討するために必要である土砂動態解析の条件の精査、施設配置計画のための基礎検討を実施した。		
表彰理由	国土技術政策総合研究所で砂防基本計画策定や事業評価に関する数値計算手法の高度化を目的に検討されている「豪雨時の土砂生産をとまなう土砂動態解析に関する留意点」に基づき現在全国の代表的な河川で検証計算が行われている背景において、本業務では日光砂防管内の諸特性を踏まえ上記留意点に基づいた土砂動態解析により大谷川及び男鹿川流域における今後の対策・施設配置計画を検討するにあたり解析条件の精査と解析の再現精度の向上を図るとともに客観性の高い被害推定を行う必要があった。 本業務の実施にあたり、再現計算条件の設定及び計算結果について国土技術政策総合研究所との協議を適切な時期に行い、その結果を速やかに反映させるとともに検討に不足していた河床材料情報を得るための調査箇所・内容について自らの提案を行うなど積極的に取り組むことで精度の高い検討結果を得ることができたため高く評価するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-40

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいいしゃ かんとうせんたー 八千代エンジニアリング株式会社 関東センター		
ふりがな 技術者名	たにくち かずあき 谷口 和昭	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H29わたらせがわちゅうりゅうちくていけいかくけんとうぎょうむ H29渡良瀬川中流築堤計画検討業務		
履行期限	(自) 平成30年1月19日 (至) 平成30年10月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川中流部の整備における橋梁の架替について、道路仮設時の交通流動分析を行い、地元との合意形成を見据えた一般供用仮橋の基本構造を検討するとともに、代替計画の検討及び関係機関協議用資料の作成等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、渡良瀬川中流部の整備における橋梁の架替について、現地の状況および既往の検討資料、ならびに関係機関の意見等も踏まえつつ検討を進める必要があった。過去の地元説明の経緯や関係機関との調整状況に加え、業務の調査結果を分かりやすく整理し、代替計画の検討及び関係機関協議用作成資料の作成、対応等を円滑に実施した。 業務について、業務の目的と内容を十分理解及び把握し、調査職員の指示等に対しても、時間制約のある中で、積極的かつ迅速に対応する等、高度な技術力と調整力を発揮し、優れた成果を納めた。		

参考資料2－20

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-41

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ きたかんとうじむしょ 日本工営株式会社 北関東事務所		
ふりがな 技術者名	どうけ けんたろう 道家 健太郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30わたらせだい2ちようせつちしつさいせいちようさけんとうぎようむ H30渡良瀬第2調節池湿地再生調査検討業務		
履行期限	(自) 平成30年4月28日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬第2調節池で実施している湿地再生について、湿地再生工事の事前及び事後に生物及び植物調査を実施するとともに、湿地再生手法の確立に向けた検討を実施し、「渡良瀬遊水地湿地保全・再生基本計画」を改訂するための基礎資料とするものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、自然環境と遊水地機能の調和を考えながら湿地や豊かな自然環境を再生する場である渡良瀬第2調節池における湿地再生のための手法を確立するという技術的に極めて高度な内容の業務であったが、豊富な知見に基づく高い業務遂行能力により、優れた成果を得ることが出来た。 具体的は、「渡良瀬遊水地湿地保全・再生基本計画」の改訂を審議する「委員会」に諮った本業務の成果である湿地再生手法に関する考察は、十分に科学的であるばかりでなく、専門外の方々への理解を促すことにも配慮されたものであり、結果、計画改訂が成し遂げられたという優れた業務成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-42

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃとうきようけんせつこんさるたんとうきようほんしゃ 株式会社東京建設コンサルタント東京本社		
ふりがな 技術者名	むらせ じゅんいち 村瀬 順一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい30ねんどほんじょうどうろほどうきようしょうさいせつけいほかぎようむいたく 平成30年度本庄道路歩道橋詳細設計他業務委託		
履行期限	(自) 平成30年7月10日 (至) 平成31年3月22日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号本庄道路において横断歩道橋詳細設計、一般構造物詳細設計(箱形函渠)及び神流川橋色彩検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の横断歩道橋の設計にあたり、現在道路管理者が抱えている横断歩道橋の維持管理の課題や将来の維持管理費低減などに着目し、長寿命化に資する構造検討の実施を提案した。 具体的な検討手法としては、横断歩道橋の課題の事務所内意見聴取や文献確認、新技術・新工法の確認、事例収集、他地整の手引きの活用等を行い、将来の維持管理に配慮した有意義な提案がなされた設計を実施した。 これらの提案は本業務の課題を十分理解し、積極的な提案を行うなど創意工夫がみられ、業務内容が極めて優秀であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-43

ふりがな 会社名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしがいいしゃ かんとうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 関東支社		
ふりがな 技術者名	いとう だい 伊藤 大	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	29Gかんないどうろけいかくけんとう(その2)ぎょうむ 29G管内道路計画検討(その2)業務		
履行期限	(自) 平成29年10月21日 (至) 平成30年6月29日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、災害に強い広域ネットワークを構築するため、国道20号の代替路(津久井広域道路等)の検討及び管内における国道の整備効果の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的、内容を十分に理解し、脆弱区間の代替路の役割・機能についての的確な検討が行われた。 また、業務遂行における発注者からの指示事項についても迅速かつ正確に把握し、業務全体を通して的確に履行された。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-44

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐかぶしがいいしゃ じぎょうとうかつほんぶ 八千代エンジニアリング株式会社 事業統括本部		
ふりがな 技術者名	なかむら さとる 中村 悟	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	30Gかんないじゅうたいたいさくけんとう 30G管内渋滞対策検討		
履行期限	(自) 平成30年4月20日 (至) 平成31年3月25日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、相武国道事務所管内の主要渋滞箇所において、渋滞状況の把握、要員分析を行い、渋滞対策等を検討しとりまとめるものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、管内の国道16号、国道20号にある主要渋滞箇所等において、交通状況を主要渋滞箇所指標を用いたモニタリングやETC2.0データ等の最新の交通データ及び現地確認による渋滞状況を把握、要因分析した。 これら渋滞要因を踏まえた渋滞対策検討においても、対策の方向性や対策メニュー、実現性をとりまとめ、説得力の高い資料を作成した。また、中央道渋滞ワーキングの会議資料を作成し、会議の運営においても適切に実施することができた。 その他、業務遂行における発注者からの指示事項に対して正確に把握することに努め、時間制約がある中、積極的な取り組み姿勢で的確に業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-45

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ とうきょうけんせつこんさるたん 株式会社 東京建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	いけむら あきひと 池村 彰人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい30ねんどたまがわぎょるいそじょうとうけんとうぎようむ 平成30年度多摩川魚類遡上等調査業務		
履行期限	(自) 平成30年4月24日 (至) 平成31年2月15日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、多摩川の河川改修にあたっての基礎資料とすることを目的として、現状の魚類等の遡上環境等について、調査を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行に当たっては、調査職員との連携を図り、上空からの映像を使い魚道周辺の状況を的確に把握したり、適切な対策を提案するなど、履行に努めた。 調査は、安全監視員の配置とウェアラブルカメラを用いた監視体制による安全対策を実施した。遡上調査は、堰等5施設で実施し、帯工区間の遡上への影響を把握したり、堰直下への迷入の可能性がある堰では、遡上・降下調査と堰下流の滞留調査等を通じて、副落差工設置による迷入防止効果と課題を把握した。 調査結果は、過年度のデータを活用して、各施設の確認種数及び個体数とアユ遡上や優占種の経年変化、重点対象魚種の分布と縦断的連続性の確保状況等を分析・考察した。これらを基に、多摩川全体の魚道整備効果の評価をとりまとめ個別の魚道の遡上に係る課題を抽出し、簡易的な改善方策の検討を行った。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-46

ふりがな 会社名	せんとらこんさるたんとかぶしがいいしゃ よこはまえいぎようしょ セントラルコンサルタント株式会社 横浜営業所		
ふりがな 技術者名	つだ そういちろう 津田 宗一郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H30よこはまこくどうかんないせいびこうけんとく(その1)ぎようむ H30横浜国道管内整備効果検討(その1)業務		
履行期限	(自) 平成30年6月27日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	本業務は、横浜国道事務所管内における秦野IC関連事業について、整備効果分析・検討、将来交通量推計を行い、平成30年度の事業評価資料の作成を行うものである。		
表彰理由	本業務における整備効果の整理にあたっては、現況問題点の見える化と定量的な効果分析、地域経済への波及効果検討、道路利用者に着目した効果検討を実施し、様々な視点から秦野IC関連事業の効果をとりまとめることができた。 また、平成30年11月に実施された事業評価監視委員会の資料作成のため、本業務での将来交通量の推計や整備効果の整理結果を基に適切かつ分かり易い資料作成に努め、さらに事業費の変更やコスト縮減の取り組みについても具体的に明確な資料を作成するなど、業務内容が特に優秀であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-47

ふりがな	にほんこうえいかぶしがいいしゃ とちぎえいぎょうしょ		
会社名	日本工営株式会社 栃木営業所		
ふりがな	あきもと じゅんいち	職種	管理技術者
技術者名	秋本 淳一		
ふりがな	H29いかりだむちよすいちうんようけんとうぎょうむ		
業務名	H29五十里ダム貯水池運用検討業務		
履行期限	(自) 平成30年3月24日 (至) 平成30年12月20日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、五十里ダム堰堤改修事業で設置される選択取水設備の効率的な運用方法(冷温水及び濁水等放流対策)について検討を行い、選択取水設備運用マニュアル(案)の作成、施設完成後の運用変更に伴う現行の操作規則・細則の修正(案)の作成、共同施設等の管理に関して必要な事項を定める現行の管理協定書の修正(案)の作成、また、現在実施している事業の工事記録の取りまとめ等を行うものである。		
表彰理由	五十里ダムは建設から62年が経過し、この間は取水標高が限定されていたことから、ダム建設前と比較して春～夏は冷たい水を、秋～冬は温かい水を放流してきたため、ダム建設当初から下流ではこのような水温の変化傾向に適応した生態系(魚類、植生など)の形成や水利用がなされてきた。 上記業者は、このような状況から、今回の選択取水設備の完成により、これまで続けてきた放流水温が変更されることは、現在のダム下流の生態系や水利用に大きなインパクトを与える可能性が想定されることを指摘。このため、ダム下流の水環境に配慮したシミュレーションを構築し、将来を目標とした流入水温＝放流水温となる【最終運用ルール】を策定するとともに、段階的に流入水温に戻すための【暫定運用ルール】を提案、設定することとし、選択取水設備運用マニュアル(案)を作成した。 なお、シミュレーションの実施にあたっては、五十里ダム直下から下流約20kmの区間において、水温・水質の変化を連続して面的に再現させたモデルを構築し、年間を通じた季節毎の変化にも対応させた予測を行った。また、春・夏において流入支川の水温・濁度の現地一斉測定を行い、予測モデルの精度向上を図るなど、技術力を十分に発揮し業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-48

ふりがな	H30ろめんせいじょうそくてい・ほそうれっかけんとうぎょうむおりえんたるこんさるたんつ・こくさいこうぎょう・れいんぼー・こんさるたんとせつけいぎょうどうたい		
会社名	H30路面性状測定・舗装劣化検討業務オリエンタルコンサルタンツ・国際航業・レインボー・コンサルタント設計共同体		
ふりがな	さかぐち ひろあき	職種	管理技術者
技術者名	坂口 浩昭		
ふりがな	H30ろめんせいじょうそくてい・ほそうれっかけんとうぎょうむ		
業務名	H30路面性状測定・舗装劣化検討業務		
履行期限	(自) 平成30年10月10日 (至) 平成31年3月25日		
事務所名	関東技術事務所		
業務概要	本業務は、関東地方整備局管内の地域別、条件別に整理抽出した代表箇所等の路面性状測定(ひびわれ率・わだち掘れ量・平坦性)を行い、舗装管理に必要なデータのとりまとめ、舗装管理支援システムのデータ作成・更新・入力等、地域別・条件別の代表箇所の路面性状データをを用いた舗装劣化傾向を推定し舗装劣化曲線の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務では、地域別、条件別に整理・抽出した代表箇所(71箇所)の路面性状測定を実施するとともに、舗装の劣化傾向を把握するため、FWD調査や舗装劣化の要因となり得る各種情報を収集整理し、劣化傾向を俯瞰的に確認整理し、得られた情報から交差点や地下埋設区間など、局所的な劣化要因を把握し除外することにより劣化曲線の精度向上を図った。舗装劣化曲線の検討では、最小二乗法による近似式(直線、曲線)、マルコフ推移モデルの3種類を作成し実測値との整合性を検証した。また、収集した情報を有効に活用するため劣化事例集としてとりまとめることを提案し作成した。本業務で得られた成果の一部を第33回日本道路会議にて公表予定である。 以上により、業務の目的を十分に理解し、各種調査・分析・検討項目を適切な工程管理、マネジメント力と豊富な技術力により優れた成果となっており、極めて優良な業務であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-49

ふりがな	かぶしがいいしゃ ちけんこんさるたんつ		
会社名	株式会社 地研コンサルタンツ		
ふりがな	あべ ひろし	職種	主任技術者
技術者名	阿部 博		
ふりがな	H29あらかわじょうりゅうかんないちしつちようさぎょうむ		
業務名	H29荒川上流管内地質調査業務		
履行期限	(自) 平成30年6月16日 (至) 平成31年1月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川上流河川事務所管内の堤防設計等に必要な資料を得るため、ボーリング調査及び土質調査を行うものである。		
表彰理由	本業務は、複数の箇所におけるボーリング調査に加え、堤体探査及び堤防開削部の断面調査を実施するものであった。 いずれの調査についても、速やかな対応が求められる状況において、短期間で執行計画や実施体制を整えるとともに、関係者と速やかな調整を図った上で調査を実施し、迅速な報告がなされ、所内の検討の基礎資料として活用された。 特に、堤防開削部の断面調査については、工事箇所における施工中の現場であったが、工事業者と調整を図りながら安全に配慮し、無事故で調査を実施した。 また、成果に関しても分かりやすく整理され、優れたものであり、高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-50

ふりがな	おうようちしつかぶしがいいしゃ とうきょうじむしょ		
会社名	応用地質株式会社 東京事務所		
ふりがな	しんせい あきら	職種	主任技術者
技術者名	新清 晃		
ふりがな	H29さかがわごがんげんきょうはあくちようさぎょうむ		
業務名	H29坂川護岸現況把握調査業務		
履行期限	(自) 平成30年3月7日 (至) 平成30年8月22日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、導水保全施設を安全に撤去する方法の検討及び、坂川堤防護岸の健全度評価の基礎資料とするために、物理探査及び現地調査を行い護岸変状を把握し、既往資料及び調査結果等から護岸の状況についてとりまとめを行うものである。		
表彰理由	本業務の履行に当たっては、坂川堤防護岸の健全度評価の基礎資料とするため、目的・現地状況等を十分に理解したうえで、適切な現況把握調査のための実施体制を構築すると共に、豊富な経験・知見や優れた技術力をもって業務を安全かつ円滑に遂行した。 護岸背面の空洞化の状況の把握では、まず全体調査を実施した後、測線間隔を密とした詳細調査の実施、探査位置を正確に記録するためのGNSS(衛星測位システム)を搭載した高精度ポジショニングレーダの使用等、探査結果の精度向上に努めた。また、狭い天端道路路上では、小型探査車を選択するなど、通行者へも配慮して調査を実施した結果、苦情・事故等の発生もなかった。 業務全般にわたり発注者との情報共有に努めながら、護岸の状況について詳細を正確に把握しようとしたことはきわめて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-51

ふりがな 会社名	いっばんざいだんほうじん こうきょうようちほしきこう 一般財団法人 公共用地補償機構		
ふりがな 技術者名	すがや あきひこ 菅谷 昭彦	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	とうかんだうほしきょうせつめいとうぎょうむ30E6 東関道補償説明等業務30E6		
履行期限	(自) 平成30年8月11日 (至) 平成31年3月29日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)の工事に必要となる土地の取得等に伴い、多数相続案件等の権利者に対する補償内容の説明等、用地測量、建物等の調査及び再算定業務等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分に理解し、監督職員との綿密な連携を図り、権利者への補償説明を実施するためのわかりやすい資料を作成するなどの確に業務を進め、短期間で関係人117名への補償説明を完了させた。 また、用地測量、建物等の調査及び再算定業務においては、調査職員との十分な打合せに基づき、必要となる情報やデータの分析・検討を行うとともに、高度で専門的な技術力を発揮し、品質の高い業務成果をとりまとめた。 なお、主任担当者は、本業務の目的と内容を十分に理解、把握したうえで調査職員の指示に対し迅速に対応を行うなど、高度な技術力とマネジメント力を発揮し、円滑で正確な業務遂行により優れた成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-52

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃしもん 株式会社四門		
ふりがな 技術者名	いとう まさとし 伊藤 正敏	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	へいせい29ねんどおおみやこくどうあげおどろ2きようちちようさとうぎょうむ(その1) 平成29年度大宮国道上尾道路2期用地調査等業務(その1)		
履行期限	(自) 平成30年3月13日 (至) 平成30年12月20日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	国道17号上尾道路2期事業に必要な土地の取得等に伴い、埼玉県鴻巣市宮前地先から同市登戸地先における用地測量及び用地調査等業務を行うものである。 ・用地測量 1式(2.52万㎡) ・用地調査等 1式(木造建物29棟、非木造建物6棟ほか)		
表彰理由	用地測量については、関係機関との協議を円滑に進め、他動的要素の高い境界確認業務について、外業悪条件の中、想定される体制を綿密に準備した結果、全ての地権者から承諾を得られ、工程管理どおりに成果が提出された。 物件調査については、多数の権利者を対象とする共同住宅や工場を含む住宅連たん地における多岐にわたる補償内容について、高度な知識と豊富な経験を活かして有効な提案がなされ、対象区域全ての物件調査算定を完成させた。 用地測量から物件調査への連携も円滑であり、これら質の高い業務執行により、迅速な成果提出がなされ、用地取得進捗に大きく寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-53

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ みかみ 株式会社 ミカミ		
ふりがな 技術者名	さいとう いっせい 斎藤 一誠	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H30こくどう6ごう なこそばいばすようちちようさとう(NO.42・NO.54かん)ぎょうむ H30国道6号勿来バイパス用地調査等(NO.42・NO.54間)業務		
履行期限	(自) 平成30年8月25日 (至) 平成31年1月18日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道6号勿来バイパス事業に必要となる茨城県北茨城市関本町関本中地先の土地等の取得に伴う、権利調査・用地測量及び物件等の調査(立竹木の調査及び算定)を行うものである。		
表彰理由	現地は、急傾斜の山林で一部には岩も露出している様な状況であったが、高い安全意識をもって業務が履行され、特に用地測量における土地境界の立会確認作業にあたっては、土地所有者の方々の安全確保に努め、現地状況等によっては映像を活用するなど、丁寧な対応がとられていた。 これらは、各土地所有者から好感を得られており、今後の用地協議にも良い影響が期待できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-54

ふりがな 会社名	につしょうそくりようせつけい かぶしがいいしゃ 日昌測量設計 株式会社		
ふりがな 技術者名	つかはら かずひさ 塚原 一寿	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H29わたらせがわかわぐちがわさんごうさほうえんていようちちようさとうぎょうむ H29渡良瀬川川口川三号砂防堰堤用地調査等業務		
履行期限	(自) 平成29年9月12日 (至) 平成30年8月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、群馬県桐生市黒保根町地先において、川口川三号砂防堰堤に必要となる土地の取得を目的とした土地の測量及び調査(立竹木調査、独立工作物調査、砂防指定地申請書作成)をおこなったものである。		
表彰理由	本業務の履行箇所は、法務局の公図等の調査の結果、国土調査未済で公図混乱及び測量範囲も広大で、地図訂正するための土地の測量が困難な地域である。 土地の測量は、関係官庁との調整・資料収集、現地の利用状況確認等の事前準備作業を綿密に実施することで、地権者トラブル等もなくスムーズに実施した。 現地作業は山間部で安全面確保のために境界立会いルートの下草刈り、崩落箇所等の危険箇所への簡易看板の設置、地権者用の安全ベスト、ヘルメット等の準備を行うことで事故等もなく現地作業を行った。 建設行政のイメージアップとして現地作業実施後には地域貢献としてゴミ拾い等の清掃活動を行った。 本業務について、業務の趣旨、発注者からの指示事項を十分に理解し、積極的かつ迅速に対応する等必要とされる技術力を十分に発揮し優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-55

ふりがな	にほんかいようこんさるたんとかぶしきがいしゃ		
会社名	日本海洋コンサルタント株式会社		
ふりがな	くげ しんいち	職種	管理技術者
技術者名	久下 真一		
ふりがな	かしまこうおよびいばらきこうこうわんせいびにかんするけんとうぎょうむ		
業務名	鹿島港及び茨城港港湾整備に関する検討業務		
履行期限	(自) 平成30年7月26日 (至) 平成31年3月22日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
業務概要	本業務は、鹿島港港湾整備に関する検討及び茨城港港湾整備に関する検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、鹿島港外港地区の静穏度解析や茨城港中央ふ頭地区の事業再評価資料作成・岸壁断面の検討及びケーソン海上打継場の施工検討などを行うものであり、多岐にわたる複数の検討項目に対して、計画通り業務を進め、多面的な視点で検討したものである。 具体的には、茨城港常陸那珂港区の国際物流ターミナル整備事業の再評価の検討では、現況の把握・整理、ヒアリング調査、費用対効果分析、整備効果の推計、施工上の工夫とその効果に対して、費用対効果に表れにくい港湾の整備効果を推計するなど、適切にとりまとめ、その説明資料を作成した。 また、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭E岸壁整備の検討では、施工条件の整理及び課題の抽出整理、概算事業費の算定について、多面的の視点から検討し、精度の高い成果を収めた。 さらに、茨城港常陸那珂港区東防波堤のケーソン製作に使用する海上打継場整備の検討において、施工ステップに合わせた概算工事費の算定及び工程表の作成や、鹿島港港湾整備に必要な検討に対しても、業務の内容を十分に理解した上で高精度の内容でとりまとめられた。 これらの多岐にわたる複数の検討項目に迅速に対応し、的確な検討を行うとともに、確実に業務を遂行し優秀な成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-56

ふりがな	ぱしふいっくこんさるたんつとかぶしきがいしゃしゅとけんほんしゃ		
会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社首都圏本社		
ふりがな	すずき のぶお	職種	管理技術者
技術者名	鈴木 信夫		
ふりがな	よこはまこうしんほんもくちくにおけるしせつせいびけんとうぎょうむ		
業務名	横浜港新本牧地区における施設整備検討業務		
履行期限	(自) 平成29年8月25日 (至) 平成30年5月28日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、横浜港新本牧ふ頭地区で計画している新たな港湾施設整備における、岸壁構造、護岸構造、中仕切り堤構造及び用地造成等について、それらの構造検討及び概算工費、概略工程等を検討するものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、現地調査に先行して横浜港内の物理的な数値や特性を的確に想定した上で業務を実施しつつ現地調査への助言も積極的に行うとともに、その結果を速やかに検討に反映させる等を行い、横浜港新本牧地区の新たな施設整備計画の検討全般に対して、短期間での品質向上及び効率化に大きく寄与した。 また、本業務の対象は、主要施設延長は延べ5000m超、用地造成計画は100ha超という膨大な範囲・施設数であったが、各検討手順の的確な設定や各施設毎の段階的な照査も随時行い、迅速かつ精度の高い概算工事費及び概略工程の整理に結びつけ、これらの成果は新規事業計画の設定においても有効に活用できる結果となった。 加えて、検討条件を明確化できない状況で検討結果を向上させるための取り組みとして、有限要素法による動的有効応力解析を多数実施し条件毎の検証を行うことで、品質の高い検討結果に結びつけ、優れた業務成果をあげた。		

ふりがな	かぶしがいいしやにほんこうわんこんさるたんと		
会社名	株式会社日本港湾コンサルタント		
ふりがな	しばた だいすけ	職種	管理技術者
技術者名	柴田 大介		
ふりがな	よこはまこうほんもくちくがんぺきこうぞうけんとうぎょうむ		
業務名	横浜港本牧地区岸壁構造検討業務		
履行期限	(自) 平成30年7月31日 (至) 平成31年3月20日		
事務所名	横浜港湾空港技術調査事務所		
業務概要	本業務は、横浜港本牧地区における、耐震強化岸壁の構造検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、耐震強化岸壁の基本設計を経験し、耐震強化岸壁の検討に精通しているとともに、検討対象が供用中の岸壁に隣接するため、施工時における隣接岸壁への影響を含めた総合的な構造検討の技術力を有している事が必要不可欠である。 当該受注者は耐震強化岸壁の設計業務に関して豊富な経験を有し、かつ精通した技術者を配置するとともに、技術的課題に対して、積極的に発注者と意思疎通を図るなど、業務に対する前向きかつ柔軟な姿勢が見られた。 また、本業務はCIMモデル作成の試行業務として、港湾分野において初めてCIMモデルを作成した業務の一つである。本業務では周辺施設を含めた3次元モデルを作成し、施工時の課題整理を行う等の提案を積極的に行い、優れた技術力をもって業務の品質向上に努めた。 さらに、本施設の施工に伴う周辺施設への影響を考慮し、既存施設の安定性照査、及び、施工時における隣接岸壁への影響を考慮した構造形式の提案等を行い、業務目的を十分に満足する成果を上げた。		

平成 3 0 年度 優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-1

ふりがな 会社名	ばしふいっくこんさるたんつかぶしがいいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	はまぐち けんいちろう 浜口 憲一郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H29・30ひたちかないりゅうりょうかんそくほうさくけんとうぎょうむ H29・30常陸管内流量観測方策検討業務		
履行期限	(自) 平成29年9月12日 (至) 平成30年11月29日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、常陸河川国道事務所管内における流量観測の課題と対応方策を整理するものである。また、渇水対策を実施する上で重要な観測地点である下国井及び榊橋上地点において、水平設置型ADCPを用いた流量観測を実施するために必要な検討を行うとともに、川堀地点において、画像処理型流量観測手法を用いた高水流量観測を実施するために必要な検討を行うものである。		
表彰理由	「水平設置型ADCP」や「画像処理型流量観測」などの流量観測手法の新技术を活用し、感潮区間での低水流量観測や浮子観測法では適正な観測精度が確保できない観測所における高水流量観測の手法を検討し、流量観測の精度向上に寄与した。また、これらの検討に当たっては、実観測での試行が必要であることから、別途契約している流量観測業務の受注者に、新技术を活用した流量観測手法の留意点等を説明し、現地観測のフォロー体制を確保する等、先進的な取り組みが円滑に進むよう努めた。		